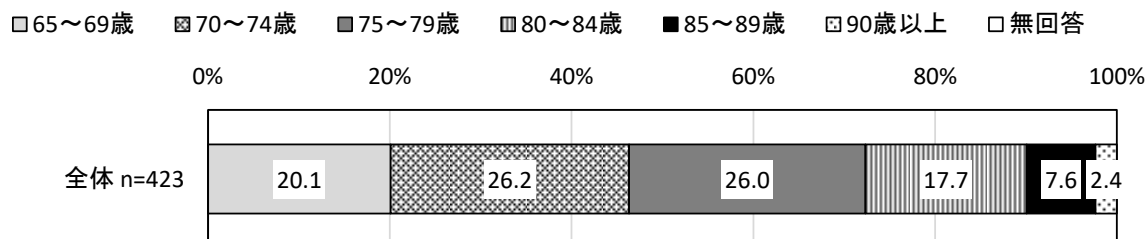


2 高齢者一般調査

(1) 回答者属性

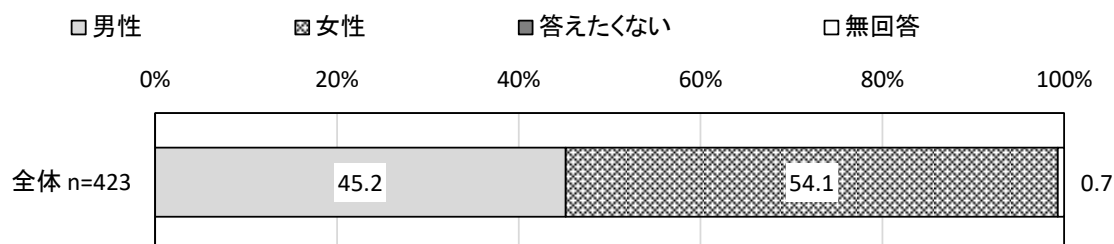
問1 年齢はいくつですか。(回答は1つ)

「70～74歳」の割合が26.2%と最も高く、次いで「75～79歳」の割合が26.0%、「65～69歳」の割合が20.1%となっています。



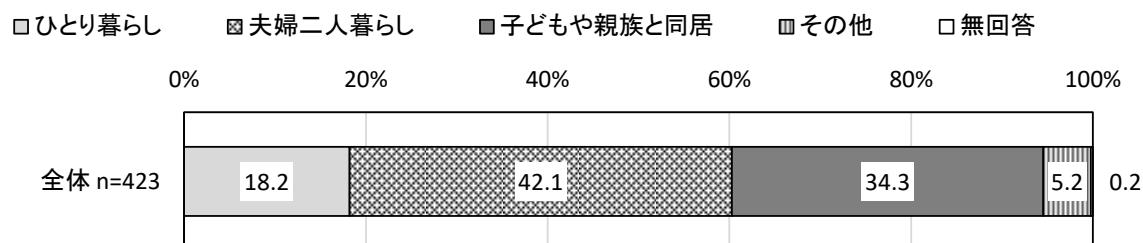
問2 性別はどちらですか。(回答は1つ)

「男性」の割合が45.2%、「女性」の割合が54.1%となっています。



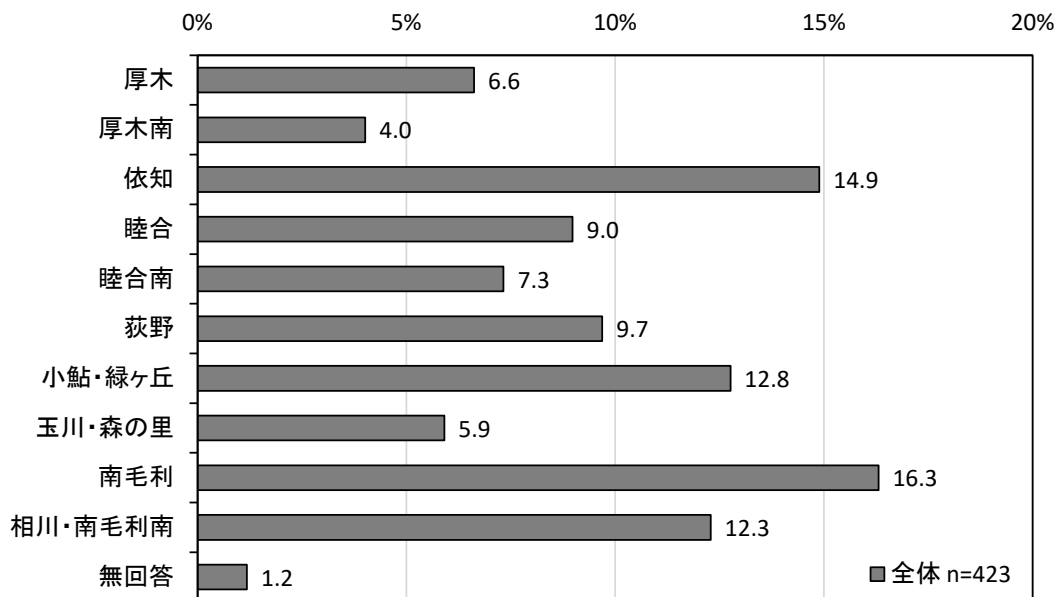
問3 世帯構成は次のうちどれですか。(回答は1つ)

「夫婦二人暮らし」の割合が42.1%と最も高く、次いで「子どもや親族と同居」の割合が34.3%、「ひとり暮らし」の割合が18.2%となっています。



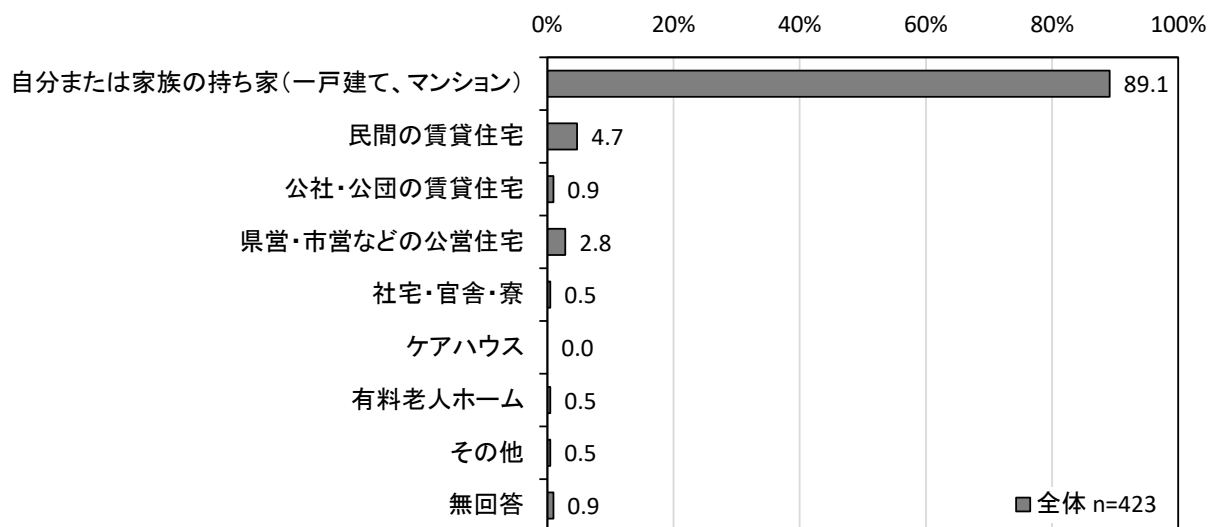
問4 お住まいの地区をお教えてください。(回答は1つ)

「南毛利」の割合が16.3%と最も高く、次いで「依知」の割合が14.9%、「小鮎・緑ヶ丘」の割合が12.8%となっています。



問5 お住まいは次のうちどれですか。(回答は1つ)

「自分または家族の持ち家(一戸建て、マンション)」の割合が89.1%と最も高く、次いで「民間の賃貸住宅」の割合が4.7%、「県営・市営などの公営住宅」の割合が2.8%となっています。

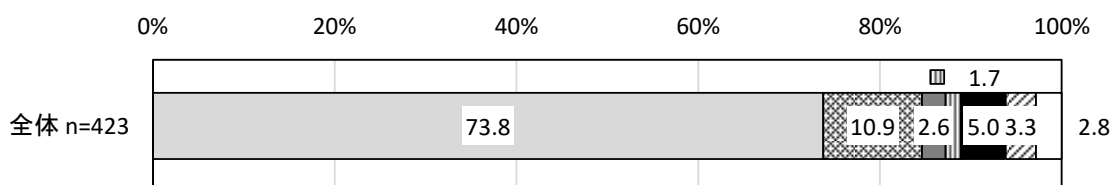


(2) 生活の状況について

問6 世帯の主な収入は次のうち何ですか。(回答は1つ)

「本人又は配偶者の年金収入」の割合が73.8%と最も高く、次いで「本人又は配偶者の給与、自営による収入など」の割合が10.9%、「子どもや親族の収入(同居している人のみ)」の割合が5.0%となっています。

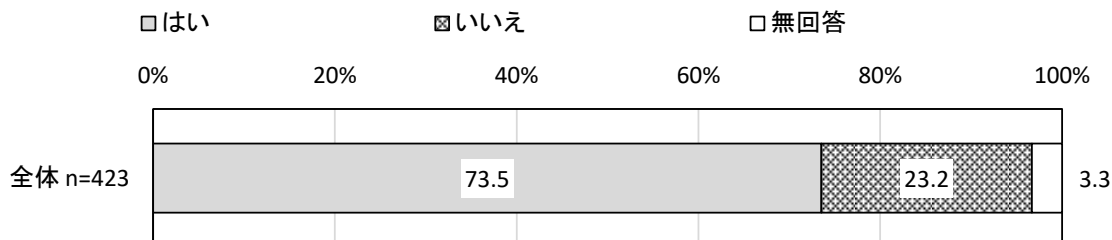
- 本人又は配偶者の年金収入
- 家賃、地代、配当金など
- 子どもや親族の収入(同居している人のみ)
- その他
- 本人又は配偶者の給与、自営による収入など
- 預貯金や退職金
- 子どもや親族などからの仕送り
- 無回答



問7 あなたはふだん、次のようなことがありますか。(それぞれ回答は1つ)

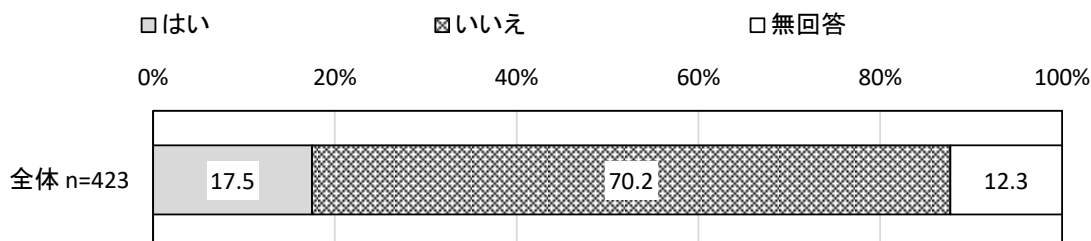
(1) 近所の友人・知人と親しく話をする

「はい」の割合が73.5%、「いいえ」の割合が23.2%となっています。



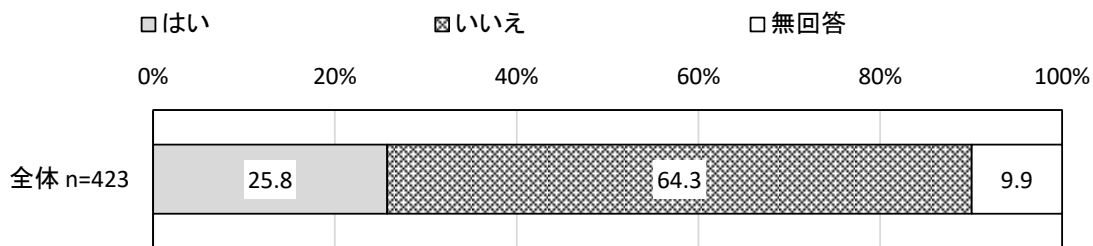
(2) 一日中、誰とも話さないことがある

「はい」の割合が17.5%、「いいえ」の割合が70.2%となっています。



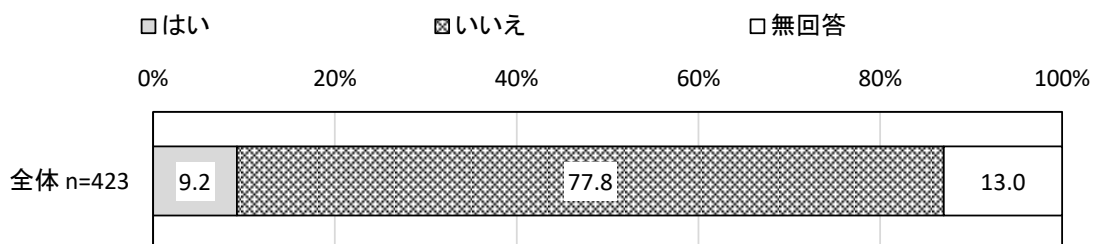
(3) 食事はひとりでとることが多い

「はい」の割合が25.8%、「いいえ」の割合が64.3%となっています。



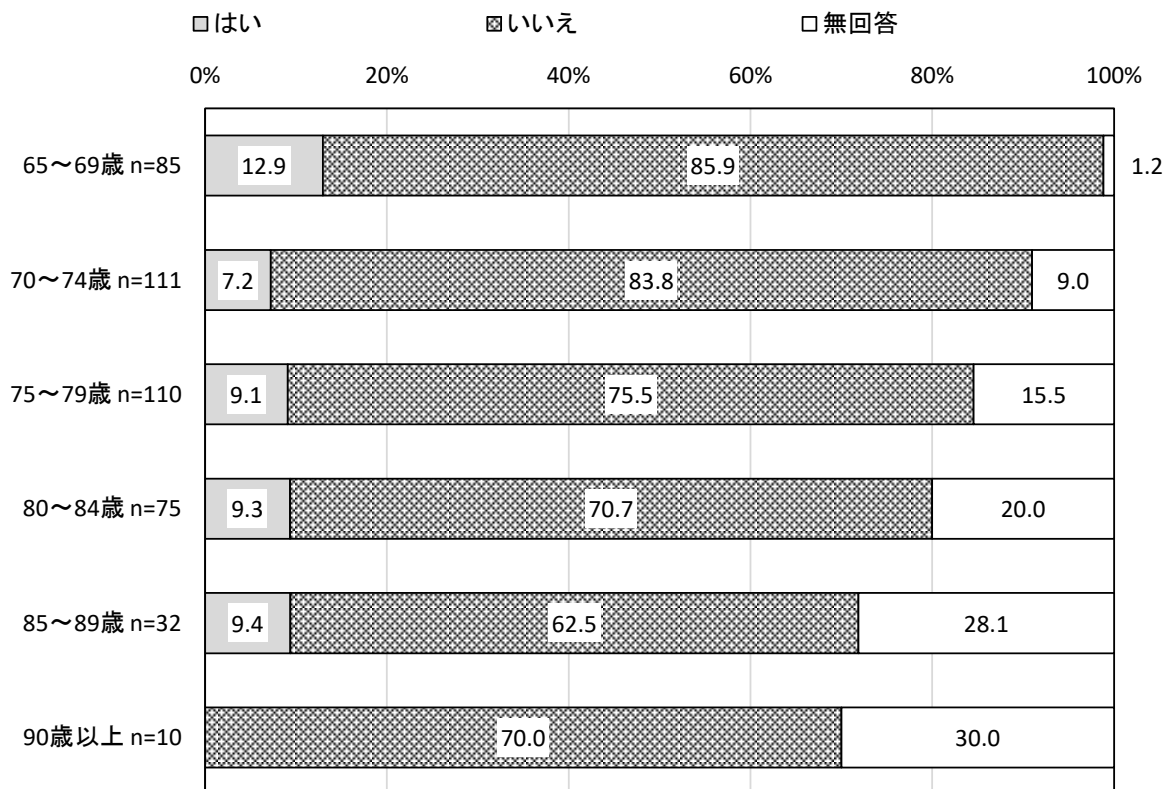
(4) 人と話すのがおっくうだ

「はい」の割合が9.2%、「いいえ」の割合が77.8%となっています。



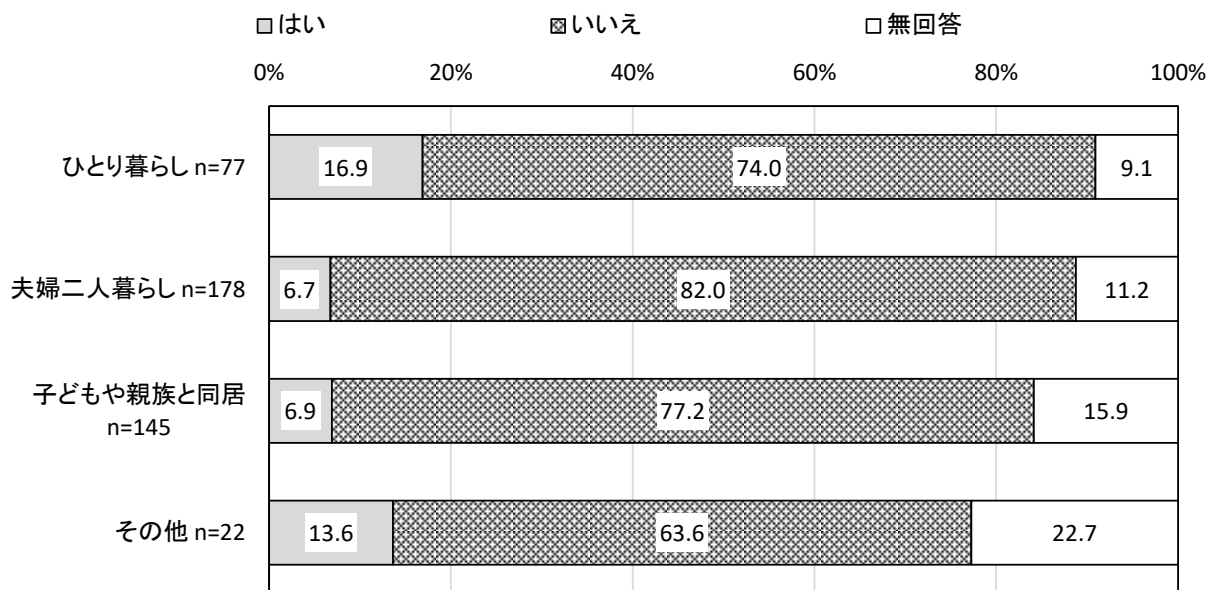
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、65～69歳、70～74歳で「いいえ」の割合が高くなっています。



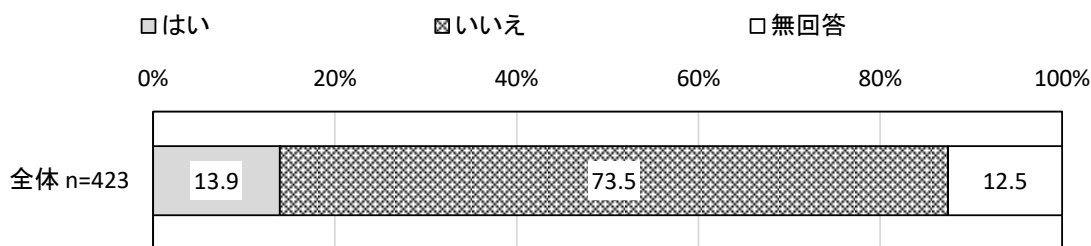
【世帯類型別】

世帯類型別でみると、他に比べ、夫婦二人暮らしで「いいえ」の割合が高くなっています。



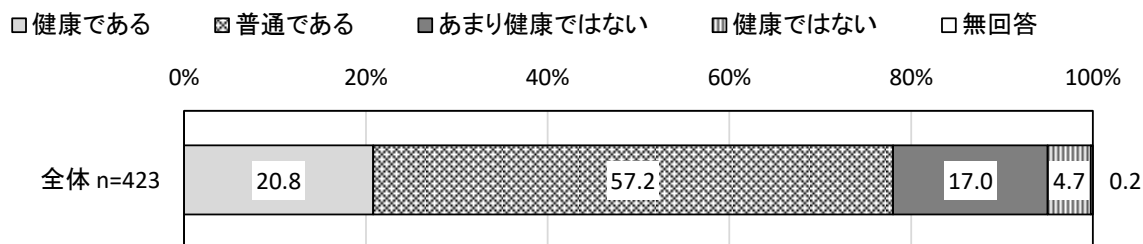
(5) 孤立感（孤独感）を感じることもある

「はい」の割合が13.9%、「いいえ」の割合が73.5%となっています。



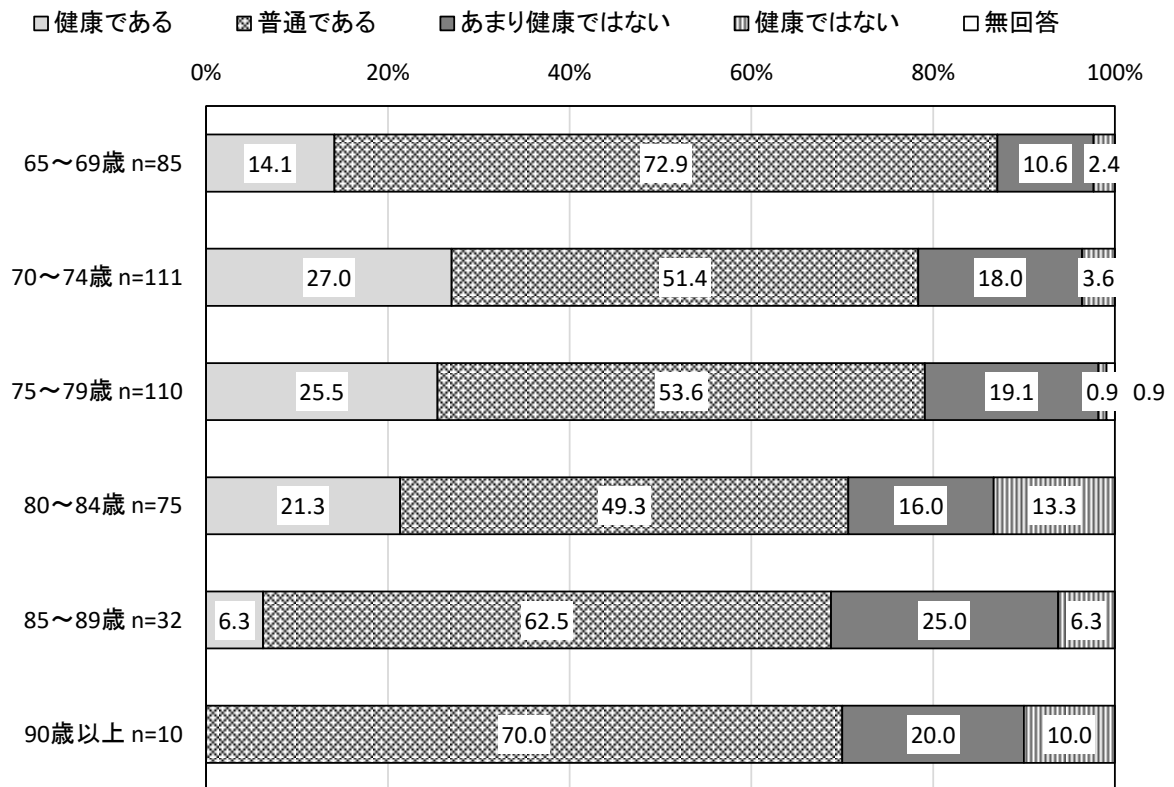
問8 現在、あなたは健康だと思いますか。（回答は1つ）

「普通である」の割合が57.2%と最も高く、次いで「健康である」の割合が20.8%、「あまり健康ではない」の割合が17.0%となっています。



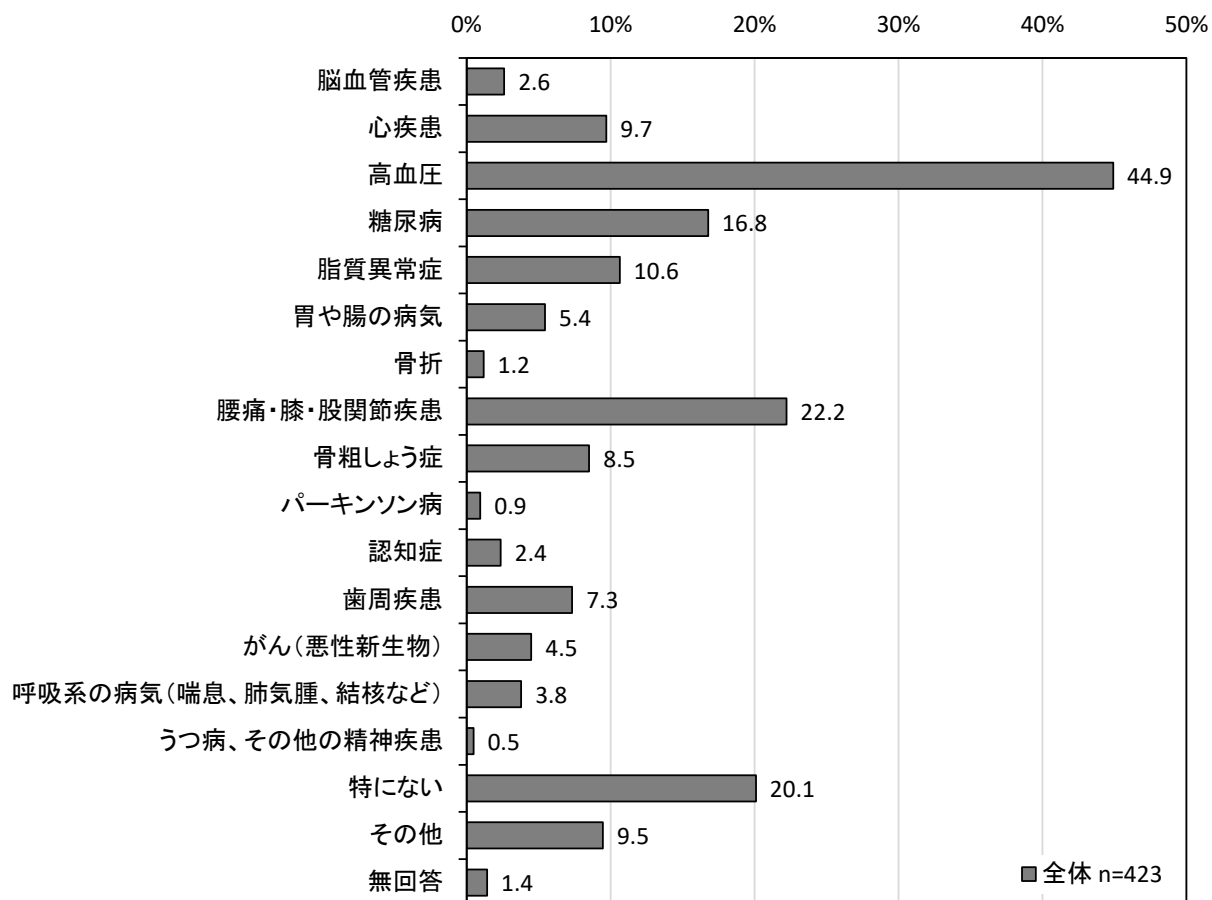
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、70～74歳、75～79歳で「健康である」の割合が、65～69歳、90歳以上で「普通である」の割合が、85～89歳で「あまり健康ではない」の割合が高くなっています。



問9 現在、以下の病気等にかかっている、または治療中ですか。(該当するものすべてに回答)

「高血圧」の割合が44.9%と最も高く、次いで「腰痛・膝・股関節疾患」の割合が22.2%、「特にない」の割合が20.1%となっています。



II 調査結果

【年齢階級別】

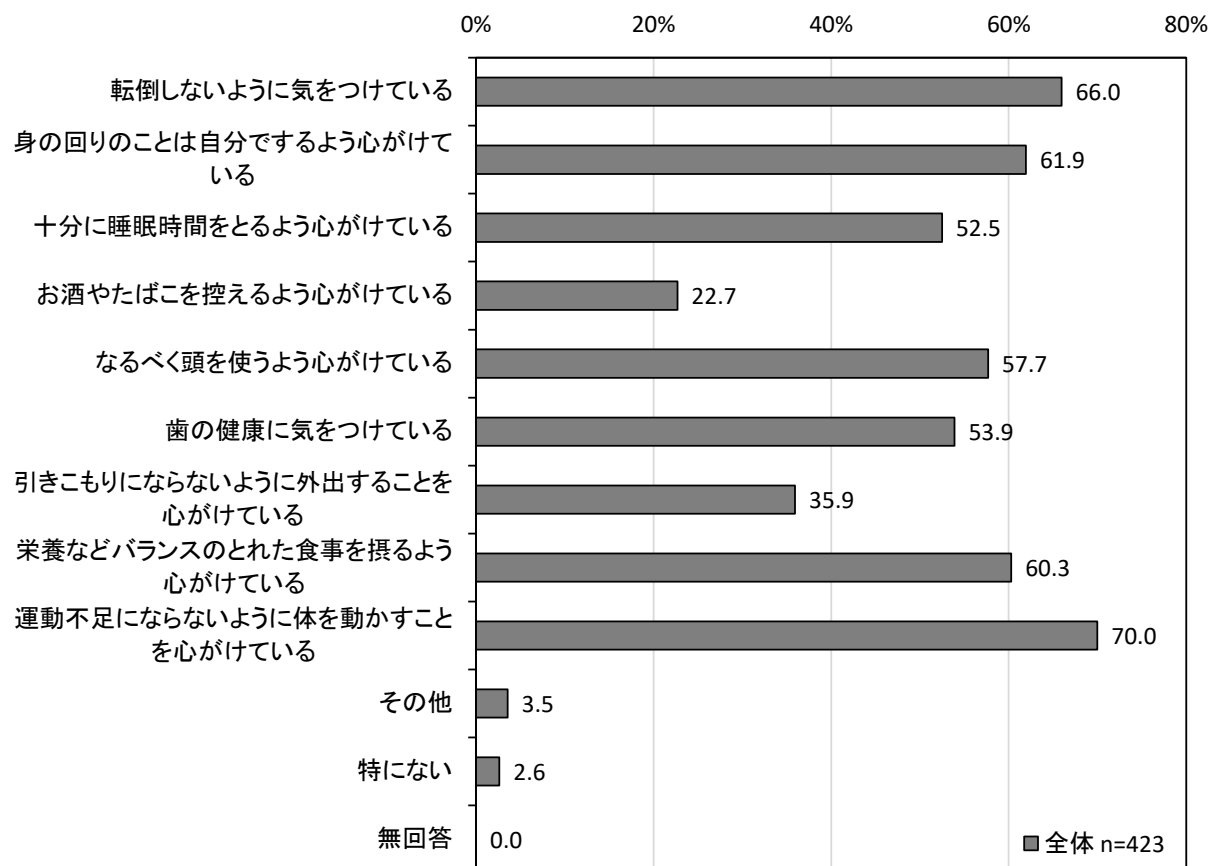
年齢階級別で見ると、他に比べ、90歳以上で「心疾患」の割合が、80～84歳で「糖尿病」の割合が、85～89歳で「腰痛・膝・股関節疾患」の割合が、85～89歳、90歳以上で「骨粗しょう症」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(件)	脳血管疾患	心疾患	高血圧	糖尿病	脂質異常症	胃や腸の病気	骨折	腰痛・膝・股関節疾患	骨粗しょう症	パーキンソン病	認知症	歯周疾患	がん(悪性新生物)	呼吸系の病気(喘息、肺気腫、結核など)	うつ病、その他の精神疾患	特になし	その他	無回答
65～69歳	85	1.2	7.1	32.9	12.9	12.9	2.4	0.0	15.3	3.5	1.2	0.0	5.9	2.4	2.4	0.0	28.2	10.6	3.5
70～74歳	111	1.8	2.7	46.8	15.3	15.3	4.5	0.9	18.9	6.3	1.8	0.9	8.1	6.3	0.9	0.9	24.3	7.2	0.0
75～79歳	110	0.9	13.6	49.1	14.5	10.0	9.1	1.8	21.8	9.1	0.0	0.0	7.3	6.4	3.6	0.0	16.4	13.6	1.8
80～84歳	75	6.7	16.0	49.3	25.3	8.0	4.0	2.7	29.3	9.3	0.0	6.7	8.0	4.0	6.7	0.0	12.0	9.3	1.3
85～89歳	32	6.3	6.3	43.8	21.9	0.0	9.4	0.0	34.4	21.9	3.1	9.4	9.4	0.0	9.4	0.0	15.6	3.1	0.0
90歳以上	10	0.0	30.0	50.0	10.0	0.0	0.0	0.0	30.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	20.0	0.0	0.0

**問 10 あなたは、日頃生活する上で、気をつけていることはありますか。
(該当するものすべてに回答)**

「運動不足にならないように体を動かすことを心がけている」の割合が 70.0%と最も高く、次いで「転倒しないように気をつけている」の割合が 66.6%、「身の回りのことは自分でできるよう心がけている」の割合が 61.9%、「身の回りのことは自分でできるよう心がけている」の割合が 61.9%となっています。



【年齢階級別】

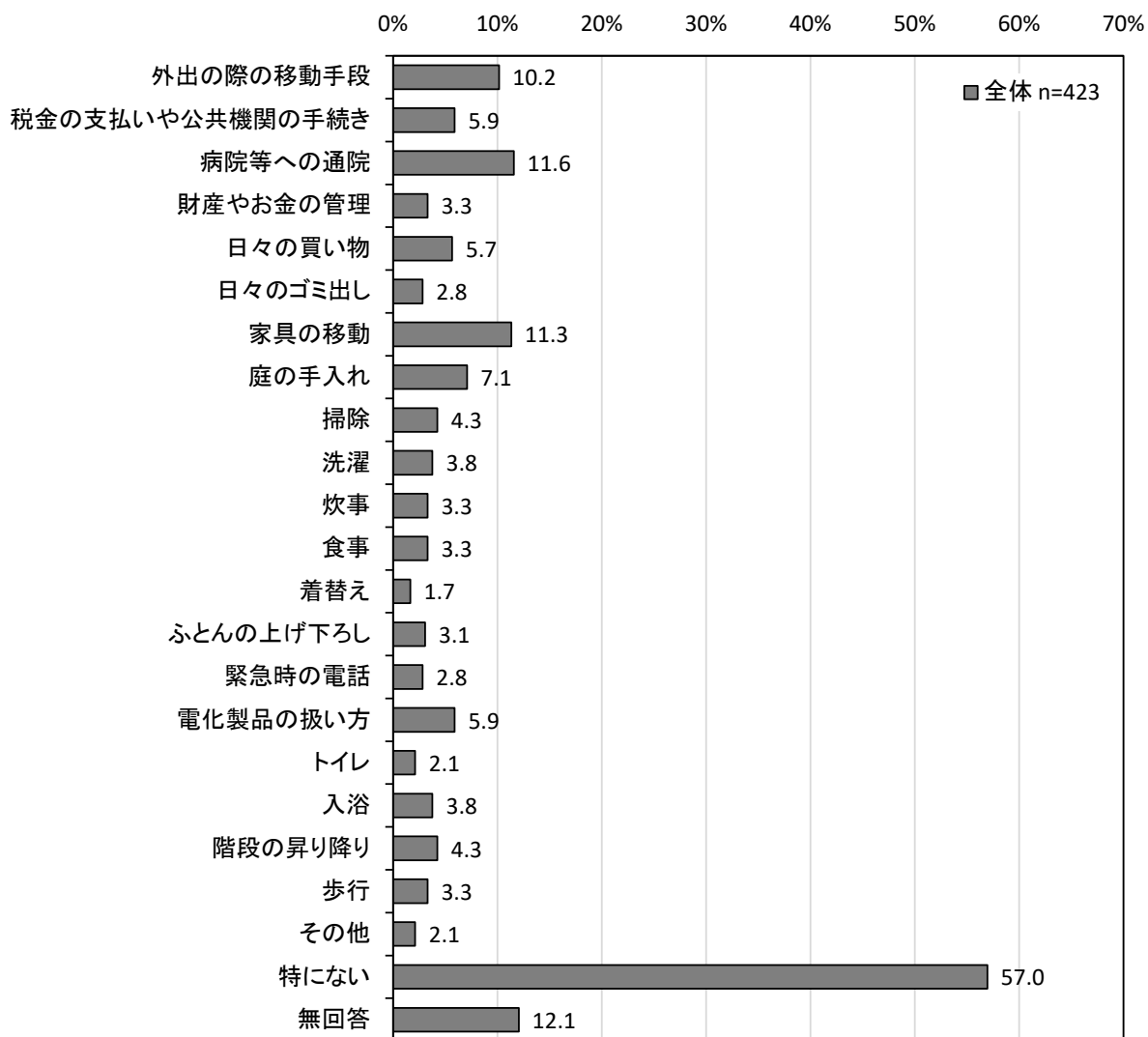
年齢階級別で見ると、他に比べ、80～84歳、85～89歳で「転倒しないように気をつけている」の割合が、75～79歳、80～84歳、85～89歳で「身の回りのことは自分でするよう心がけている」の割合が、80～84歳で「なるべく頭を使うよう心がけている」の割合が、75～79歳、80～84歳で「運動不足にならないように体を動かすことを心がけている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	転倒しないように気をつけている	身の回りのことは自分でするよう心がけている	十分に睡眠時間をとるよう心がけている	お酒やたばこを控えるよう心がけている	なるべく頭を使うよう心がけている	歯の健康に気をつけている	引きこもりにならないよう外出することを心がけている	栄養などバランスのとれた食事を摂るよう心がけている	運動不足にならないように体を動かすことを心がけている	その他	特になし	無回答
65～69歳	85	48.2	47.1	49.4	18.8	50.6	54.1	28.2	57.6	65.9	2.4	3.5	0.0
70～74歳	111	58.6	55.9	51.4	20.7	56.8	57.7	34.2	62.2	70.3	3.6	2.7	0.0
75～79歳	110	72.7	70.0	53.6	24.5	60.9	55.5	37.3	62.7	75.5	5.5	1.8	0.0
80～84歳	75	81.3	73.3	58.7	28.0	68.0	53.3	45.3	65.3	77.3	4.0	4.0	0.0
85～89歳	32	81.3	71.9	56.3	28.1	56.3	46.9	43.8	56.3	53.1	0.0	0.0	0.0
90歳以上	10	60.0	50.0	20.0	0.0	20.0	20.0	10.0	10.0	40.0	0.0	0.0	0.0

**問 11 あなたは、日常生活の上で手助けが必要と感じるなどの困っていることはありますか。
(該当するものすべてに回答)**

「特にない」の割合が57.0%と最も高く、次いで「病院等への通院」の割合が11.6%、「家具の移動」の割合が11.3%となっています。



II 調査結果

【年齢階級別】

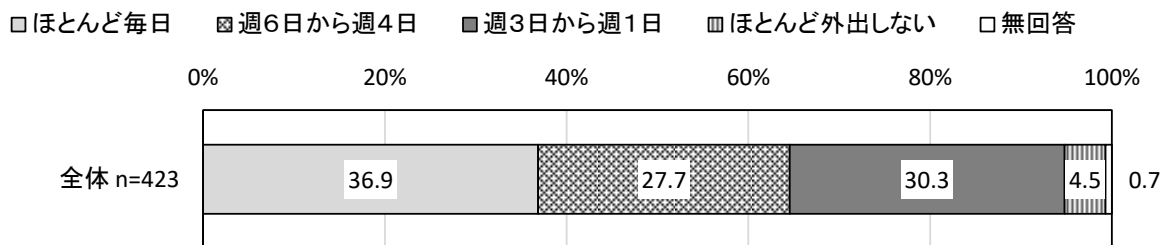
年齢階級別で見ると、他に比べ、90歳以上で多くの項目の割合が高くなっています。また、65～69歳で「特にない」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	外出の際の移動手段	税金の支払いや公共機関の手続き	病院等への通院	財産やお金の管理	日々の買い物	日々のゴミ出し	家具の移動	庭の手入れ	掃除	洗濯	炊事	食事	着替え	ふとんの上げ下ろし	緊急時の電話	電化製品の扱い方	トイレ	入浴	階段の昇り降り	歩行	その他	特にない	無回答
65～69歳	85	5.9	2.4	3.5	1.2	3.5	1.2	4.7	2.4	1.2	0.0	1.2	2.4	1.2	1.2	1.2	3.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	77.6	7.1
70～74歳	111	1.8	3.6	2.7	1.8	0.9	1.8	8.1	8.1	0.9	1.8	0.9	1.8	0.9	1.8	0.9	2.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	83.1	16.2
75～79歳	110	8.2	1.8	8.2	0.9	4.5	2.7	10.9	3.6	4.5	2.7	2.7	1.8	0.0	1.8	2.7	5.5	0.0	0.9	1.8	0.9	4.5	55.5	12.7
80～84歳	75	17.3	12.0	24.0	6.7	12.0	2.7	17.3	10.7	6.7	2.7	2.7	5.3	2.7	1.3	4.0	8.0	4.0	8.0	8.0	5.3	1.3	44.0	14.7
85～89歳	32	25.0	15.6	34.4	6.3	9.4	6.3	18.8	18.8	12.5	9.4	15.6	6.3	6.3	15.6	6.3	18.8	6.3	9.4	12.5	12.5	0.0	28.1	6.3
90歳以上	10	80.0	30.0	50.0	30.0	30.0	20.0	40.0	10.0	20.0	80.0	20.0	20.0	10.0	20.0	20.0	10.0	10.0	30.0	30.0	20.0	0.0	20.0	0.0

単位: %

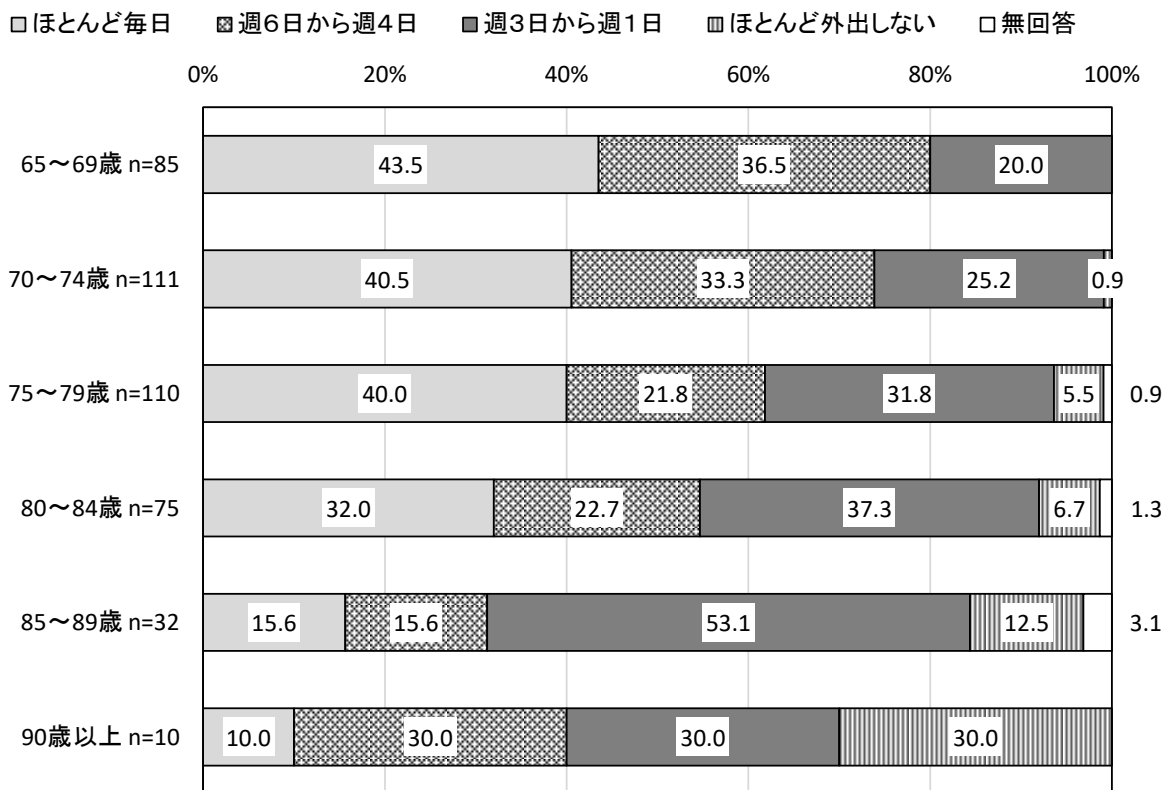
問12 あなたは、週に何日ぐらい外出しますか。買い物や友人宅への訪問、通院など、外出の理由は問いません。なお、徒歩や交通手段の使用など、どんな形でもかまいません。(回答は1つ)

「ほとんど毎日」の割合が36.9%と最も高く、次いで「週3日から週1日」の割合が30.3%、「週6日から週4日」の割合が27.7%となっています。



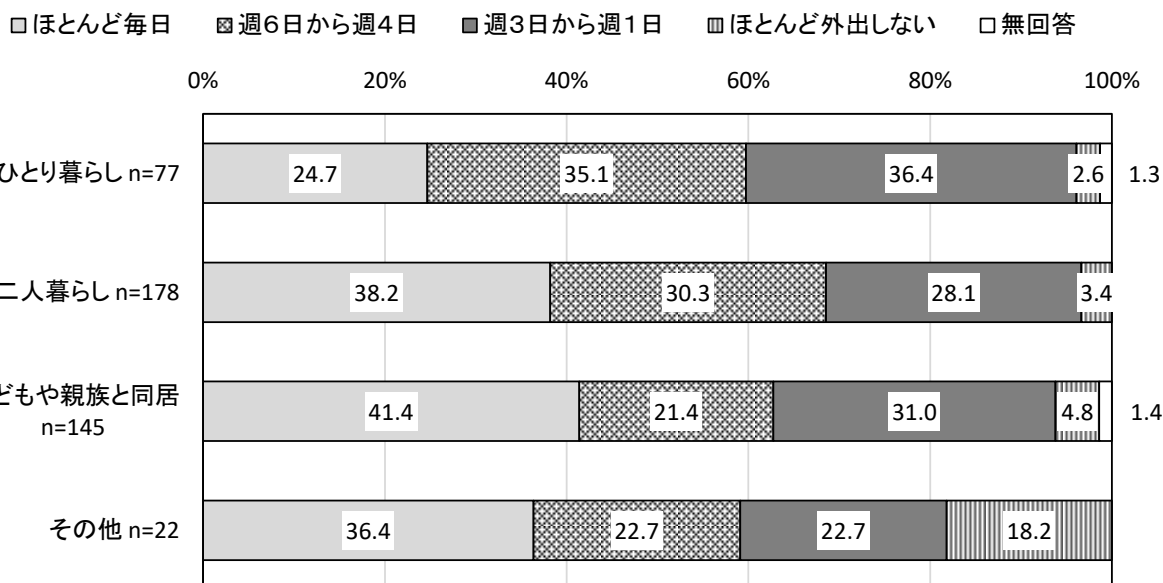
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、65～69歳で「ほとんど毎日」「週6日から週4日」の割合が、85～89歳で「週3日から週1日」の割合が、90歳以上で「ほとんど外出しない」の割合が高くなっています。



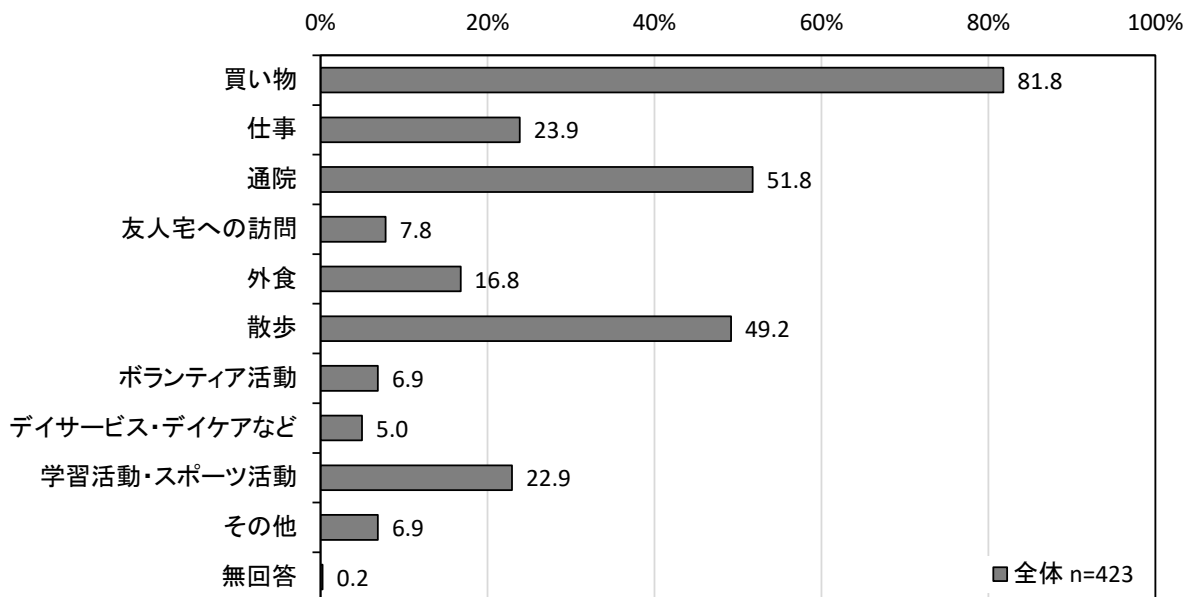
【世帯類型別】

世帯類型別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「週6日から週4日」「週3日から週1日」の割合が高くなっています。



問 13 あなたが外出する理由は、何ですか。（該当するものすべてに回答）

「買い物」の割合が 81.8%と最も高く、次いで「通院」の割合が 51.8%、「散歩」の割合が 49.2%となっています。



【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、65～69歳、80～84歳で「買い物」の割合が、65～69歳で「仕事」の割合が、85～89歳で「通院」の割合が、70～74歳で「外食」「散歩」の割合が、90歳以上で「デイサービス・デイケアなど」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	買い物	仕事	通院	友人宅への訪問	外食	散歩	ボランティア活動	デイサービス・デイケアなど	学習活動・スポーツ	その他	無回答
65～69歳	85	87.1	50.6	35.3	8.2	16.5	34.1	8.2	2.4	20.0	9.4	0.0
70～74歳	111	82.9	28.8	54.1	11.7	21.6	59.5	9.0	0.0	23.4	7.2	0.0
75～79歳	110	82.7	14.5	54.5	4.5	11.8	53.6	7.3	0.9	29.1	6.4	0.0
80～84歳	75	86.7	10.7	58.7	9.3	18.7	48.0	2.7	8.0	20.0	6.7	0.0
85～89歳	32	65.6	6.3	68.8	3.1	15.6	46.9	3.1	15.6	21.9	3.1	3.1
90歳以上	10	30.0	0.0	30.0	0.0	10.0	30.0	10.0	70.0	0.0	0.0	0.0

【世帯類型別】

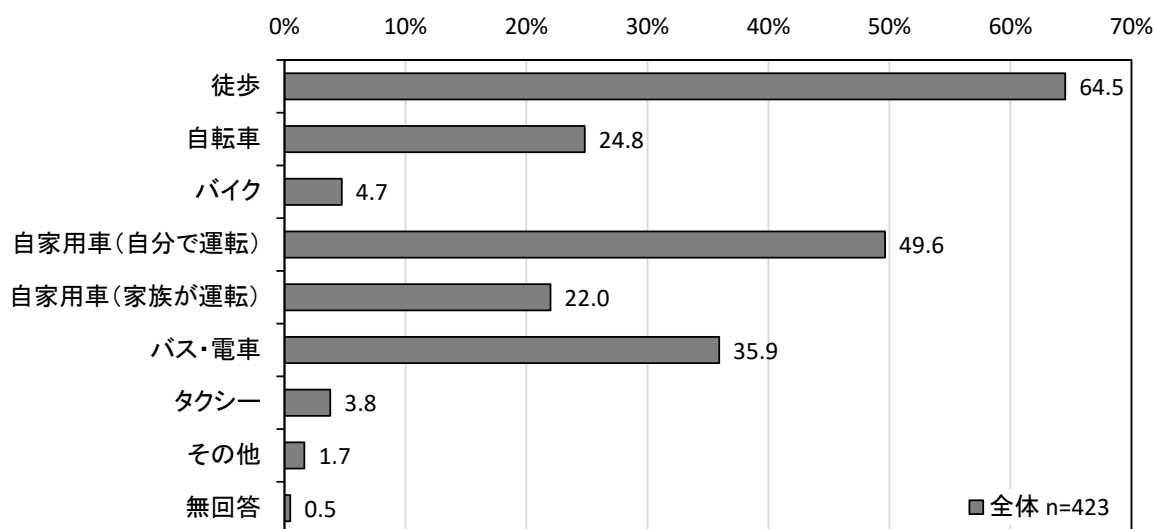
世帯類型別で見ると、他に比べ、ひとり暮らし、夫婦二人暮らしで「買い物」の割合が、夫婦二人暮らしで「仕事」「散歩」「学習活動・スポーツ活動」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	買 い 物	仕 事	通 院	友 人 宅 へ の 訪 問	外 食	散 歩	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	ケ ー ア サ ー ビ ス ・ デ ィ	学 習 活 動 ・ ス ポ ー ツ 活 動	そ の 他	無 回 答
ひとり暮らし	77	89.6	22.1	46.8	5.2	15.6	48.1	3.9	5.2	22.1	9.1	0.0
夫婦二人暮らし	178	86.0	28.1	52.8	10.7	19.1	55.6	7.3	1.7	28.7	5.1	0.6
子どもや親族と同居	145	75.9	20.7	51.0	4.8	15.2	42.1	6.9	8.3	17.9	6.9	0.0
その他	22	59.1	13.6	68.2	13.6	9.1	50.0	13.6	9.1	13.6	9.1	0.0

問 14 あなたが外出する際の、移動方法は何ですか。(該当するものすべてに回答)

「徒歩」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「自家用車(自分で運転)」の割合が 49.6%、「バス・電車」の割合が 35.9%となっています。



【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、75～79歳で「徒歩」の割合が、65～69歳で「自転車」「自家用車（自分で運転）」の割合が、90歳以上で「自家用車（家族が運転）」の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「自転車」「自家用車（自分で運転）」の割合が低くなり、「自家用車（家族が運転）」の割合が高くなる傾向があります。

単位：%

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自家用車 (自分で運転)	自家用車 (家族が運転)	バス・電車	タクシー	その他	無回答
65～69歳	85	58.8	31.8	7.1	<u>68.2</u>	17.6	28.2	2.4	0.0	0.0
70～74歳	111	<u>65.8</u>	28.8	7.2	55.9	27.9	39.6	0.9	1.8	0.0
75～79歳	110	<u>72.7</u>	25.5	4.5	47.3	16.4	40.9	4.5	0.0	0.0
80～84歳	75	<u>61.3</u>	21.3	1.3	46.7	17.3	40.0	6.7	4.0	0.0
85～89歳	32	<u>65.6</u>	6.3	0.0	9.4	25.0	25.0	9.4	3.1	3.1
90歳以上	10	30.0	0.0	0.0	0.0	<u>80.0</u>	10.0	0.0	10.0	10.0

【世帯類型別】

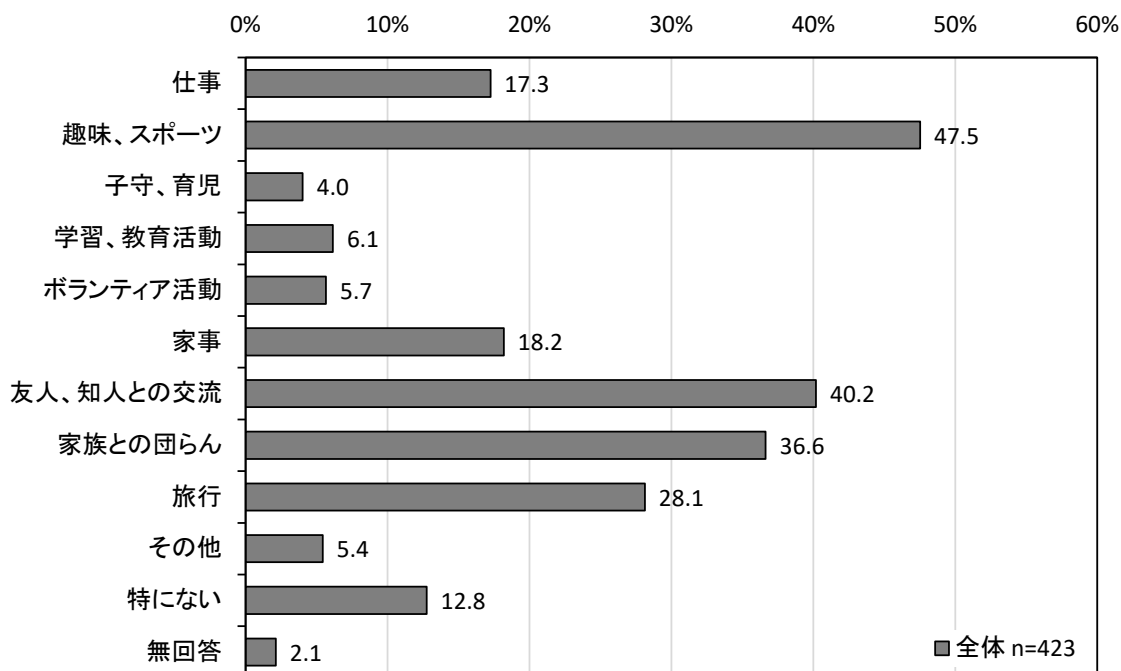
世帯類型別で見ると、他に比べ、ひとり暮らし、夫婦二人暮らしで「徒歩」の割合が、夫婦二人暮らしで「自家用車（自分で運転）」の割合が、子どもや親族と同居で「自家用車（家族が運転）」の割合が、ひとり暮らしで「バス・電車」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自家用車 (自分で運転)	自家用車 (家族が運転)	バス・電車	タクシー	その他	無回答
ひとり暮らし	77	<u>70.1</u>	23.4	6.5	24.7	7.8	50.6	3.9	1.3	0.0
夫婦二人暮らし	178	<u>69.1</u>	23.6	3.9	60.7	22.5	34.3	3.9	1.1	0.6
子どもや親族と同居	145	<u>59.3</u>	27.6	4.8	49.7	30.3	32.4	3.4	0.7	0.7
その他	22	40.9	18.2	4.5	<u>50.0</u>	13.6	18.2	4.5	13.6	0.0

問 15 あなたは、どのようなことに生きがいを感じていますか。(該当するものすべてに回答)

「趣味、スポーツ」の割合が47.5%と最も高く、次いで「友人、知人との交流」の割合が40.2%、「家族との団らん」の割合が36.6%となっています。



【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、65～69歳で「仕事」の割合が、70～74歳で「趣味、スポーツ」の割合が、75～79歳、80～84歳で「家事」の割合が、65～69歳、70～74歳で「旅行」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(件)	仕事	趣味、スポーツ	子守、育児	学習、教育活動	ボランティア活動	家事	友人、知人との交流	家族との団らん	旅行	その他	特にない	無回答
65～69歳	85	32.9	48.2	5.9	5.9	5.9	14.1	37.6	42.4	36.5	5.9	8.2	0.0
70～74歳	111	19.8	55.0	7.2	8.1	6.3	14.4	41.4	41.4	34.2	2.7	7.2	0.9
75～79歳	110	7.3	50.0	2.7	3.6	7.3	24.5	39.1	28.2	24.5	5.5	16.4	3.6
80～84歳	75	13.3	46.7	1.3	6.7	4.0	26.7	45.3	40.0	21.3	5.3	13.3	2.7
85～89歳	32	12.5	28.1	0.0	9.4	3.1	6.3	43.8	25.0	21.9	9.4	25.0	3.1
90歳以上	10	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	40.0	0.0	20.0	30.0	10.0

【世帯類型別】

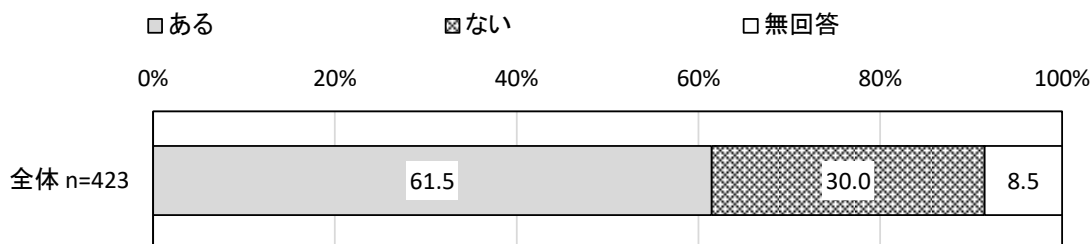
世帯類型別でみると、他に比べ、夫婦二人暮らしで「趣味、スポーツ」「旅行」の割合が、夫婦二人暮らし、子どもや親族と同居で「家事」「家族との団らん」の割合が、ひとり暮らしで「友人、知人との交流」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(件)	仕事	趣味、スポーツ	子守、育児	学習、教育活動	ボランティア活動	家事	友人、知人との交流	家族との団らん	旅行	その他	特にない	無回答
ひとり暮らし	77	16.9	45.5	1.3	11.7	6.5	6.5	49.4	14.3	24.7	7.8	15.6	0.0
夫婦二人暮らし	178	17.4	55.6	5.6	4.5	5.1	20.2	39.3	42.7	33.1	3.9	10.1	1.7
子どもや親族と同居	145	18.6	40.0	3.4	5.5	6.2	22.8	37.2	41.4	24.1	5.5	12.4	4.1
その他	22	4.5	36.4	4.5	4.5	4.5	13.6	36.4	36.4	27.3	9.1	27.3	0.0

問 16 地域の人とつながりを持てる場や、交流をする機会がありますか。(回答は1つ)

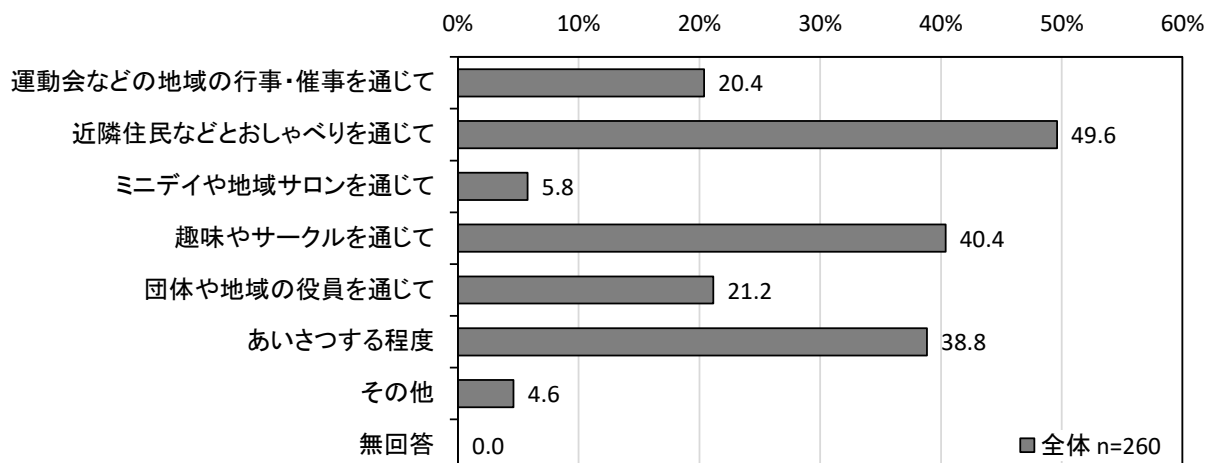
「ある」の割合が 61.5%、「ない」の割合が 30.0%となっています。



問 16 で「ある」とお答えの方にお伺いします

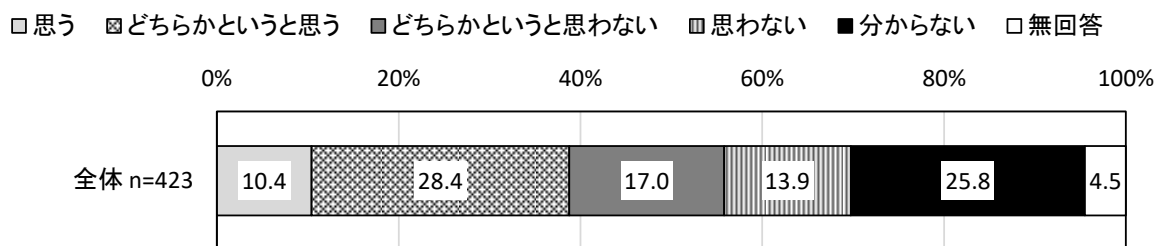
問 16-1 どんなつながりや機会がありますか。(回答は3つまで)

「近隣住民などとおしゃべりを通じて」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「趣味やサークルを通じて」の割合が 40.4%、「あいさつする程度」の割合が 38.8%となっています。



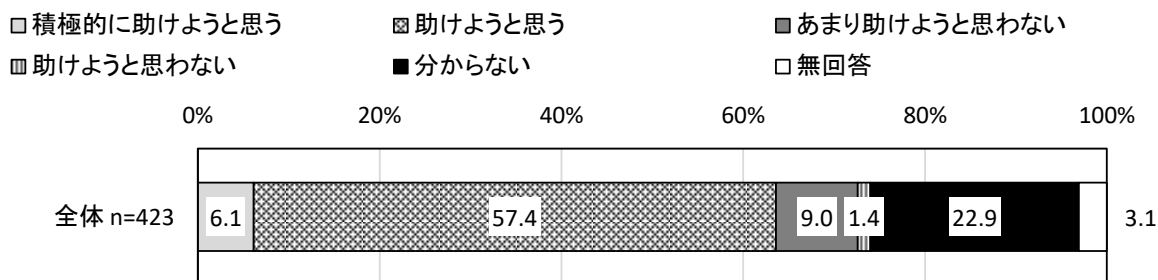
問 17 あなたのお住まいの地域では支え合いが展開されていると思いますか。(回答は1つ)

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた『思う』の割合が38.8%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』の割合が30.9%となっています。



問 18 地域で困っている人がいたら、あなたは助けようと思いますか。(回答は1つ)

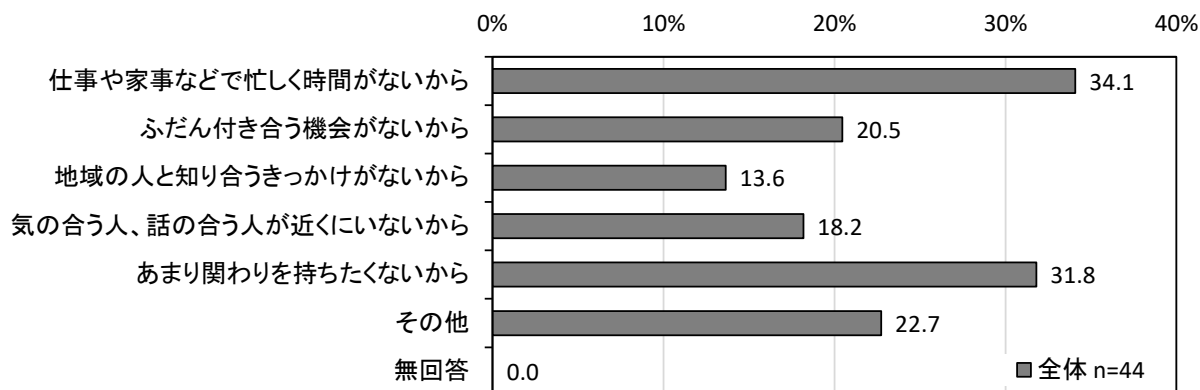
「積極的に助けようと思う」と「助けようと思う」を合わせた『助けようと思う』の割合が63.5%、「あまり助けようと思わない」と「助けようと思わない」を合わせた『思わない』の割合が10.4%となっています。



問 18 で「あまり助けようと思わない」「助けようと思わない」とお答えの方にお伺いします

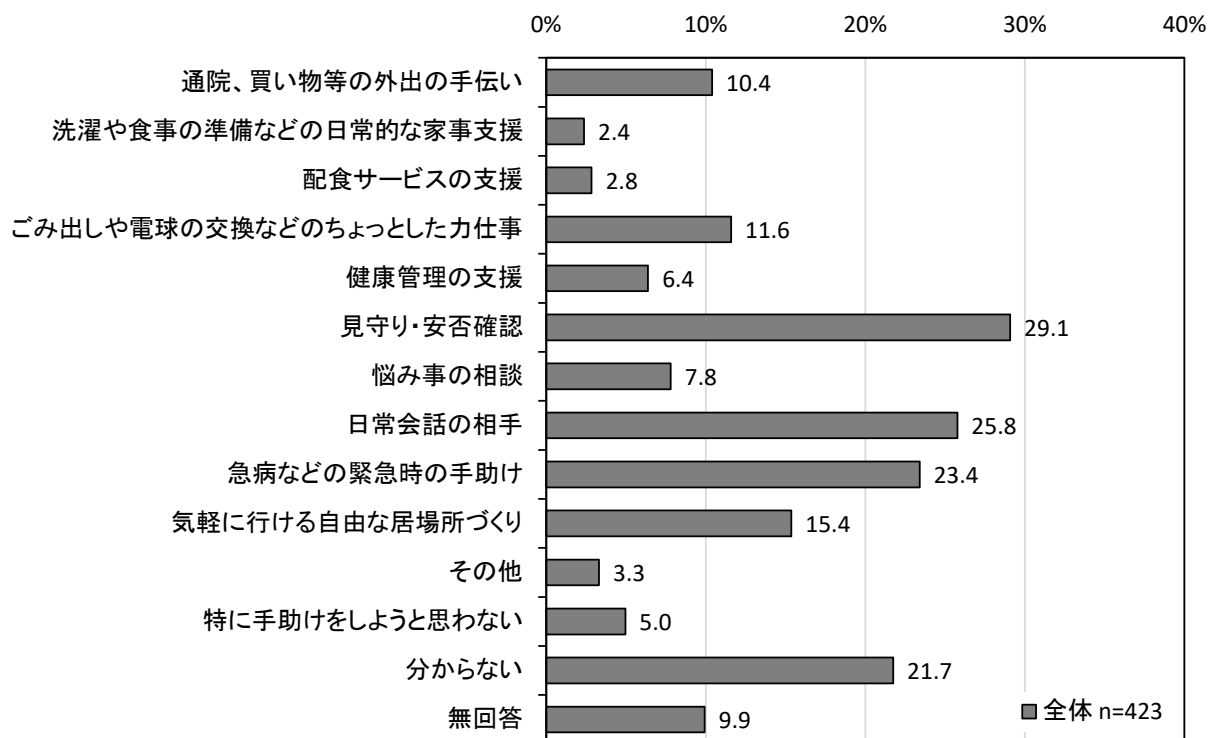
問 18-1 その理由は何ですか。(回答は2つまで)

「仕事や家事などで忙しく時間がないから」の割合が34.1%と最も高く、次いで「あまり関わりを持ちたくないから」の割合が31.8%、「ふだん付き合う機会がないから」の割合が20.5%となっています。



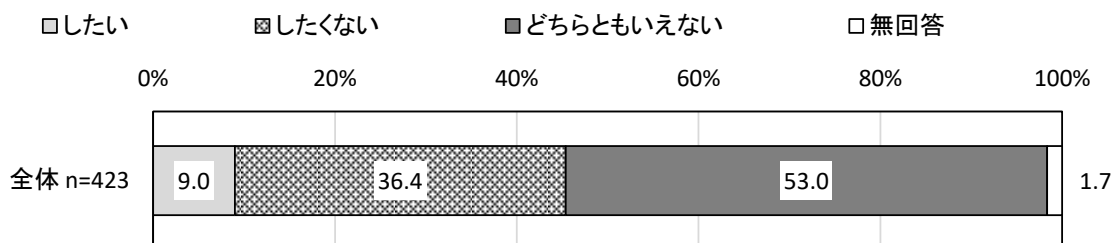
問 19 あなたが実施したい地域での支え合い活動は何ですか。(回答は3つまで)

「見守り・安否確認」の割合が 29.1%と最も高く、次いで「日常会話の相手」の割合が 25.8%、「急病などの緊急時の手助け」の割合が 23.4%となっています。



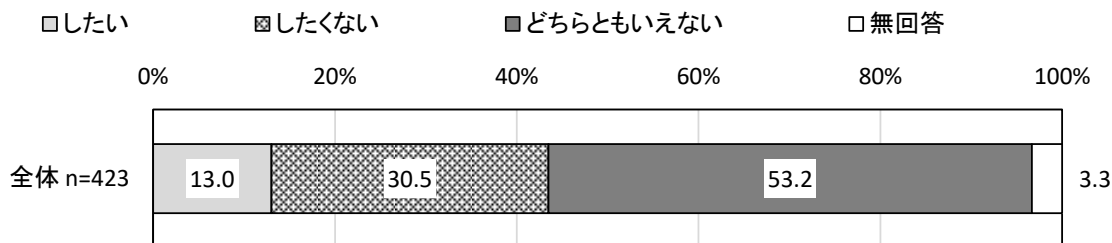
問 20 コロナウイルス感染症が収束したら、介護保険施設等でボランティア活動をしたいですか。(回答は1つ)

「どちらともいえない」の割合が 53.0%と最も高く、次いで「したくない」の割合が 36.4%、「したい」の割合が 9.0%となっています。



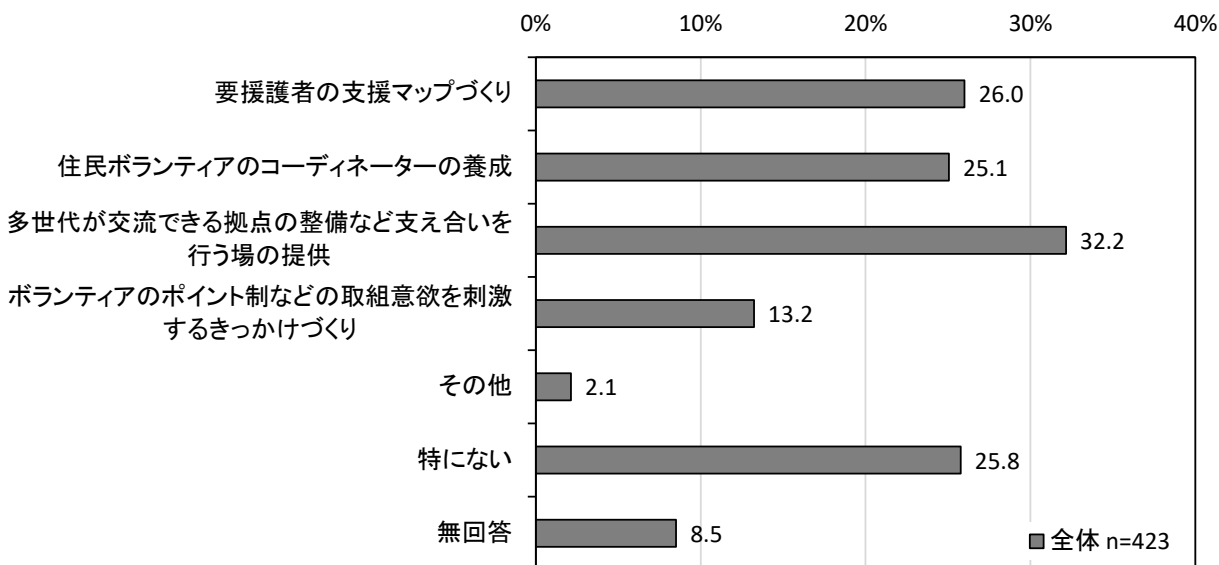
問 21 コロナウイルス感染症が収束したら、介護保険施設等でボランティア活動をした際に、活動に対しポイントが付与され、ポイントに応じて介護保険料負担軽減資金が支給される場合、ボランティア活動をしたいですか。(回答は1つ)

「どちらともいえない」の割合が53.2%と最も高く、次いで「したくない」の割合が30.5%、「したい」の割合が13.0%となっています。



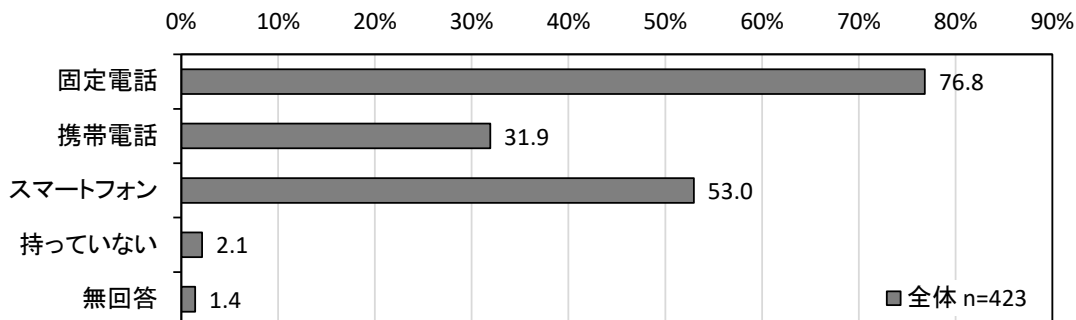
問 22 地域の支え合いの機能を向上させるためにどのような施策が有効だと思いますか。(回答は2つまで)

「多世代が交流できる拠点の整備など支え合いを行う場の提供」の割合が32.2%と最も高く、次いで「要援護者の支援マップづくり」の割合が26.0%、「特にない」の割合が25.8%となっています。



問 23 電話は何をお使いですか。(該当するものすべてに回答)

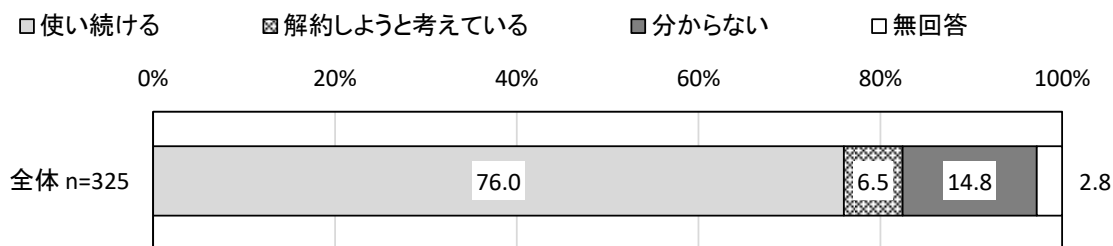
「固定電話」の割合が 76.8%と最も高く、次いで「スマートフォン」の割合が 53.0%、「携帯電話」の割合が 31.9%となっています。



問 23 で「固定電話」とお答えの方にお伺いします

問 23-1 今後も固定電話を使い続けますか。(回答は1つ)

「使い続ける」の割合が 76.0%と最も高く、次いで「分からない」の割合が 14.8%、「解約しようと考えている」の割合が 6.5%となっています。

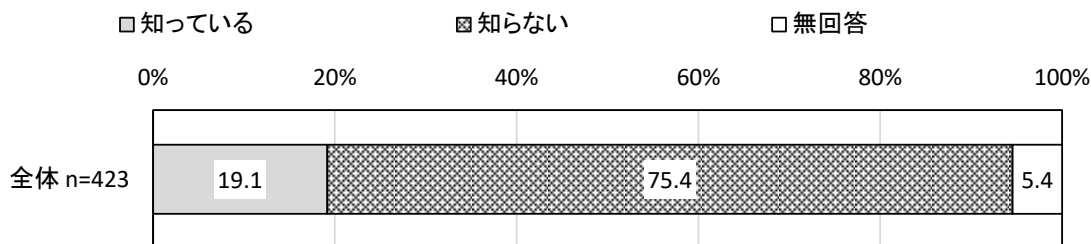


問 24 現在、厚木市が実施している高齢者在宅福祉サービス（介護保険以外の市独自のサービス）等の利用状況（今後利用したい又は現在利用している）や利用している方は満足度をお答えください。各サービスを市が実施していることを知っていますか。（それぞれ回答は1つ）

1 はり・きゅう・マッサージ施術費助成

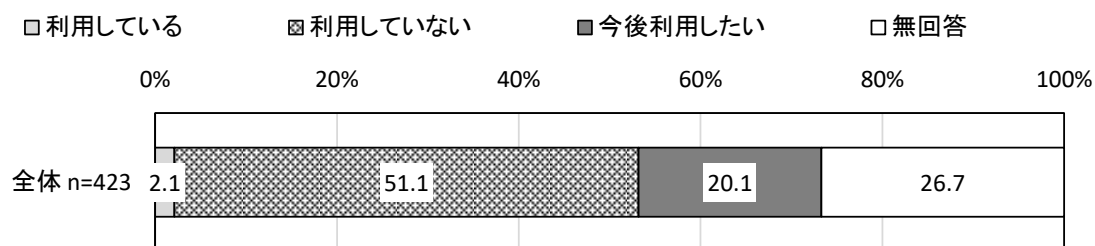
■ 認知度

「知っている」の割合が 19.1%、「知らない」の割合が 75.4%となっています。



■利用状況

「利用していない」の割合が51.1%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が20.1%、「利用している」の割合が2.1%となっています。



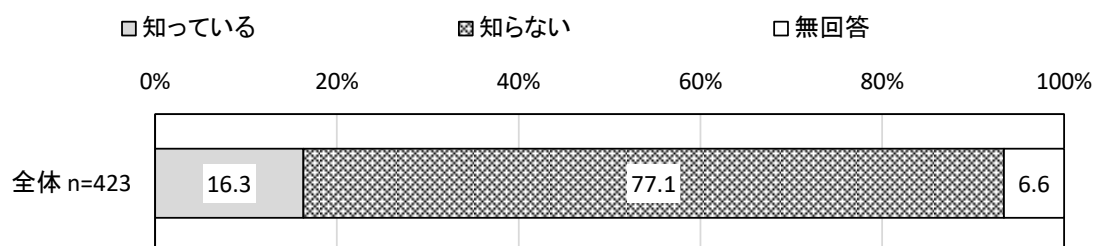
■満足度

「満足」が5件、「普通」が4件となっています。

2 高齢者緊急一時保護

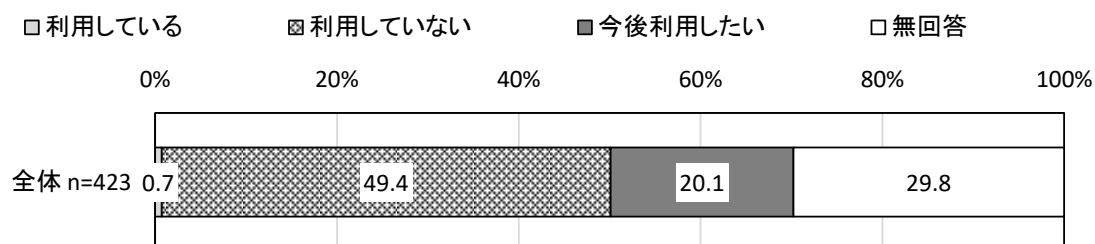
■認知度

「知っている」の割合が16.3%、「知らない」の割合が77.1%となっています。



■利用状況

「利用していない」の割合が49.4%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が20.1%、「利用している」の割合が0.7%となっています。



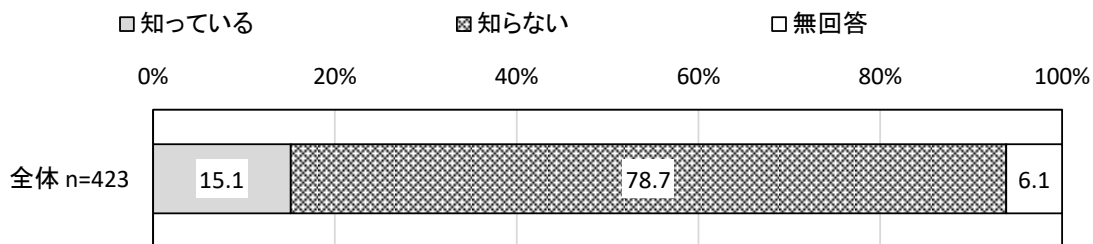
■満足度

「満足」が1件、「不満」が1件となっています。

3 認知症高齢者等徘徊SOSネットワークシステム

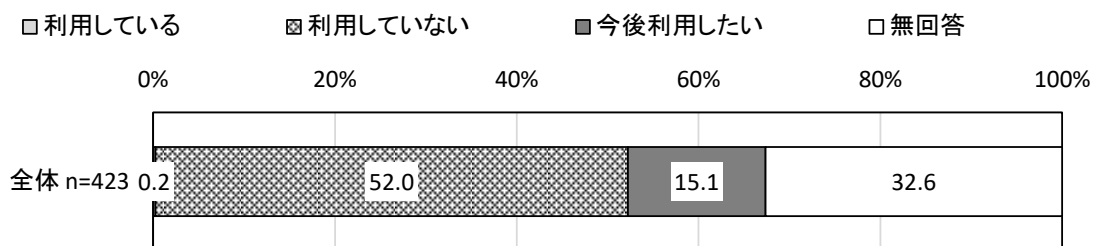
■認知度

「知っている」の割合が15.1%、「知らない」の割合が78.7%となっています。



■利用状況

「利用していない」の割合が52.0%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が15.1%、「利用している」の割合が0.2%となっています。



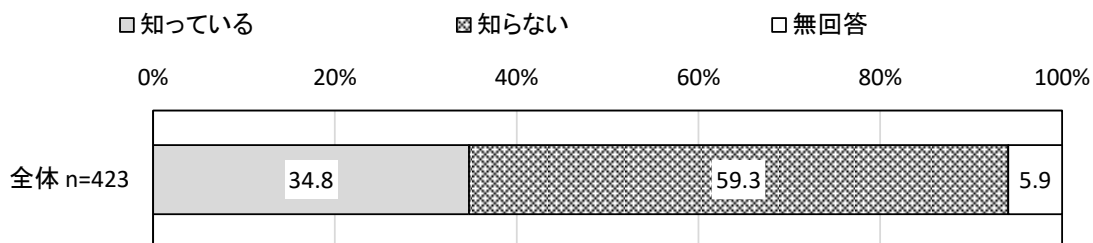
■満足度

「満足」が1件となっています。

4 自立支援用具等の購入費助成

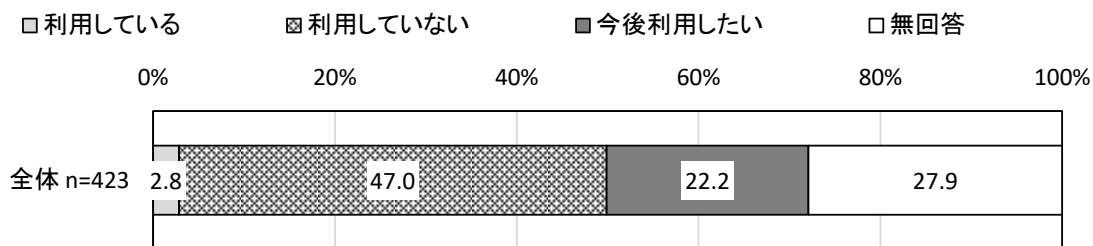
■認知度

「知っている」の割合が34.8%、「知らない」の割合が59.3%となっています。



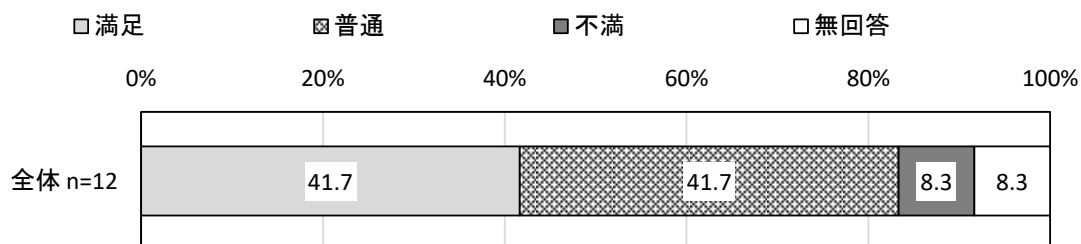
■利用状況

「利用していない」の割合が47.0%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が22.2%、「利用している」の割合が2.8%となっています。



■満足度

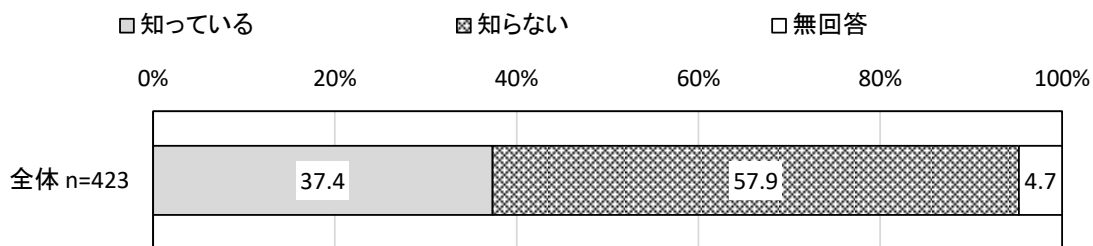
「満足」「普通」の割合が41.7%と最も高く、次いで「不満」の割合が8.3%となっています。



5 セーフティ住宅支援事業

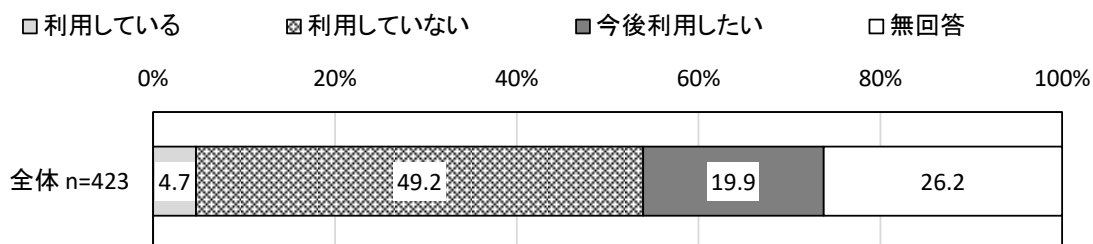
■認知度

「知っている」の割合が37.4%、「知らない」の割合が57.9%となっています。



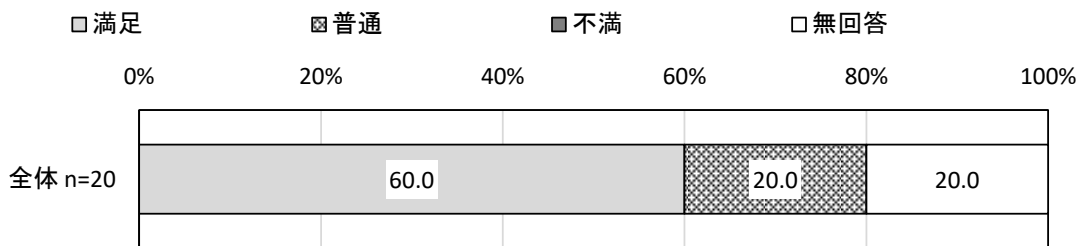
■利用状況

「利用していない」の割合が49.2%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が19.9%、「利用している」の割合が4.7%となっています。



■満足度

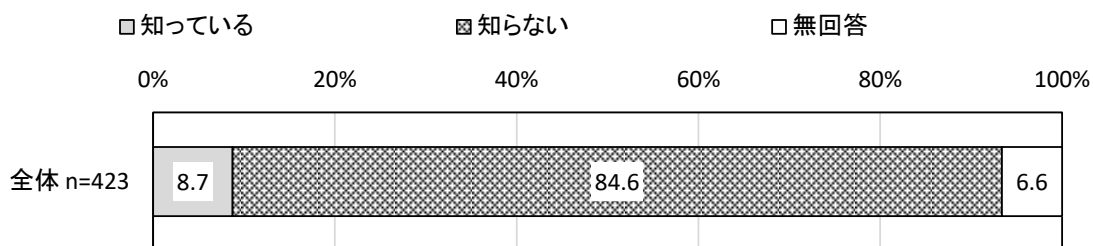
「満足」の割合が60.0%と最も高く、次いで「普通」の割合が20.0%となっています。



6 救急医療情報セット

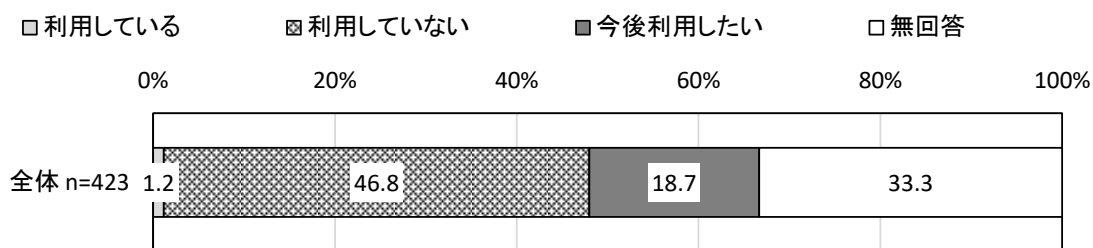
■認知度

「知っている」の割合が8.7%、「知らない」の割合が84.6%となっています。



■利用状況

「利用していない」の割合が46.8%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が18.7%、「利用している」の割合が1.2%となっています。



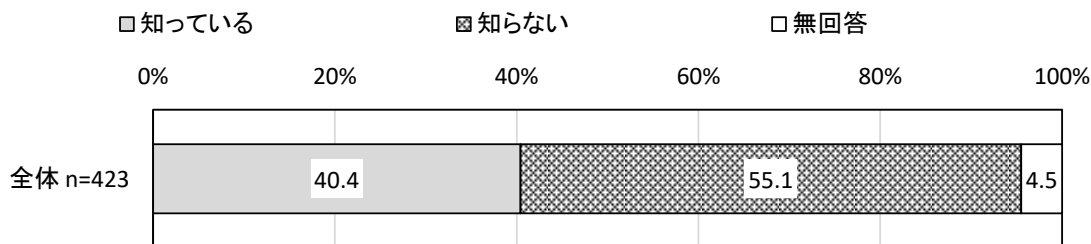
■満足度

「満足」が3件、「普通」が2件となっています。

7 老人クラブ(厚木しあわせクラブ)

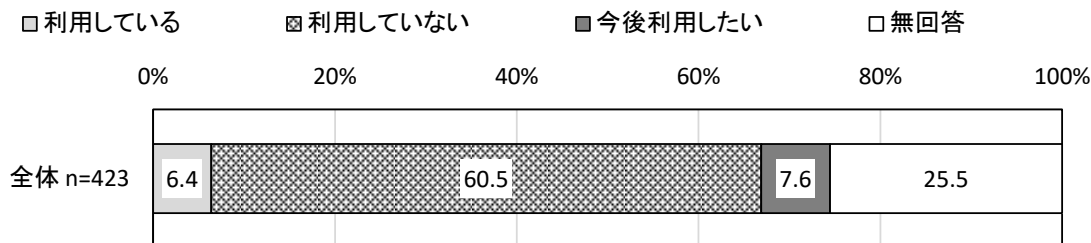
■認知度

「知っている」の割合が40.4%、「知らない」の割合が55.1%となっています。



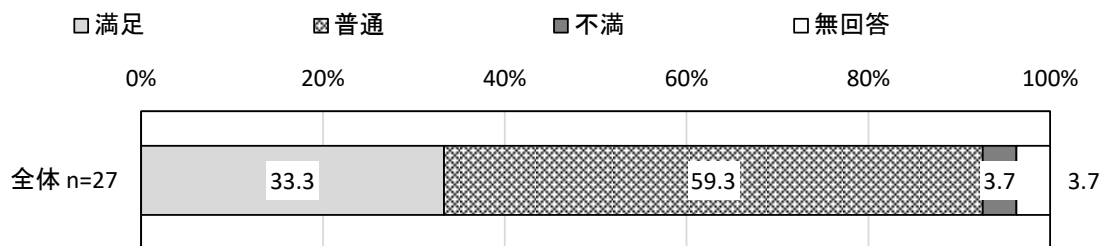
■利用状況

「利用していない」の割合が60.5%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が7.6%、「利用している」の割合が6.4%となっています。



■満足度

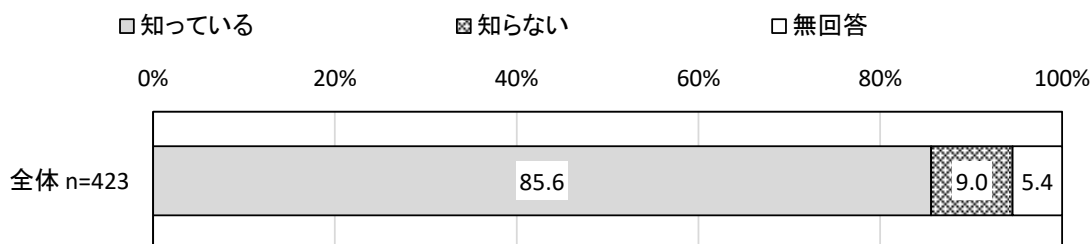
「普通」の割合が59.3%と最も高く、次いで「満足」の割合が33.3%、「不満」の割合が3.7%となっています。



8 シルバー人材センター

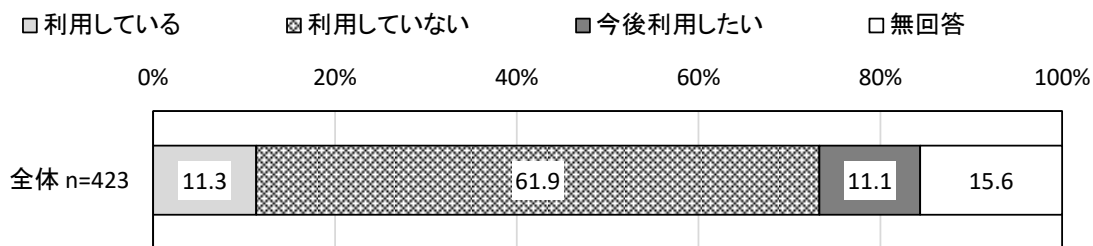
■認知度

「知っている」の割合が85.6%、「知らない」の割合が9.0%となっています。



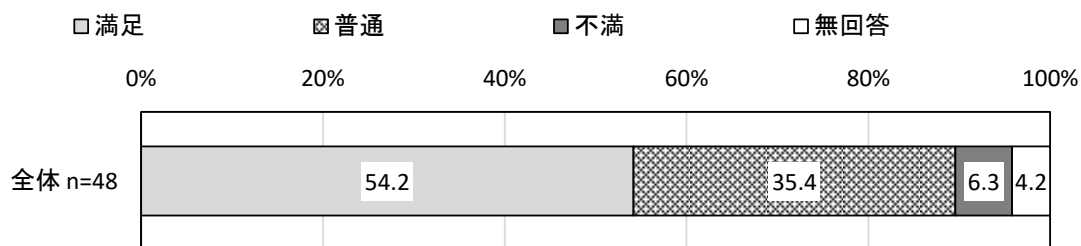
■利用状況

「利用していない」の割合が61.9%と最も高く、次いで「利用している」の割合が11.3%、「今後利用したい」の割合が11.1%となっています。



■満足度

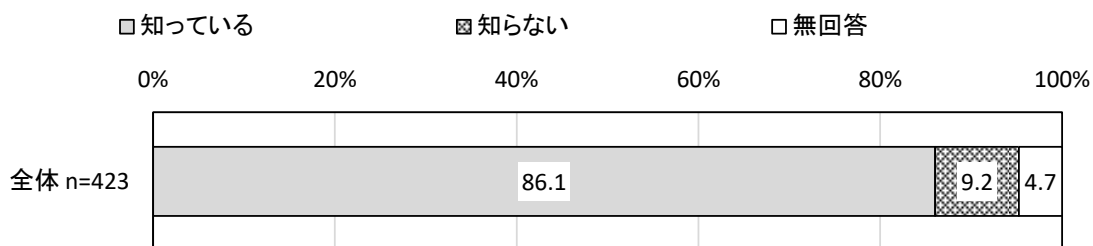
「満足」の割合が54.2%と最も高く、次いで「普通」の割合が35.4%、「不満」の割合が6.3%となっています。



9 高齢者バス割引乗車券購入費助成

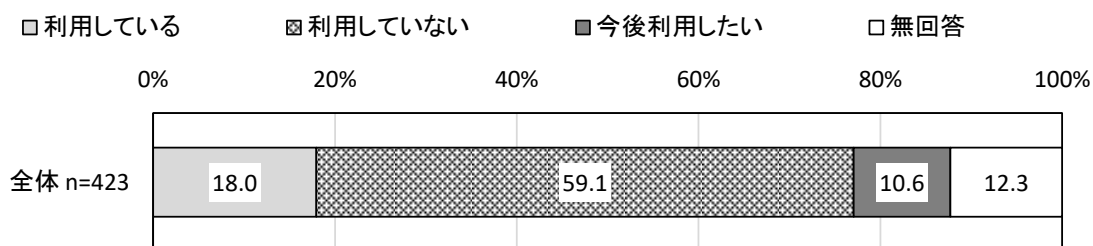
■認知度

「知っている」の割合が86.1%、「知らない」の割合が9.2%となっています。



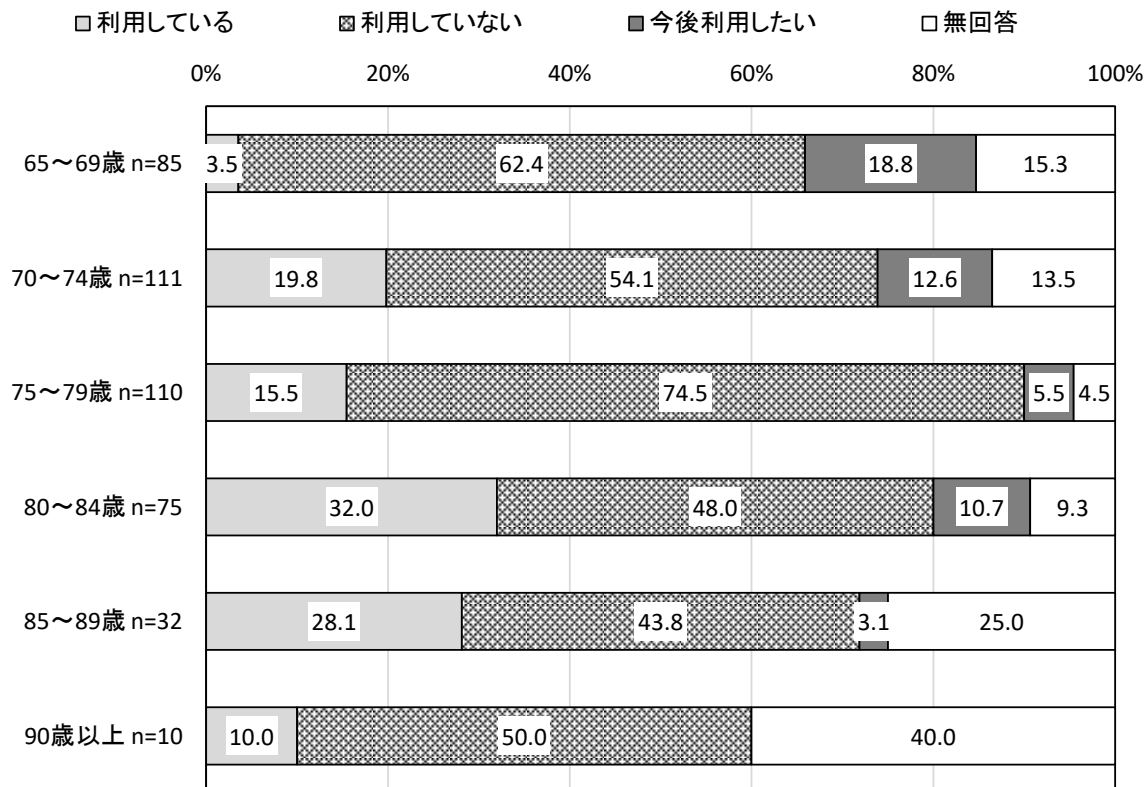
■利用状況

「利用していない」の割合が59.1%と最も高く、次いで「利用している」の割合が18.0%、「今後利用したい」の割合が10.6%となっています。



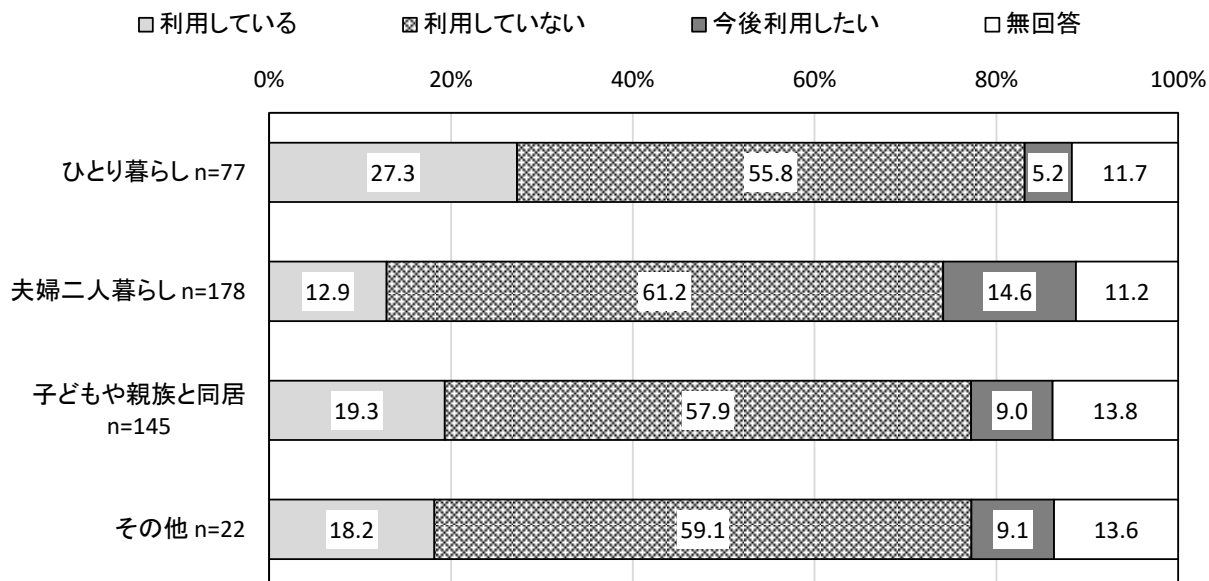
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、80～84歳、85～89歳で「利用している」の割合が、75～79歳で「利用していない」の割合が、65～69歳で「今後利用したい」の割合が高くなっています。



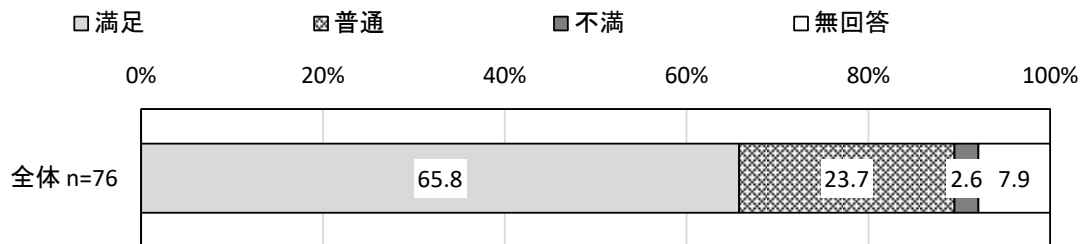
【世帯類型別】

世帯類型別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「利用している」の割合が、夫婦二人暮らしで「今後利用したい」の割合が高くなっています。



■満足度

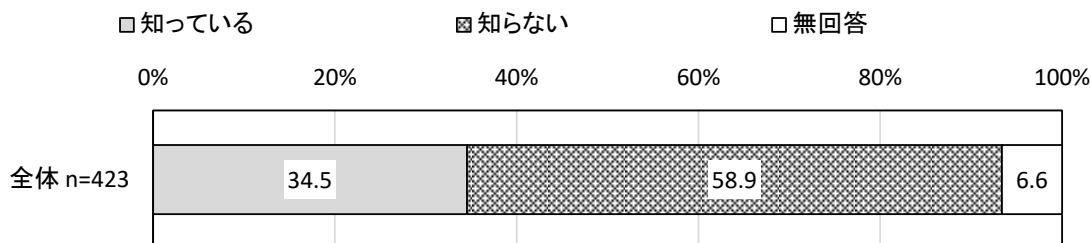
「満足」の割合が65.8%と最も高く、次いで「普通」の割合が23.7%、「不満」の割合が2.6%となっています。



10 老人保養施設の利用助成

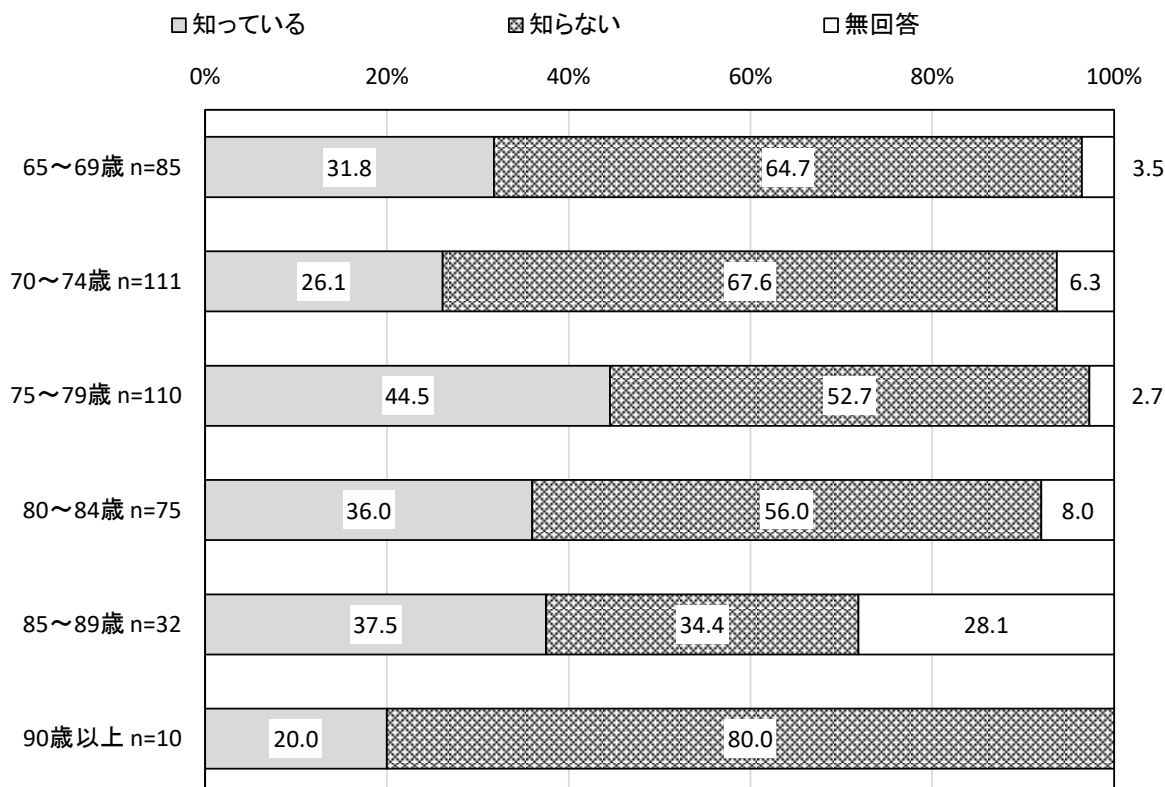
■認知度

「知っている」の割合が34.5%、「知らない」の割合が58.9%となっています。



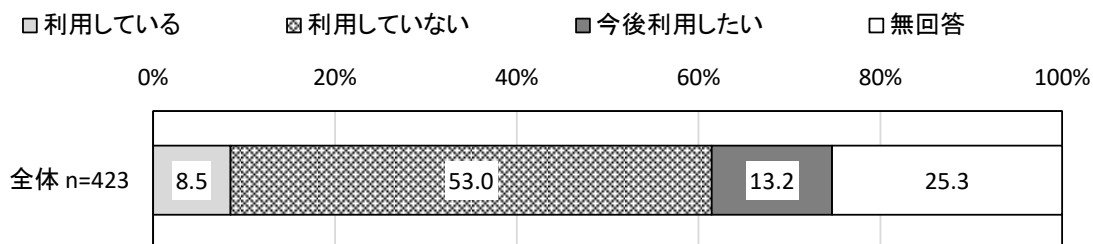
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、75～79歳で「知っている」の割合が、90歳以上で「知らない」の割合が高くなっています。



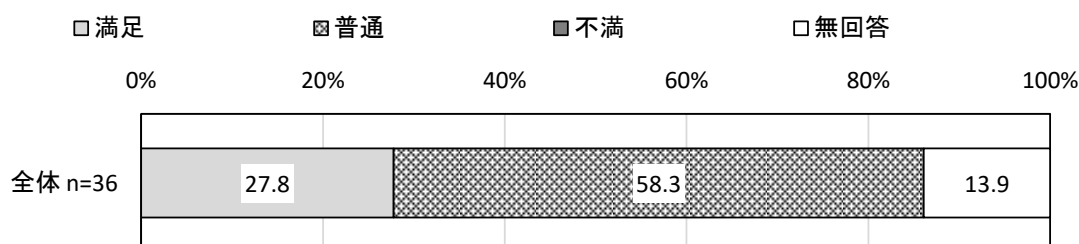
■利用状況

「利用していない」の割合が53.0%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が13.2%、「利用している」の割合が8.5%となっています。



■満足度

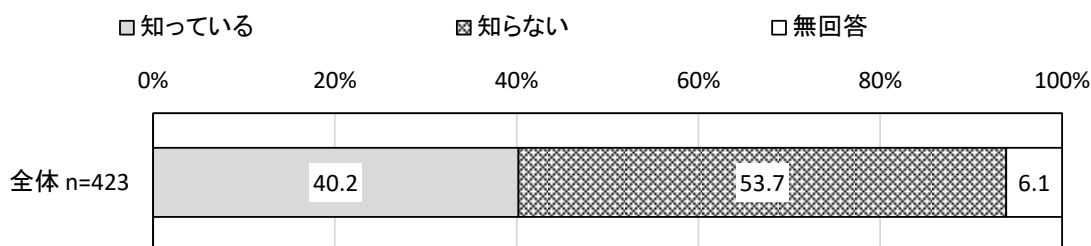
「普通」の割合が58.3%と最も高く、次いで「満足」の割合が27.8%となっています。



11 高齢者タクシーの利用助成

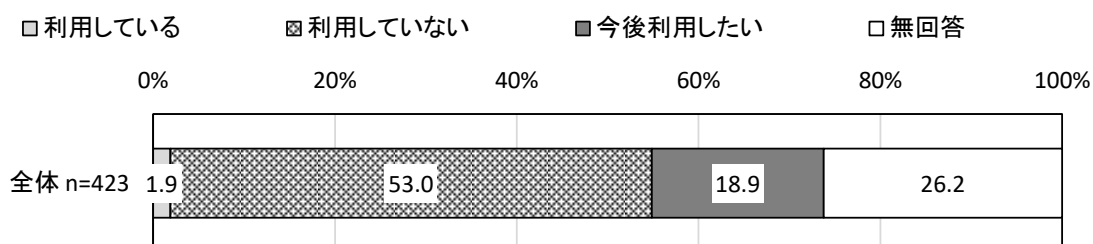
■認知度

「知っている」の割合が40.2%、「知らない」の割合が53.7%となっています。



■利用状況

「利用していない」の割合が53.0%と最も高く、次いで「今後利用したい」の割合が18.9%、「利用している」の割合が1.9%となっています。



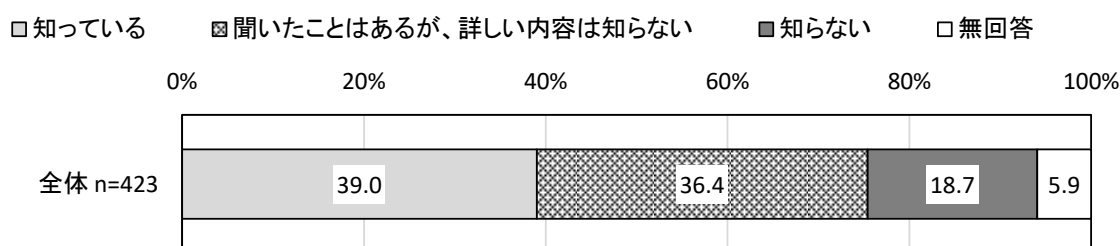
■満足度

「満足」が3件、「普通」が2件、「不満」が2件となっています。

問 25 認知症などにより、判断能力が不十分になった場合、本人に代わって財産の管理や契約などを行う人を選任してもらう制度（成年後見制度）があります。次のそれぞれの制度について知っていますか。

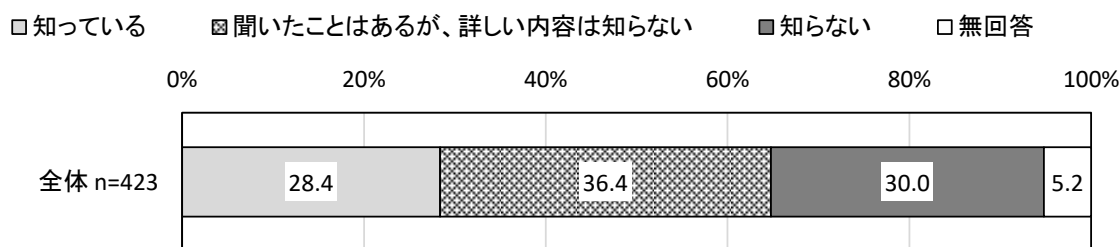
(1) 判断能力のあるうちに、将来に備えてあらかじめ後見人等を決めておく制度（任意後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「知っている」の割合が39.0%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が36.4%、「知らない」の割合が18.7%となっています。



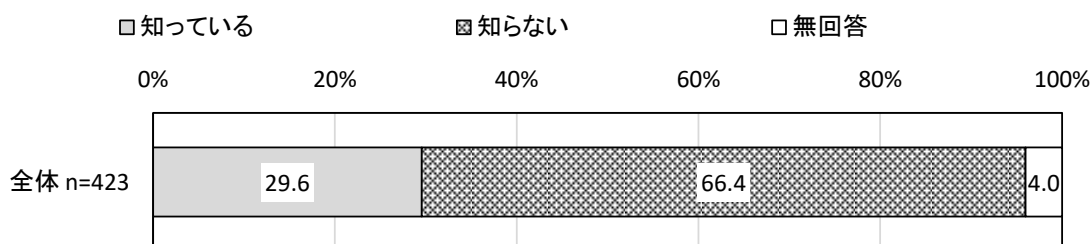
(2) 判断能力が不十分になってから、後見人等を裁判所に選任してもらう制度（法定後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が36.4%と最も高く、次いで「知らない」の割合が30.0%、「知っている」の割合が28.4%となっています。



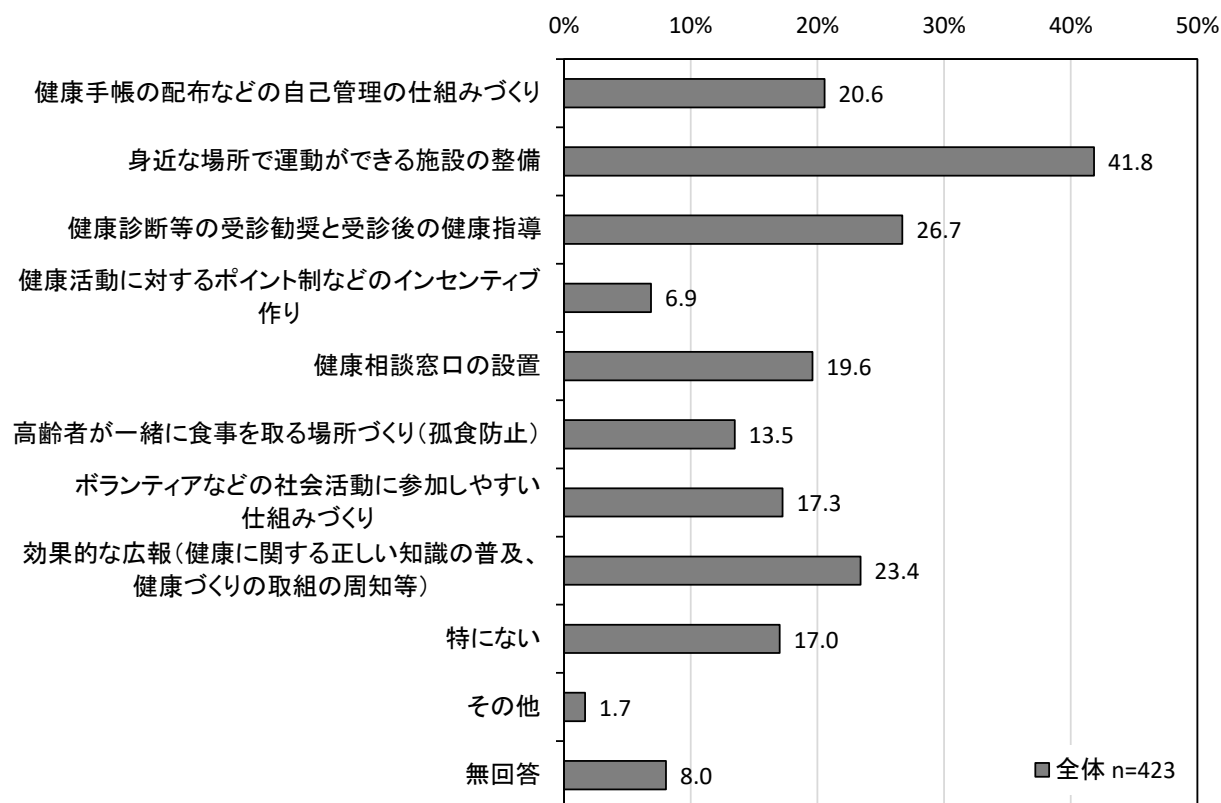
問 26 現在、厚木市では介護福祉課、権利擁護支援センター及び各地域包括支援センターが高齢者虐待防止のための相談窓口となっています。そのことについて知っていますか。（回答は1つ）

「知っている」の割合が29.6%、「知らない」の割合が66.4%となっています。



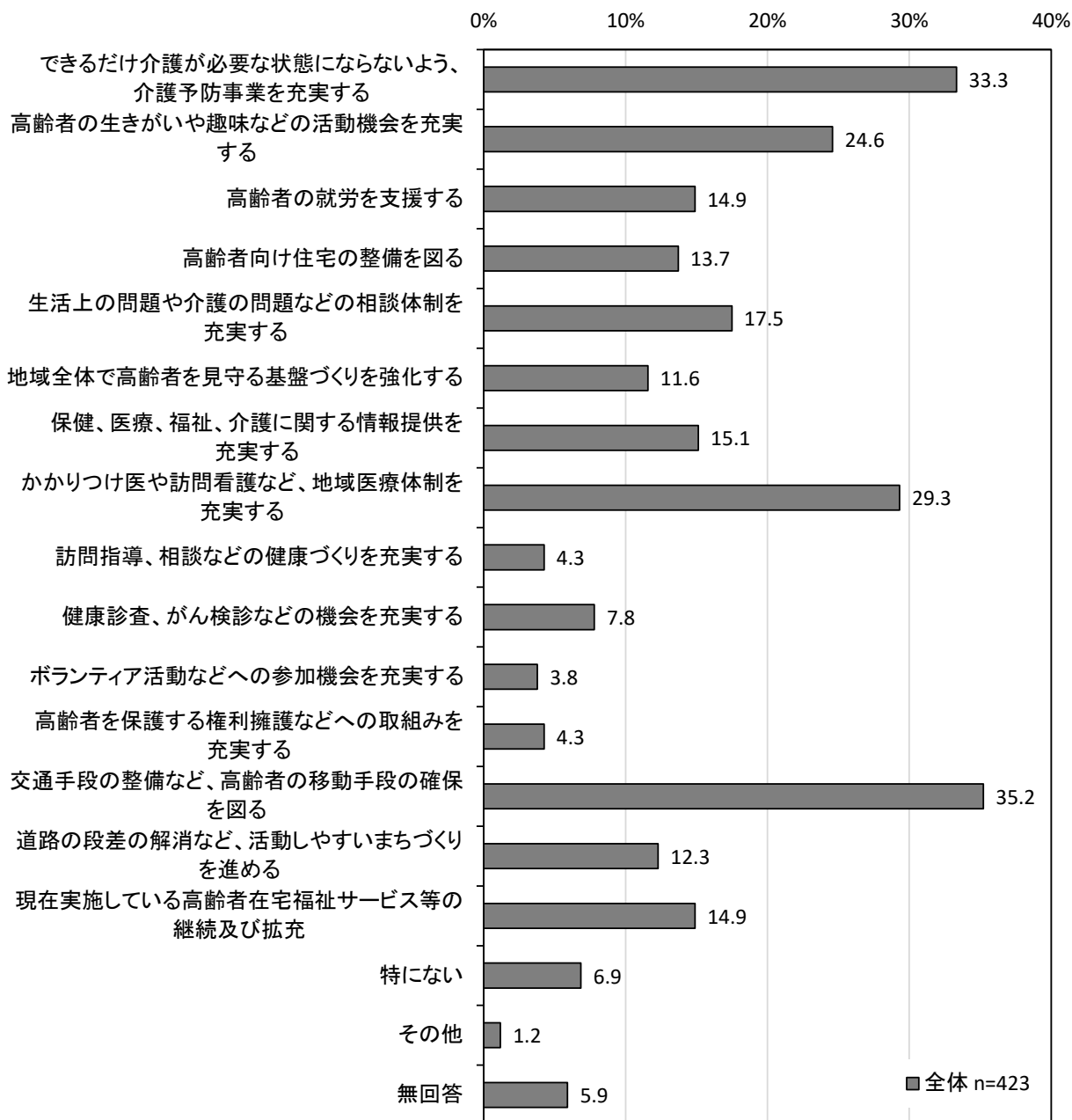
問 27 高齢者の健康づくり・介護予防を促す取組として、どのような施策があると良いと思いますか。(回答は3つまで)

「身近な場所で運動ができる施設の整備」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「健康診断等の受診勧奨と受診後の健康指導」の割合が 26.7%、「効果的な広報（健康に関する正しい知識の普及、健康づくりの取組の周知等）」の割合が 23.4%となっています。



問 28 厚木市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。(回答は3つまで)

「交通手段の整備など、高齢者の移動手手段の確保を図る」の割合が35.2%と最も高く、次いで「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が33.3%、「かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する」の割合が29.3%となっています。



【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、80～84歳、85～89歳で「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が、65～69歳、80～84歳で「かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する」の割合が、70～74歳、75～79歳で「交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が、90歳以上で「道路の段差の解消など、活動しやすいまちづくりを進める」「現在実施している高齢者在宅福祉サービス等の継続及び拡充」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する	高齢者の生きがいや趣味などの活動機会を充実する	高齢者の就労を支援する	高齢者向け住宅の整備を図る	生活上の問題や介護の問題などの相談体制を充実する	地域全体で高齢者を見守る基盤づくりを強化する	保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する	かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する	訪問指導、相談などの健康づくりを充実する
65～69歳	85	30.6	23.5	24.7	24.7	20.0	4.7	11.8	35.3	5.9
70～74歳	111	29.7	28.8	17.1	12.6	17.1	12.6	18.0	24.3	3.6
75～79歳	110	31.8	29.1	11.8	6.4	18.2	16.4	12.7	25.5	4.5
80～84歳	75	45.3	18.7	6.7	13.3	13.3	9.3	20.0	40.0	5.3
85～89歳	32	40.6	15.6	12.5	15.6	21.9	12.5	12.5	21.9	0.0
90歳以上	10	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	20.0	10.0	20.0	0.0

区分	健康診査、がん検診などの機会を充実する	ボランティア活動などへの参加機会を充実する	高齢者の保護を充実する	交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る	道路の段差の解消など、活動しやすいまちづくりを進める	住宅福祉サービス等の高齢者及び在宅実施している高齢者及び在宅	特になし	その他	無回答
65～69歳	5.9	4.7	3.5	24.7	11.8	17.6	4.7	1.2	1.2
70～74歳	13.5	4.5	5.4	36.0	9.9	9.9	6.3	0.9	5.4
75～79歳	4.5	4.5	2.7	45.5	15.5	15.5	6.4	0.9	3.6
80～84歳	4.0	2.7	6.7	36.0	9.3	17.3	10.7	2.7	8.0
85～89歳	15.6	0.0	3.1	25.0	12.5	12.5	3.1	0.0	21.9
90歳以上	0.0	0.0	0.0	30.0	30.0	30.0	20.0	0.0	10.0

【世帯類型別】

世帯類型別でみると、他に比べ、ひとり暮らしで「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が、夫婦二人暮らし、子どもや親族と同居で「かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する」「交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が高くなっています。

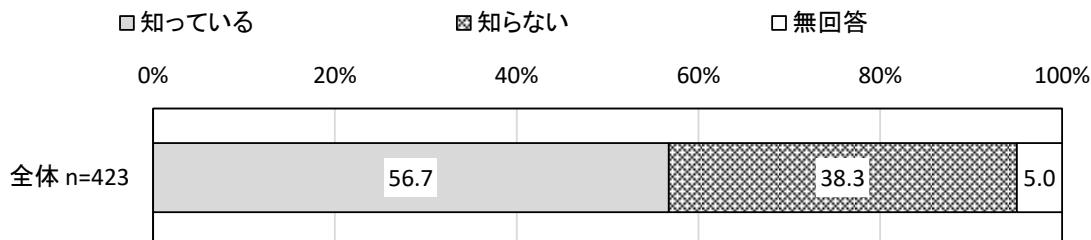
単位：%

区分	回答者数（件）	防事業を充実する	できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防	高齢者の生きがいや趣味などの活動機会を充実する	高齢者の就労を支援する	高齢者向け住宅の整備を図る	生活上の問題や介護の問題などの相談体制を充実する	地域全体で高齢者を見守る	保健、医療、福祉、介護に関する情報提供を充実する	かかりつけ医や訪問看護など、地域医療体制を充実する	訪問指導、相談などの健康
ひとり暮らし	77	37.7	31.2	14.3	16.9	14.3	15.6	10.4	18.2	2.6	
夫婦二人暮らし	178	34.8	25.3	14.0	15.2	21.3	14.0	18.5	32.0	5.1	
子どもや親族と同居	145	31.0	20.0	15.9	10.3	16.6	7.6	13.8	31.7	4.1	
その他	22	22.7	27.3	13.6	13.6	4.5	4.5	9.1	27.3	4.5	
区分	健康診査、がん検診などの機会を充実する	ボランティア活動などへの参加機会を充実する	高齢者の保護を充実する	交通手段の整備など、高齢者の移動手段の確保を図る	道路の段差の解消など、活	宅福祉サービス等の高齢者及	現在実施している高齢者及	特にな	その他	無回答	
ひとり暮らし	13.0	5.2	2.6	27.3	16.9	10.4	7.8	1.3	1.3		
夫婦二人暮らし	2.8	3.9	5.1	37.1	11.8	17.4	4.5	2.2	4.5		
子どもや親族と同居	9.0	2.1	4.8	39.3	11.0	15.2	8.3	0.0	8.3		
その他	22.7	9.1	0.0	22.7	9.1	9.1	13.6	0.0	18.2		

(3) 介護保険制度について

問 29 現在、厚木市には、厚木、厚木南、依知、睦合、睦合南、荻野、小鮎・緑ヶ丘、玉川・森の里、南毛利、相川・南毛利南の10か所の地域包括支援センターがありますが、あなたがお住まいの地域の地域包括支援センターを知っていますか。(回答は1つ)

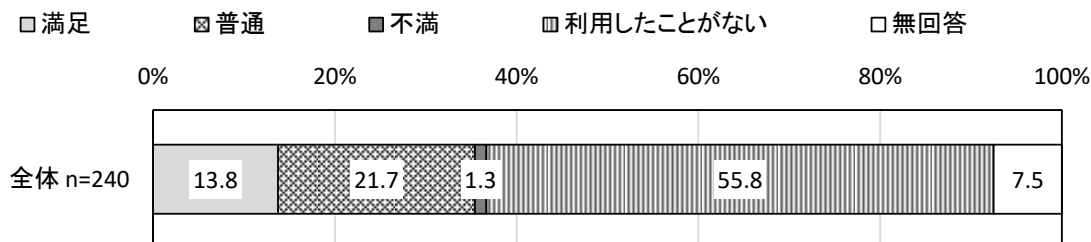
「知っている」の割合が56.7%、「知らない」の割合が38.3%となっています。



問 29 で「知っている」と回答した方にお伺いします。

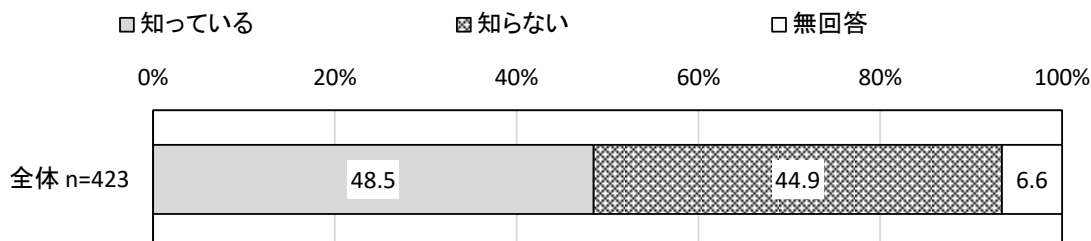
問 29-1 地域包括支援センターを現在利用している又は利用したことがある方で、利用した満足度をお答えください。(回答は1つ)

「利用したことがない」の割合が55.8%と最も高く、次いで「普通」の割合が21.7%、「満足」の割合が13.8%となっています。



問 30 「地域包括ケア」という言葉を知っていますか。(回答は1つ)

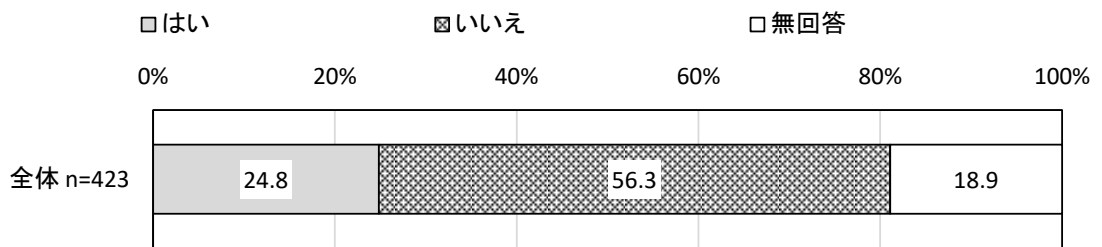
「知っている」の割合が48.5%、「知らない」の割合が44.9%となっています。



問 31 御自身の身体機能の低下を感じることはありますか。(それぞれ回答は1つ)

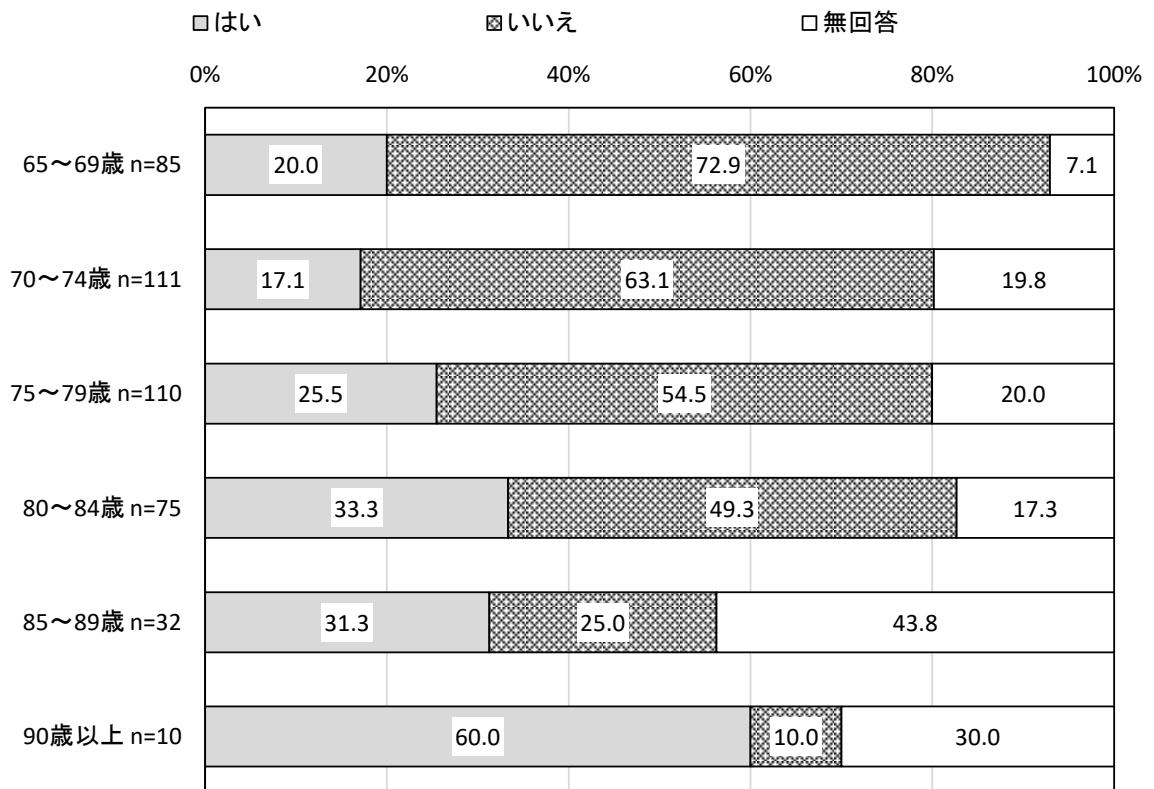
(1) 転びやすくなった

「はい」の割合が24.8%、「いいえ」の割合が56.3%となっています。



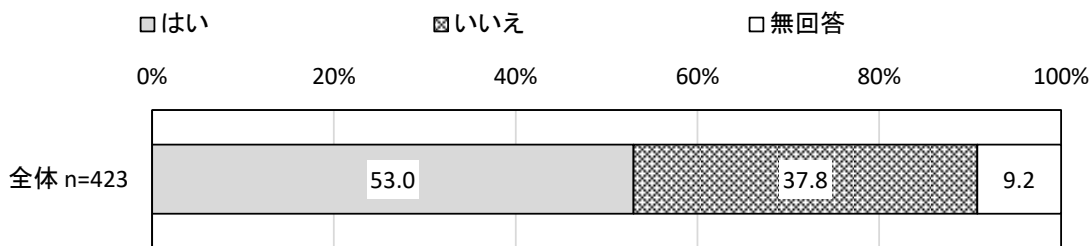
【年齢階級別】

年齢階級別でみると、他に比べ、90歳以上で「はい」の割合が、65～69歳で「いいえ」の割合が高くなっています。



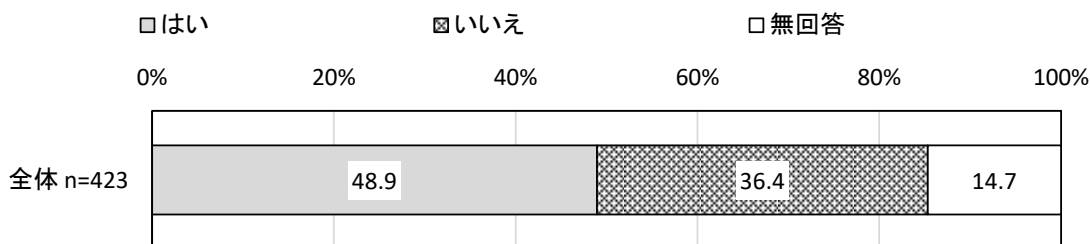
(2) 歩く速度が遅くなった

「はい」の割合が53.0%、「いいえ」の割合が37.8%となっています。



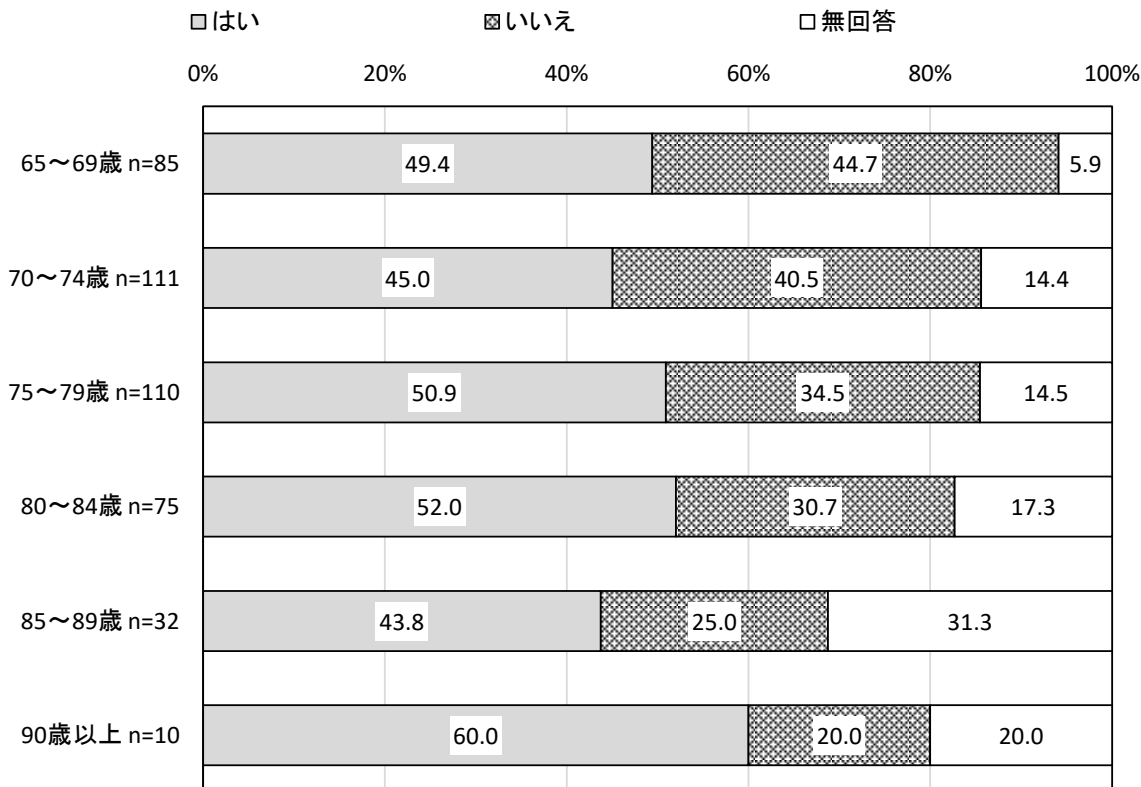
(3) 物忘れが多くなった

「はい」の割合が48.9%、「いいえ」の割合が36.4%となっています。



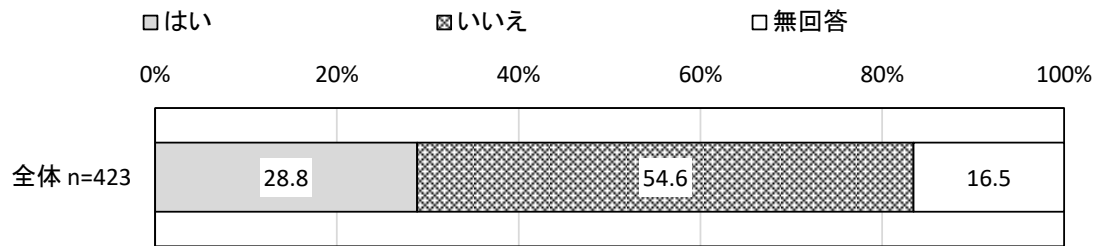
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、90歳以上で「はい」の割合が、65～69歳で「いいえ」の割合が高くなっています。



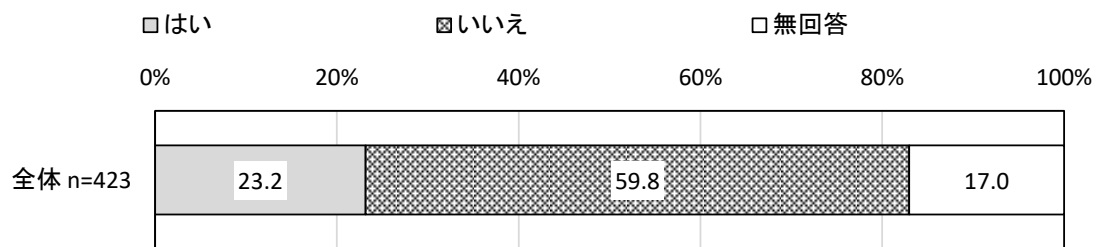
(4) 固いものが食べにくくなった

「はい」の割合が28.8%、「いいえ」の割合が54.6%となっています。



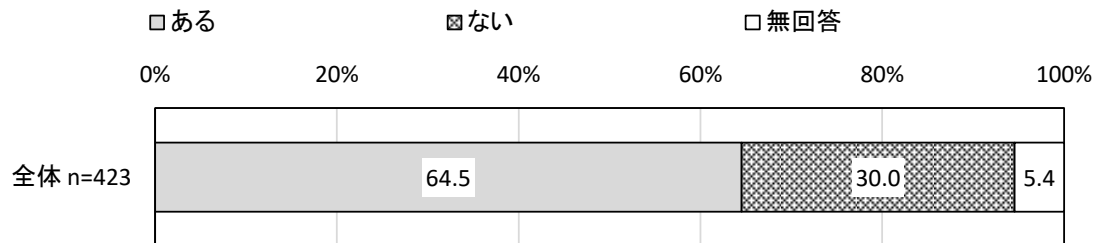
(5) 汁物でむせやすくなった

「はい」の割合が23.2%、「いいえ」の割合が59.8%となっています。



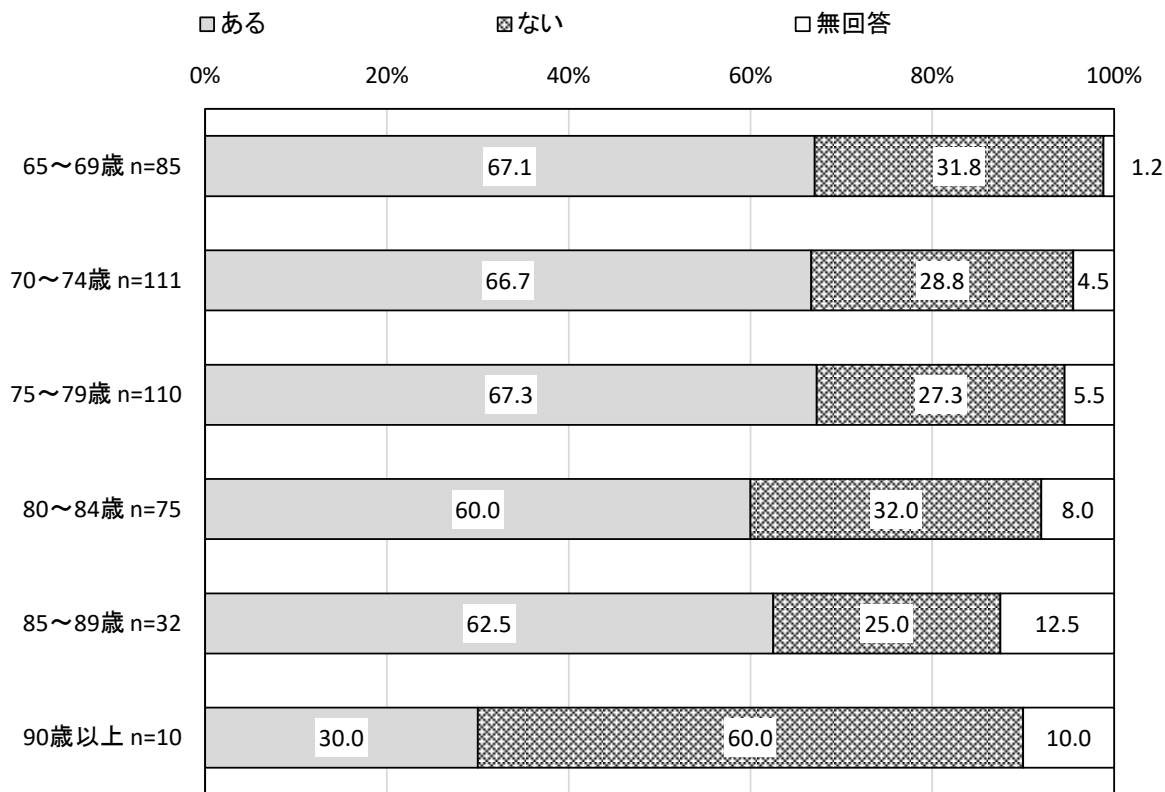
問 32 介護予防（できるだけ介護が必要な状態にならないようにするための教室等）に関心がありますか。（回答は1つ）

「ある」の割合が64.5%、「ない」の割合が30.0%となっています。



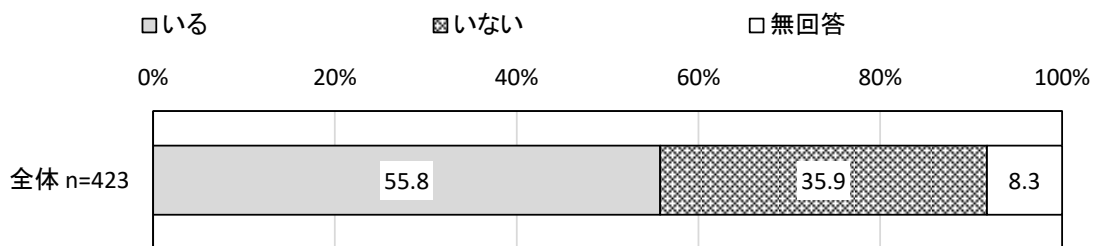
【年齢階級別】

年齢階級別で見ると、他に比べ、90歳以上で「ない」の割合が高くなっています。



問 33 介護予防に取り組んでいますか。(回答は1つ)

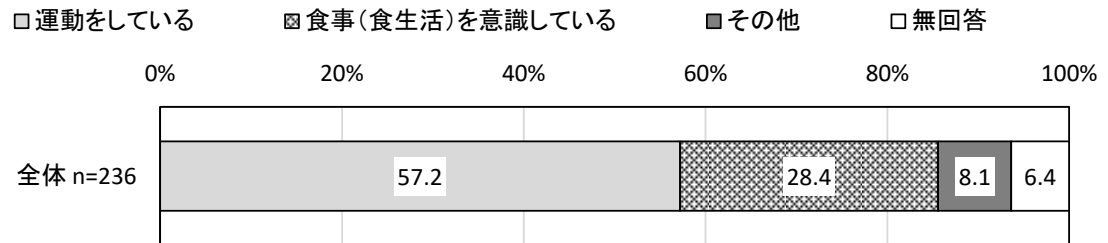
「いる」の割合が55.8%、「いない」の割合が35.9%となっています。



問 33 で「いる」とお答えの方にお伺いします

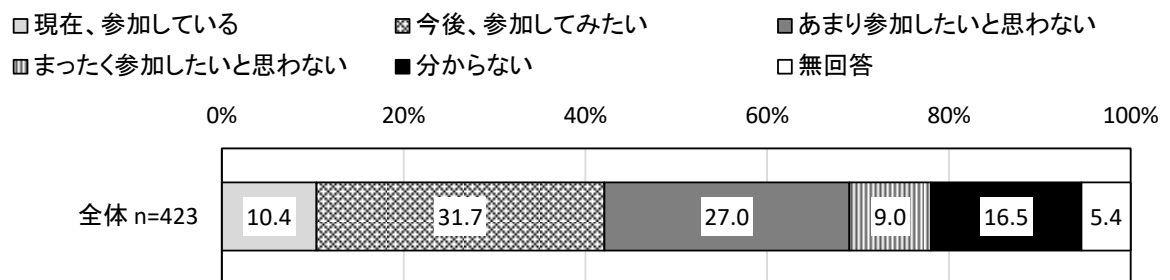
問 33-1 何に取り組んでいますか。(回答は1つ)

「運動をしている」の割合が 57.2%と最も高く、次いで「食事（食生活）を意識している」の割合が 28.4%となっています。



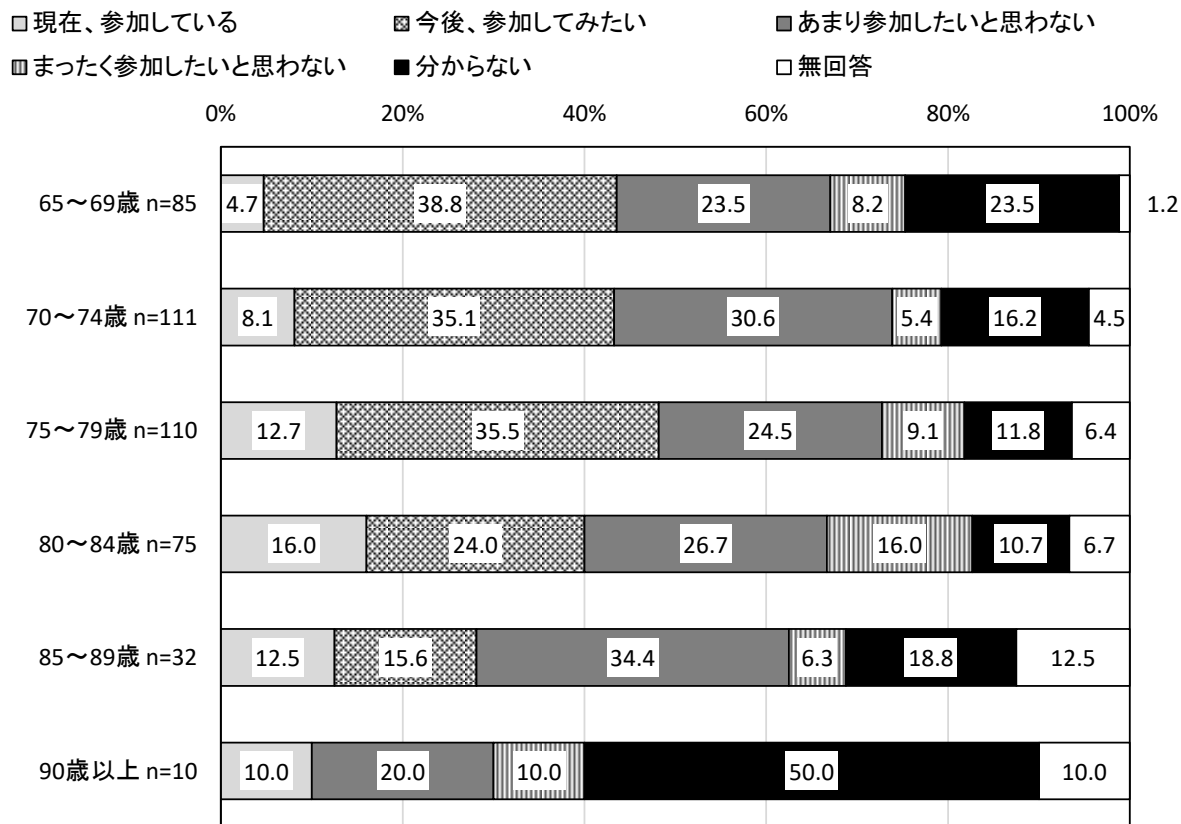
問 34 介護予防のためのさまざまな講習やトレーニングに参加してみたいと思いますか。(回答は1つ)

「今後、参加してみたい」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「あまり参加したいと思わない」の割合が 27.0%、「分からない」の割合が 16.5%となっています。



【年齢階級別】

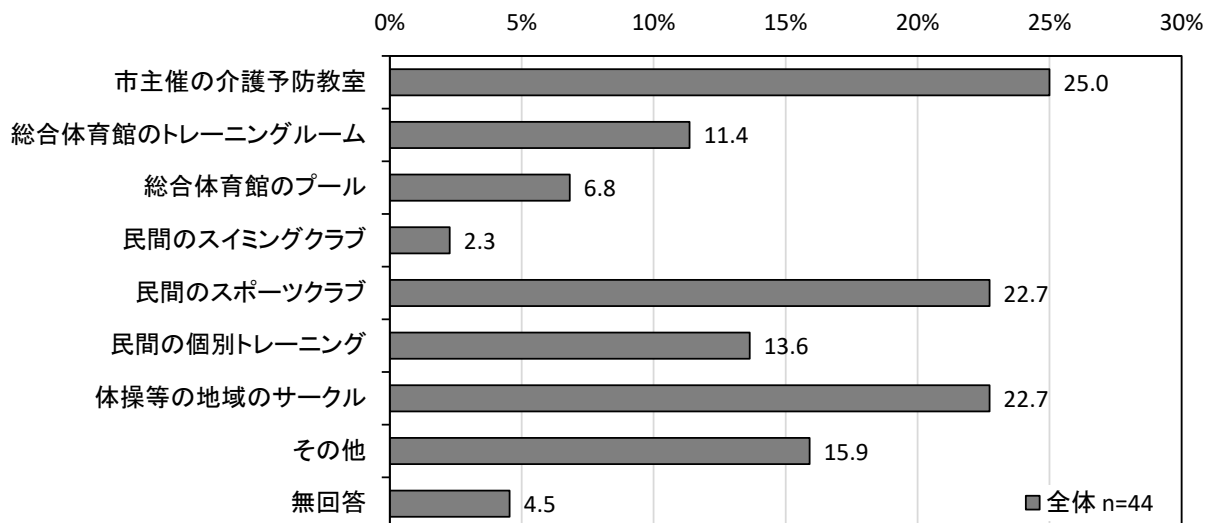
年齢階級別でみると、他に比べ、80～84歳で「現在、参加している」「まったく参加したいと思わない」の割合が、65～69歳で「今後、参加してみたい」の割合が、85～89歳で「あまり参加したいと思わない」の割合が高くなっています。



問 34 で「現在、参加している」とお答えの方にお伺いします。

問 34-1 どのような講習やトレーニングに参加していますか。(該当するものすべてに回答)

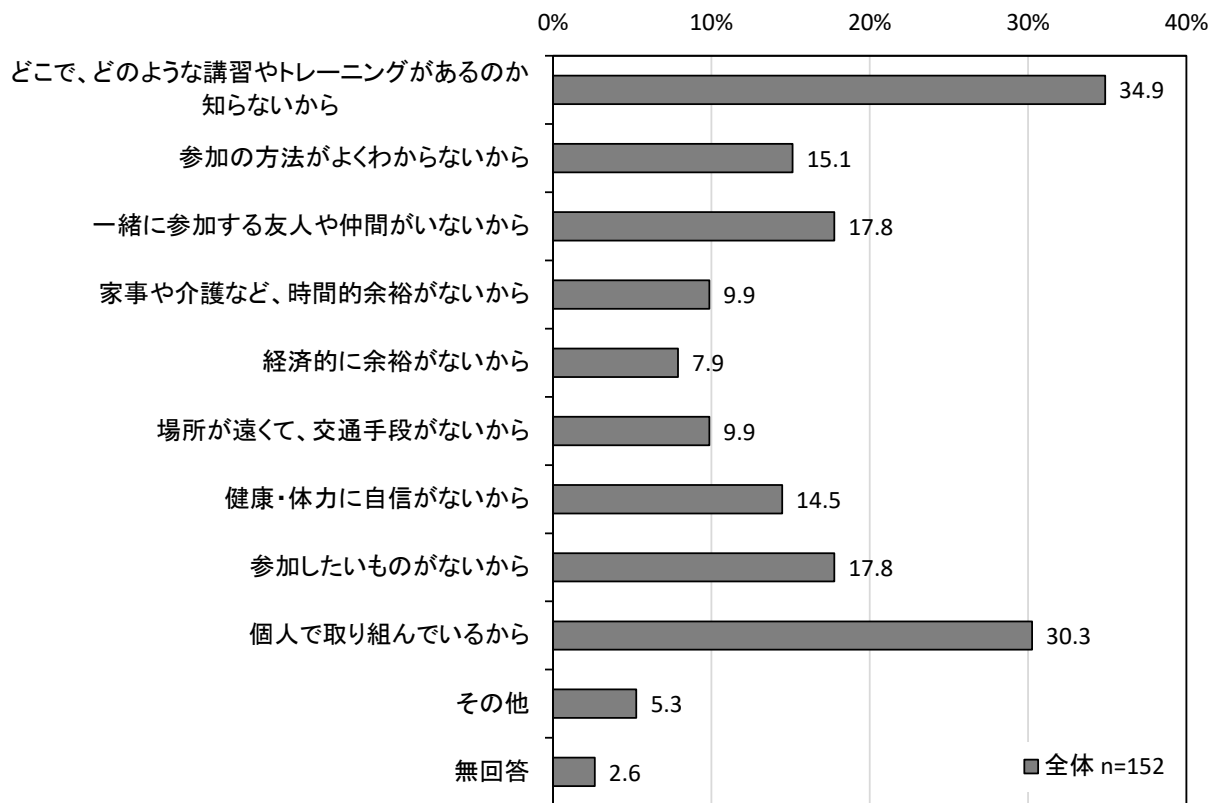
「市主催の介護予防教室」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「民間のスポーツクラブ」「体操等の地域のサークル」の割合が 22.7%となっています。



問 34 で「あまり参加したいと思わない」「まったく参加したいと思わない」とお答えの方にお伺いします。

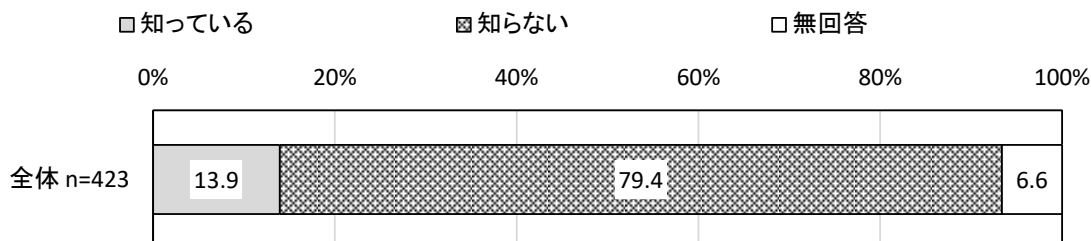
問 34-2 その理由は何ですか。(該当するものすべてに回答)

「どこで、どのような講習やトレーニングがあるのか知らないから」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「個人で取り組んでいるから」の割合が 30.3%、「一緒に参加する友人や仲間がいないから」「参加したいものがないから」の割合が 17.8%となっています。



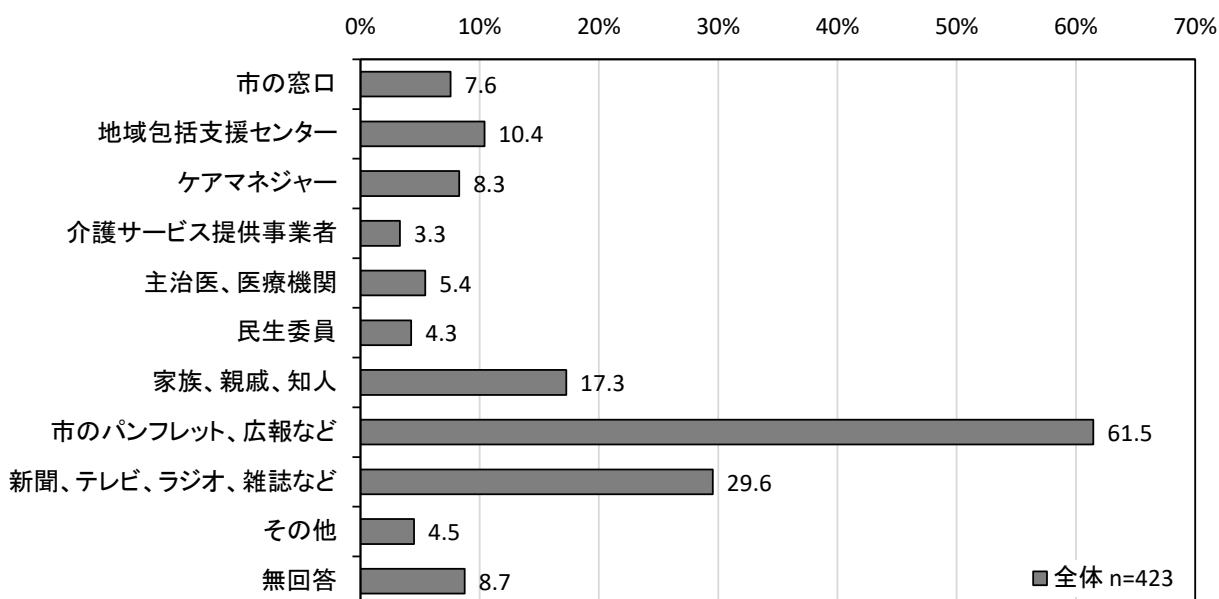
問 35 厚木市では、要支援 1・2 の方や基本チェックリストに該当された方を対象に、その方の状態にあったプログラム（運動器の機能向上、栄養の改善、口腔機能の向上、認知症の予防など）の介護予防事業を実施していますが、これらの事業について知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が 13.9%、「知らない」の割合が 79.4%となっています。



**問 36 介護保険制度や高齢者に対するサービスなどに関する情報をどこから得ていますか。
(該当するものすべてに回答)**

「市のパンフレット、広報など」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌など」の割合が 29.6%、「家族、親戚、知人」の割合が 17.3%となっています。



【年齢階級別】

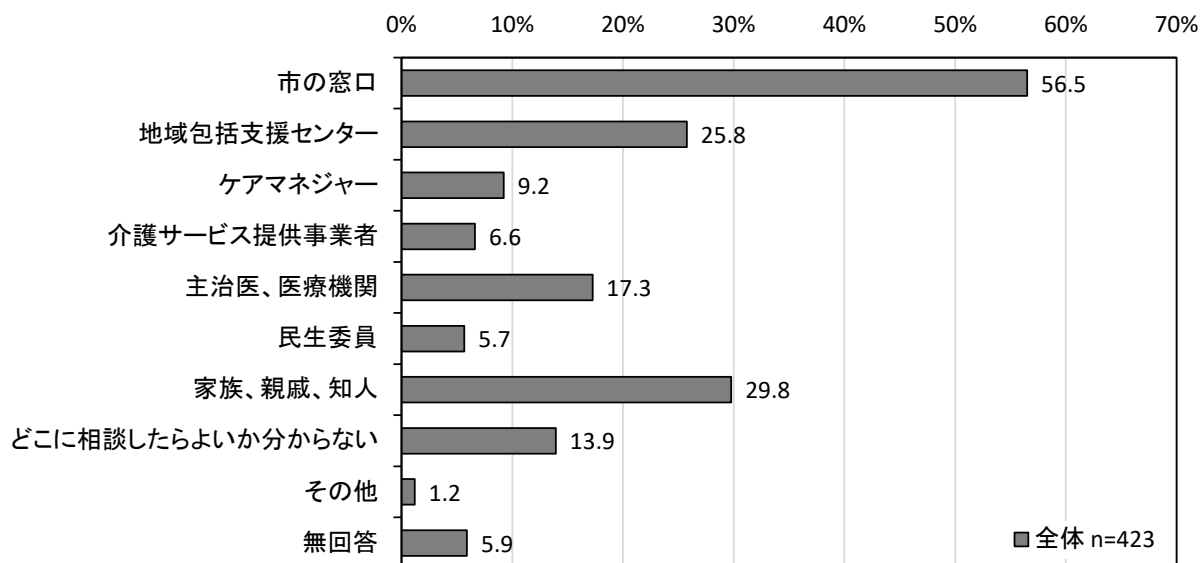
年齢階級別で見ると、他に比べ、85～89歳で「地域包括支援センター」の割合が、90歳以上で「ケアマネジャー」の割合が、65～69歳、70～74歳、75～79歳で「市のパンフレット、広報など」「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌など」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	市の窓口	地域包括支援センター	ケアマネジャー	介護サービス提供事業者	主治医、医療機関	民生委員	家族、親戚、知人	市のパンフレット、広報など	新聞、テレビ、ラジオ、雑誌など	その他	無回答
65～69歳	85	7.1	5.9	9.4	1.2	1.2	3.5	9.4	67.1	31.8	9.4	5.9
70～74歳	111	8.1	9.0	4.5	1.8	7.2	2.7	17.1	68.5	36.9	4.5	7.2
75～79歳	110	7.3	5.5	3.6	0.9	3.6	4.5	20.0	67.3	30.9	3.6	8.2
80～84歳	75	8.0	17.3	8.0	4.0	6.7	5.3	21.3	52.0	22.7	2.7	12.0
85～89歳	32	6.3	28.1	15.6	15.6	12.5	9.4	18.8	43.8	15.6	0.0	15.6
90歳以上	10	10.0	10.0	70.0	20.0	10.0	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0	10.0

問 37 介護保険制度や高齢者に対するサービスなどについて困ったとき、よく分からないことがあったときは、どこに相談しますか。(該当するものすべてに回答)

「市の窓口」の割合が 56.5%と最も高く、次いで「家族、親戚、知人」の割合が 29.8%、「地域包括支援センター」の割合が 25.8%となっています。



【年齢階級別】

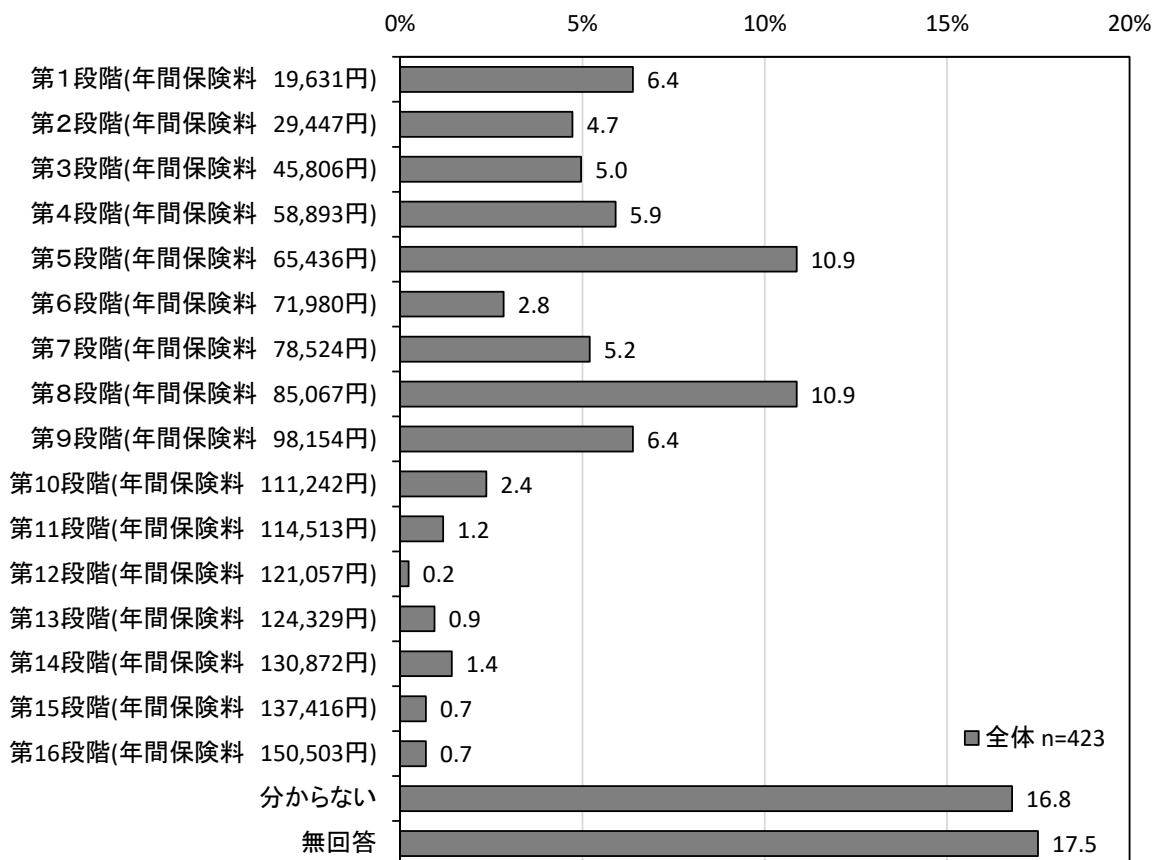
年齢階級別で見ると、他に比べ、65～69歳、70～74歳、75～79歳で「市の窓口」の割合が、90歳以上で「ケアマネジャー」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	市の窓口	地域包括支援センター	ケアマネジャー	介護サービス提供事業者	主治医、医療機関	民生委員	家族、親戚、知人	どこに相談したらよいか分からない	その他	無回答
65～69歳	85	<u>60.0</u>	24.7	10.6	7.1	12.9	4.7	29.4	18.8	0.0	2.4
70～74歳	111	<u>63.1</u>	26.1	6.3	7.2	18.0	6.3	27.9	15.3	2.7	5.4
75～79歳	110	<u>60.0</u>	27.3	4.5	7.3	20.9	5.5	30.9	12.7	0.9	4.5
80～84歳	75	<u>54.7</u>	25.3	8.0	4.0	17.3	2.7	33.3	13.3	1.3	10.7
85～89歳	32	<u>31.3</u>	28.1	12.5	6.3	18.8	15.6	28.1	6.3	0.0	12.5
90歳以上	10	10.0	10.0	<u>80.0</u>	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0

問 38 あなたの介護保険料の段階はどれですか。(回答は1つ)

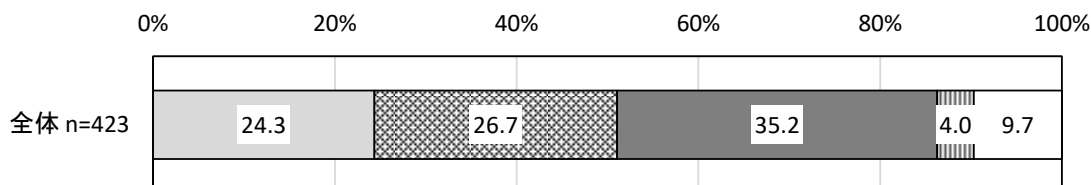
「分からない」の割合が16.8%と最も高く、次いで「第5段階(年間保険料 65,436円)」「第8段階(年間保険料 85,067円)」の割合が10.9%となっています。



問 39 現在の介護保険料の段階は、所得に応じた所得段階別の定額保険料となっていますが、これについてどう思いますか。(回答は1つ)

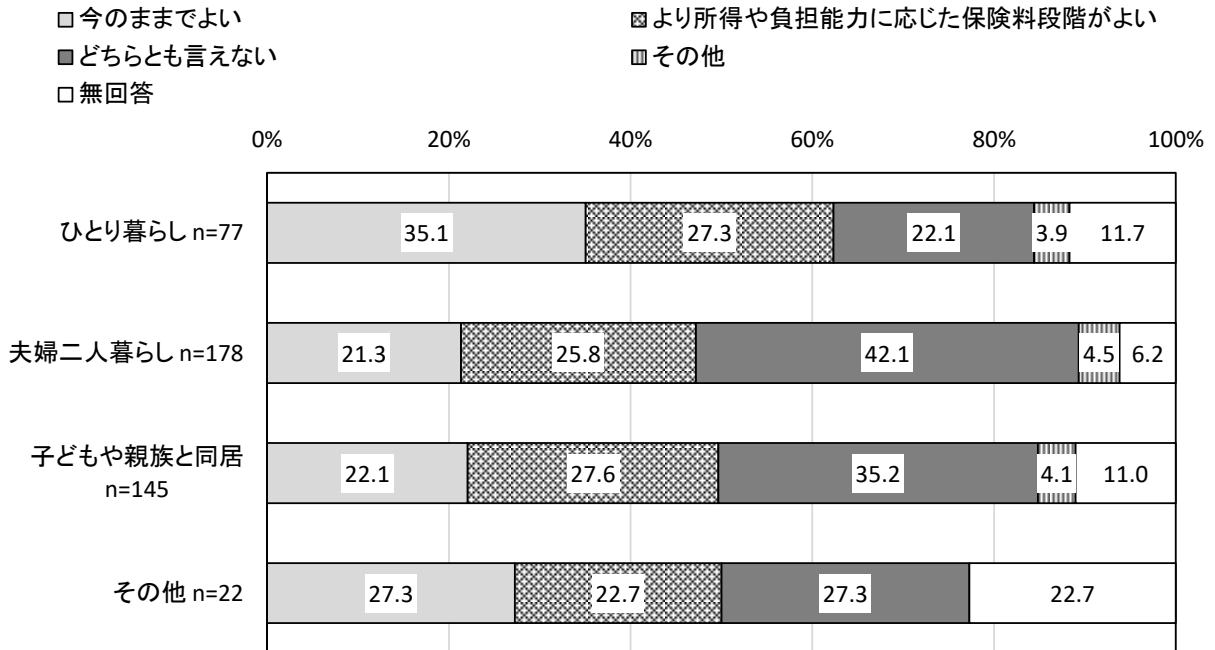
「どちらとも言えない」の割合が35.2%と最も高く、次いで「より所得や負担能力に応じた保険料段階がよい」の割合が26.7%、「今のままでよい」の割合が24.3%となっています。

- 今のままでよい
- より所得や負担能力に応じた保険料段階がよい
- どちらとも言えない
- その他
- 無回答



【世帯類型別】

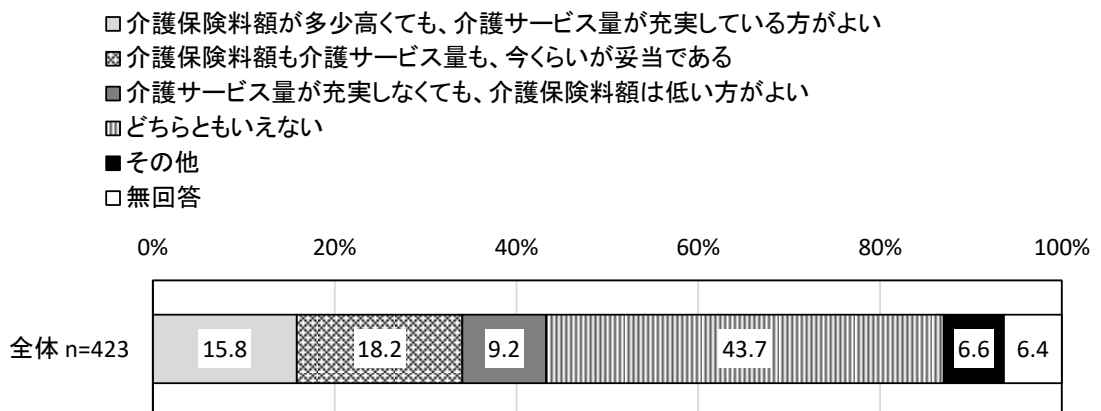
世帯類型別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「今のままでよい」の割合が、夫婦二人暮らしで「どちらとも言えない」の割合が高くなっています。



問 40 介護保険料の額は、利用できる介護サービス量（特別養護老人ホームなどを含む）によって決まる仕組みとなっています。介護保険料額と介護サービス量などのバランスについて、それぞれどう思いますか。

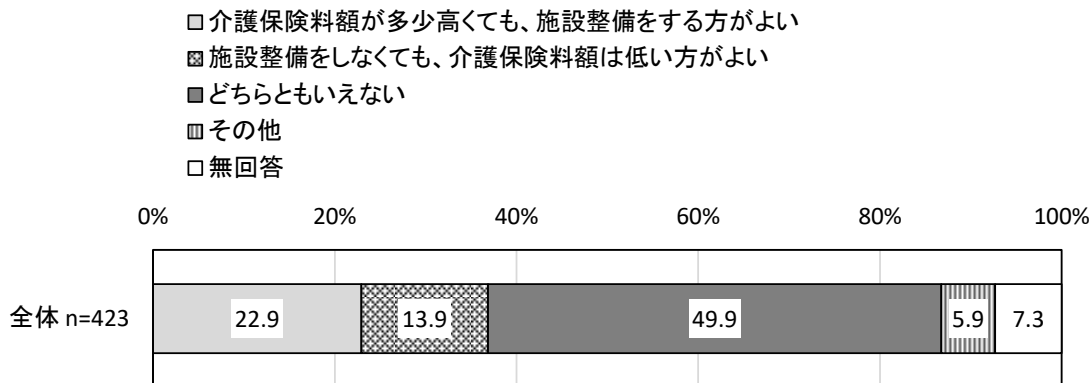
(1) 介護サービスについて（回答は1つ）

「どちらともいえない」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である」の割合が 18.2%、「介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい」の割合が 15.8%となっています。



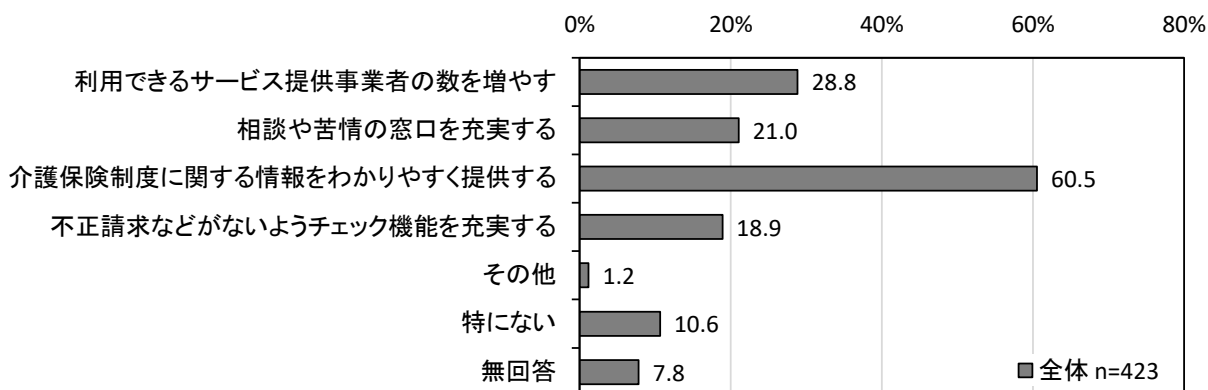
(2) 特別養護老人ホームなどの整備について（回答は1つ）

「どちらともいえない」の割合が 49.9%と最も高く、次いで「介護保険料額が多少高くても、施設整備をする方がよい」の割合が 22.9%、「施設整備をしなくても、介護保険料額は低い方がよい」の割合が 13.9%となっています。



問 41 介護保険制度に関して、厚木市にどのようなことを望みますか。（回答は2つまで）

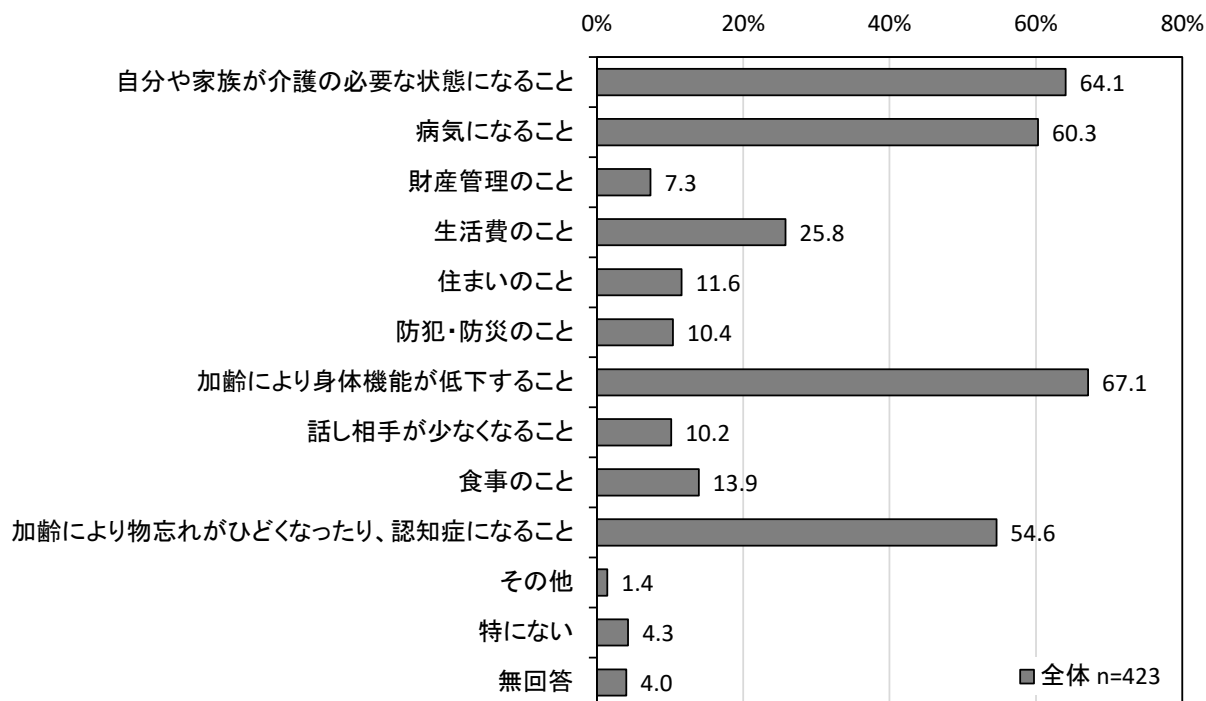
「介護保険制度に関する情報をわかりやすく提供する」の割合が 60.5%と最も高く、次いで「利用できるサービス提供事業者の数を増やす」の割合が 28.8%、「相談や苦情の窓口を充実する」の割合が 21.0%となっています。



(4) 今後の生活について

問 42 将来について何か不安はありますか。(該当するものすべてに回答)

「加齢により身体機能が低下すること」の割合が 67.1%と最も高く、次いで「自分や家族が介護の必要な状態になること」の割合が 64.1%、「病気になること」の割合が 60.3%となっています。



【年齢階級別】

年齢階級別でみると、他に比べ、65～69歳で「自分や家族が介護の必要な状態になること」の割合が、70～74歳で「病気になること」「財産管理のこと」の割合が、65～69歳、70～74歳で「生活費のこと」の割合が、90歳以上で「食事のこと」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数 (件)	自分や家族が介護の必要な状態になること	病気になること	財産管理のこと	生活費のこと	住まいのこと	防犯・防災のこと	加齢により身体機能が低下すること	話し相手が少なくなること	食事のこと	加齢により物忘れがひどくなったり、認知症になること	その他	特にない	無回答
65～69歳	85	69.4	56.5	8.2	35.3	17.6	14.1	65.9	10.6	11.8	56.5	2.4	4.7	2.4
70～74歳	111	62.2	67.6	18.0	32.4	14.4	10.8	70.3	11.7	11.7	59.5	0.0	2.7	1.8
75～79歳	110	66.4	60.0	0.9	20.9	8.2	9.1	69.1	7.3	18.2	52.7	2.7	3.6	3.6
80～84歳	75	64.0	61.3	2.7	17.3	6.7	9.3	64.0	8.0	12.0	56.0	1.3	5.3	5.3
85～89歳	32	62.5	56.3	3.1	15.6	12.5	9.4	62.5	15.6	12.5	43.8	0.0	3.1	15.6
90歳以上	10	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0	30.0	30.0	0.0	20.0	0.0

【世帯類型別】

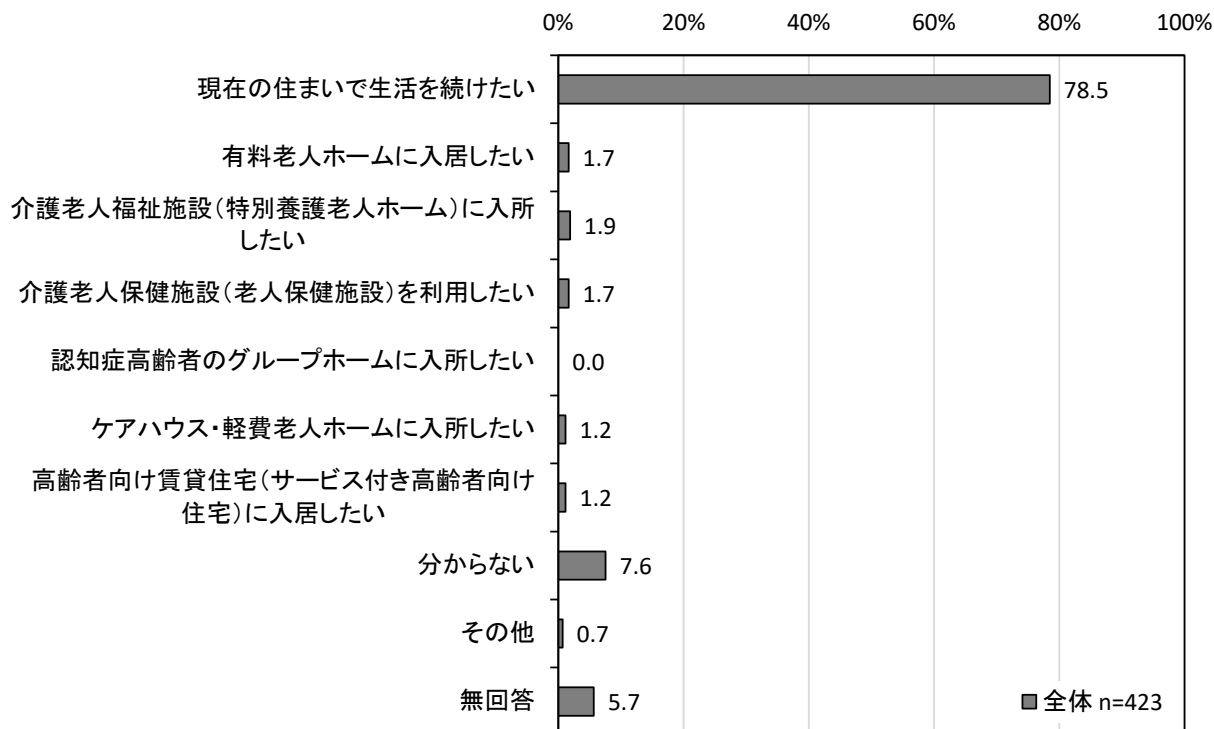
世帯類型別でみると、他に比べ、夫婦二人暮らしで「自分や家族が介護の必要な状態になること」「加齢により物忘れがひどくなったり、認知症になること」の割合が、ひとり暮らしで「病気になること」「加齢により身体機能が低下すること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	自分や家族が介護の必要な状態になること	病気になること	財産管理のこと	生活費のこと	住まいのこと	防犯・防災のこと	加齢により身体機能が低下すること	話し相手が少なくなること	食事のこと	加齢により物忘れがひどくなったり、認知症になること	その他	特にない	無回答
ひとり暮らし	77	51.9	67.5	5.2	26.0	18.2	9.1	72.7	13.0	14.3	50.6	1.3	2.6	2.6
夫婦二人暮らし	178	73.0	64.0	9.0	27.5	13.5	10.7	69.7	10.1	14.0	62.9	1.1	3.4	3.4
子どもや親族と同居	145	62.1	53.8	6.9	21.4	6.2	9.7	62.1	10.3	13.1	46.9	2.1	5.5	4.8
その他	22	50.0	45.5	4.5	36.4	4.5	13.6	59.1	0.0	13.6	50.0	0.0	9.1	9.1

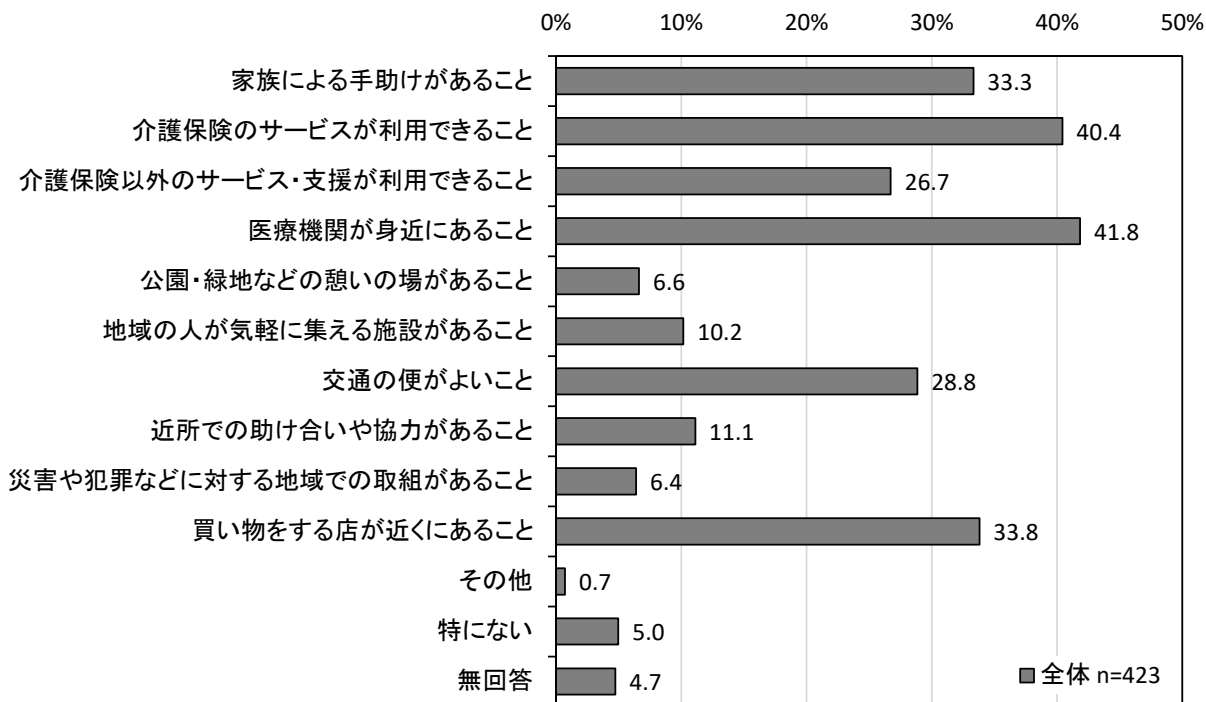
問 43 今後の生活についてどのようにお考えですか。（回答は1つ）

「現在の住まいで生活を続けたい」の割合が 78.5%と最も高く、次いで「分からない」の割合が 7.6%、「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）に入所したい」の割合が 1.9%となっています。



問 44 今後、希望する場所で暮らすために必要なことは何ですか。(回答は3つまで)

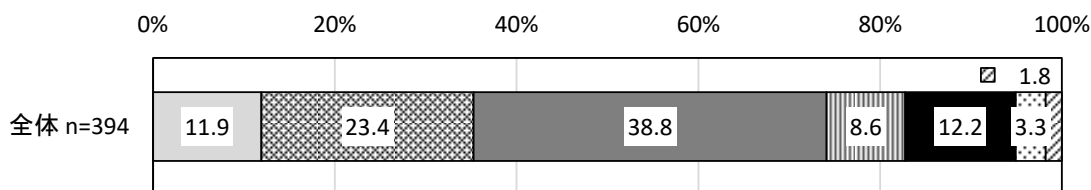
「医療機関が身近にあること」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「介護保険のサービスが利用できること」の割合が 40.4%、「買い物をする店が近くにあること」の割合が 33.8%となっています。



問 45 自分の介護が必要になった場合に、どこでどのような介護を受けたいですか。(回答は1つ)

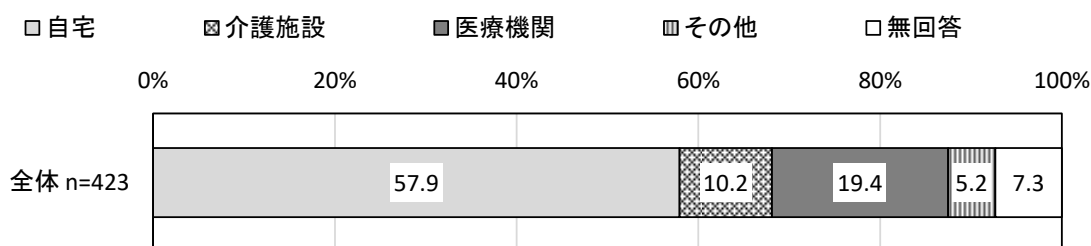
「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」の割合が 23.4%、「特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けたい」の割合が 12.2%となっています。

- 自宅で家族中心に介護を受けたい
- 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
- 家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
- 有料老人ホームやケア付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けたい
- 特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けたい
- 医療機関に入院して介護を受けたい
- その他
- 無回答



問 46 自分の最期は、どこで迎えたいですか。(回答は1つ)

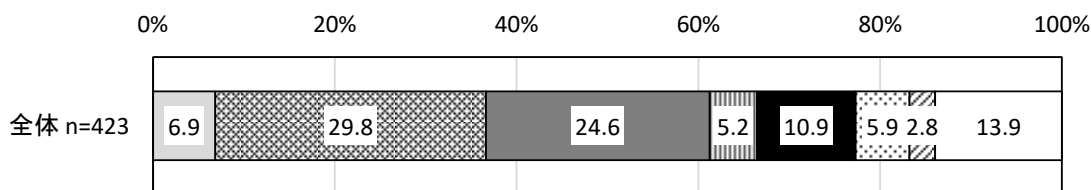
「自宅」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が 19.4%、「介護施設」の割合が 10.2%となっています。



問 47 家族に介護が必要になった場合に、どこでどのような介護を受けてほしいですか。(回答は1つ)

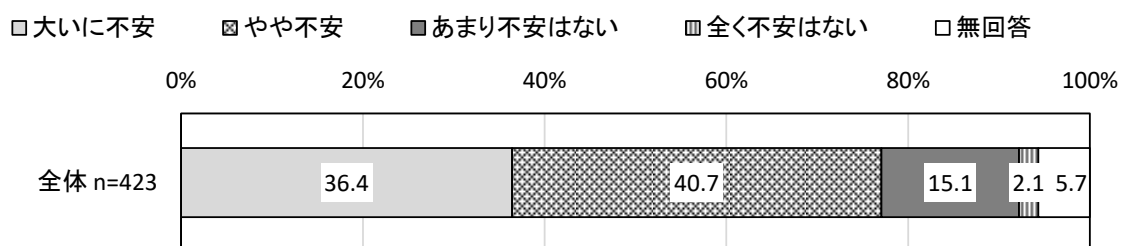
「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい (受けてほしい)」の割合が 29.8%と最も高く、次いで「家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい (受けてほしい)」の割合が 24.6%、「特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けさせたい (受けてほしい)」の割合が 10.9%となっています。

- 自宅で家族中心に介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 家族に依存せずに生活ができるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けさせたい(受けてほしい)
- 医療機関に入院して介護を受けさせたい(受けてほしい)
- その他
- 無回答



問 48 将来、自分が介護されることに不安はありますか。(回答は1つ)

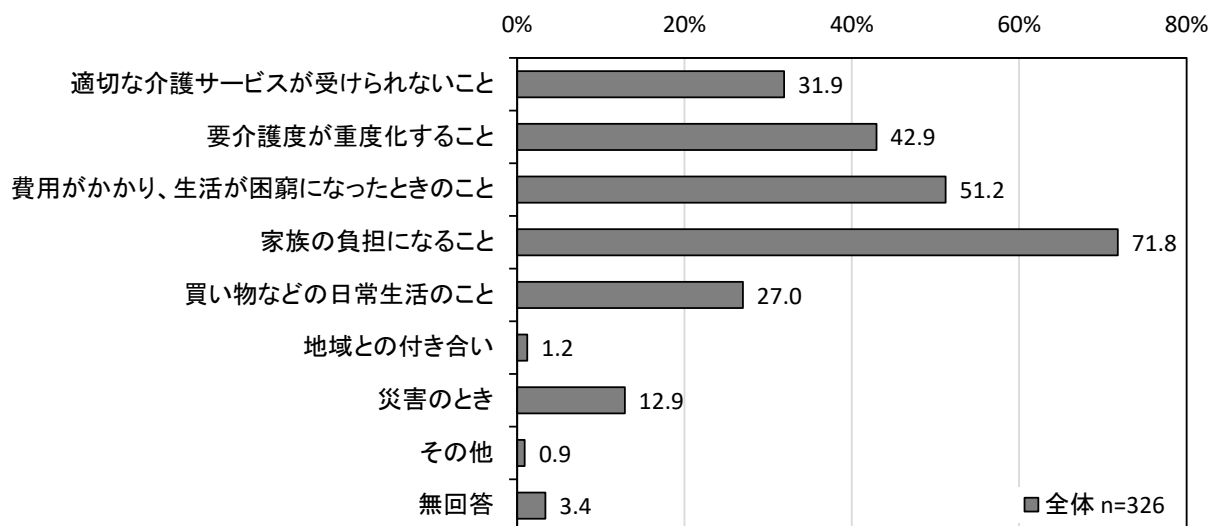
「大いに不安」と「やや不安」合わせた『不安あり』の割合が 77.1%、「あまり不安はない」と「全く不安はない」を合わせた『不安なし』の割合が 17.2%となっています。



問 48 で「大いに不安」「やや不安」とお答えの方にお伺いします。

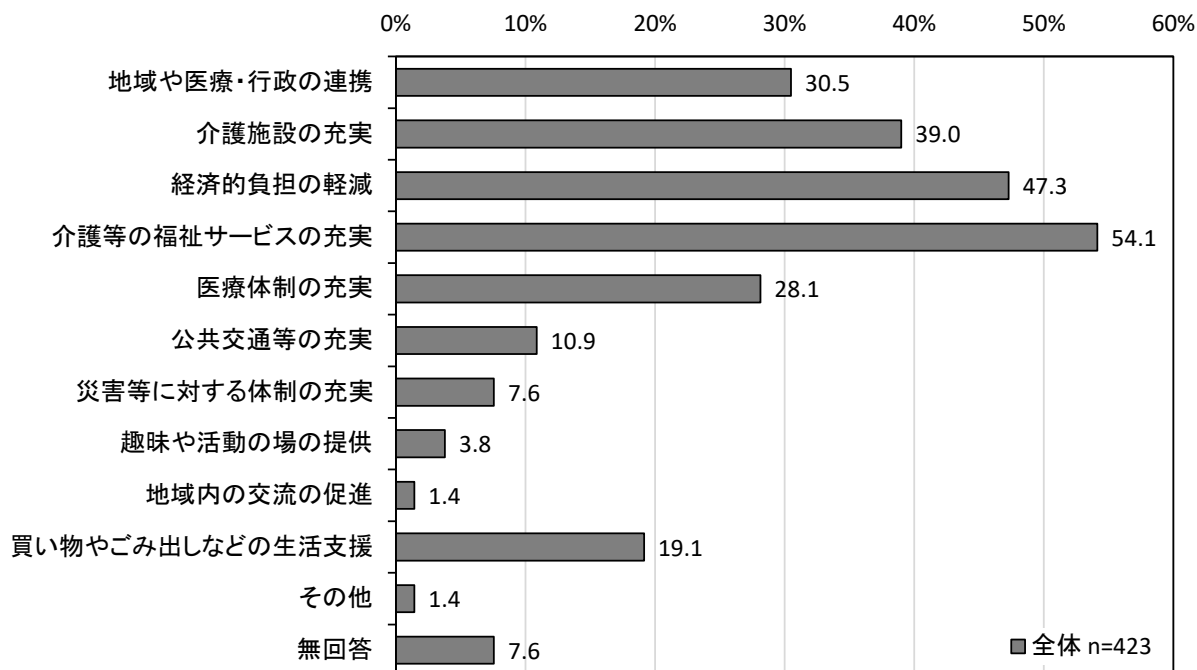
問 48-1 具体的にどのようなことが不安ですか。(回答は3つまで)

「家族の負担になること」の割合が 71.8%と最も高く、次いで「費用がかかり、生活が困窮になったときのこと」の割合が 51.2%、「要介護度が重度化すること」の割合が 42.9%となっています。



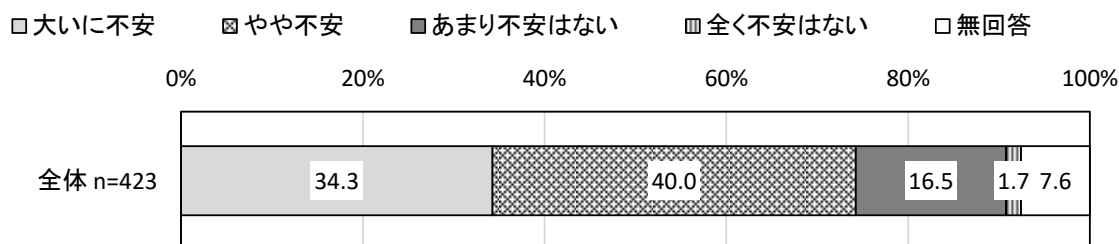
問 49 将来、自分が介護になったとき、安心して暮していけるようにするために厚木市にどのような取組を求めますか。(回答は3つまで)

「介護等の福祉サービスの充実」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「経済的負担の軽減」の割合が 47.3%、「介護施設の充実」の割合が 39.0%となっています。



問 50 老後にひとり暮らしをすることになった場合に不安はありますか。(回答は1つ)

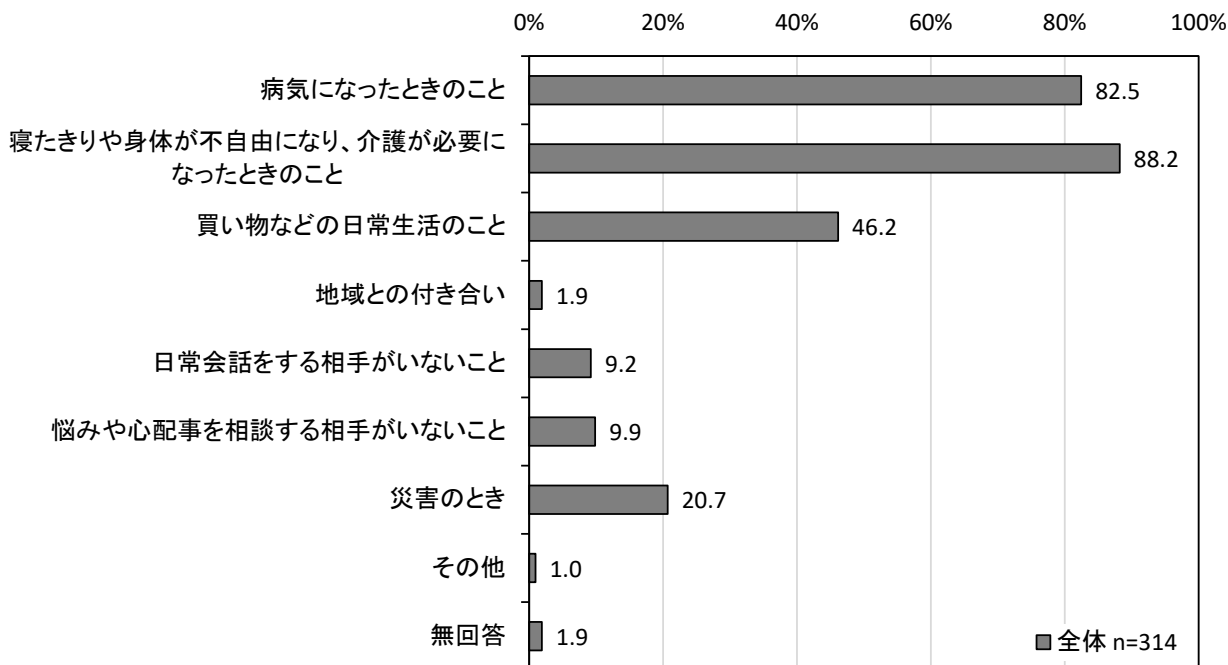
「大いに不安」と「やや不安」合わせた『不安あり』の割合が 74.3%、「あまり不安はない」と「全く不安はない」を合わせた『不安なし』の割合が 18.2%となっています。



問 50 で「大いに不安」「やや不安」とお答えの方にお伺いします。

問 50-1 具体的にどのようなことが不安ですか。(回答は3つまで)

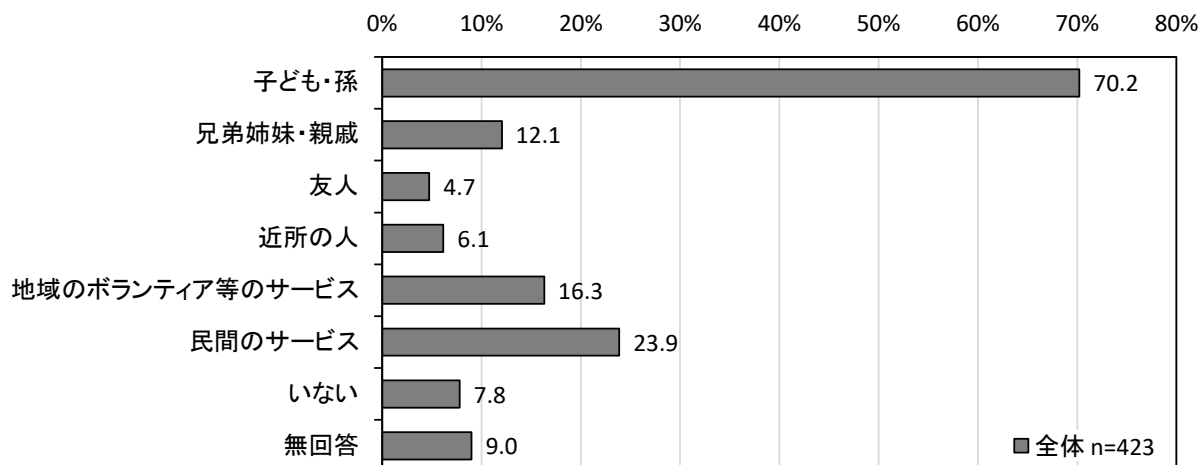
「寝たきりや身体が不自由になり、介護が必要になったときのこと」の割合が 88.2%と最も高く、次いで「病気になったときのこと」の割合が 82.5%、「買い物などの日常生活のこと」の割合が 46.2%となっています。



問 51 老後にひとり暮らしをする場合に、日常生活で困った時には誰に頼りますか。

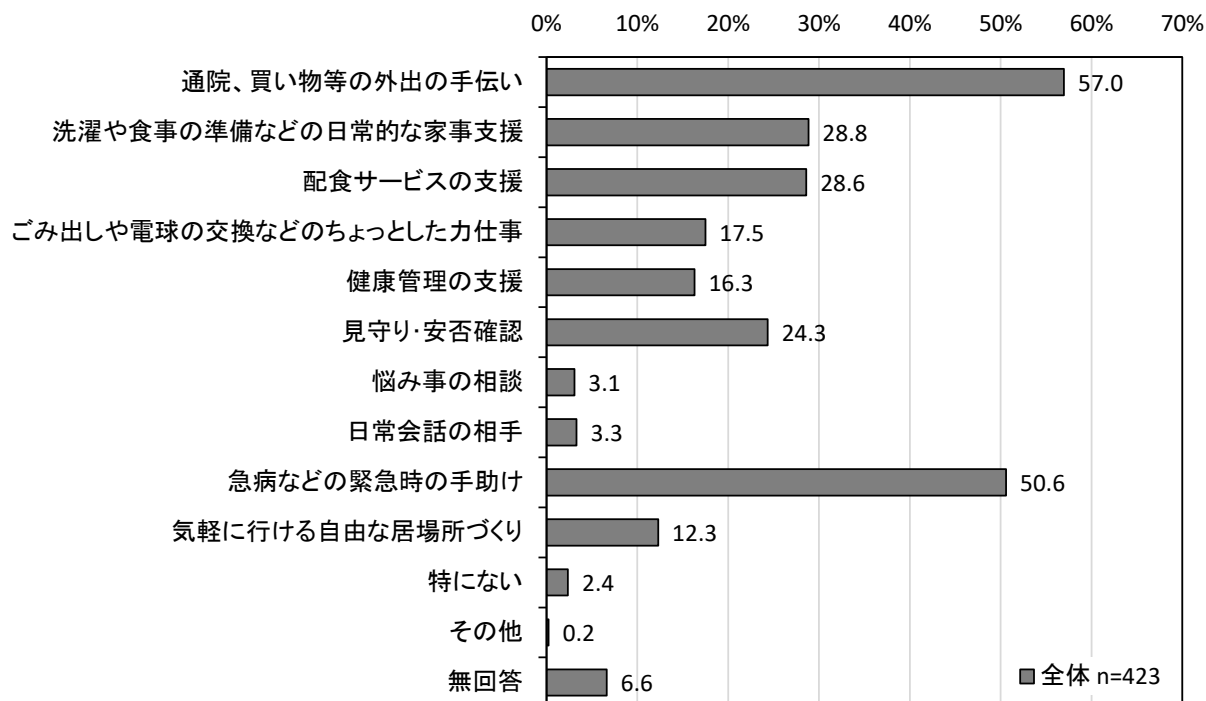
(回答は2つまで)

「子ども・孫」の割合が 70.2%と最も高く、次いで「民間のサービス」の割合が 23.9%、「地域のボランティア等のサービス」の割合が 16.3%となっています。



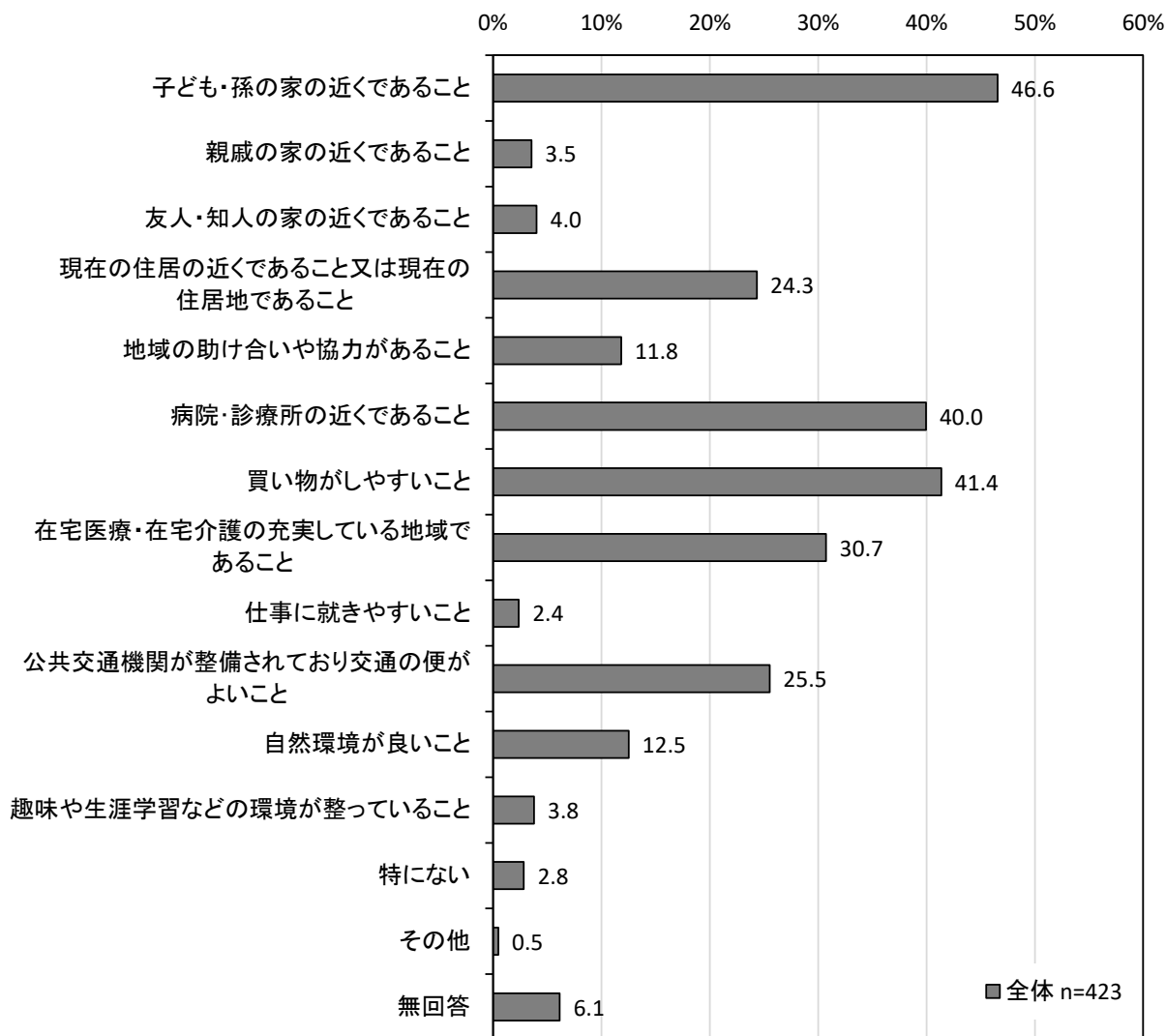
問 52 老後にひとり暮らしをする場合にどのようなサービスがあるとよいですか。
(回答は3つまで)

「通院、買い物等の外出の手伝い」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「急病などの緊急時の手助け」の割合が 50.6%、「洗濯や食事の準備などの日常的な家事支援」の割合が 28.8%となっています。



問 53 老後にひとり暮らしをする場合、住みたい住居の立地条件として、どのようなことを重視しますか。(回答は3つまで)

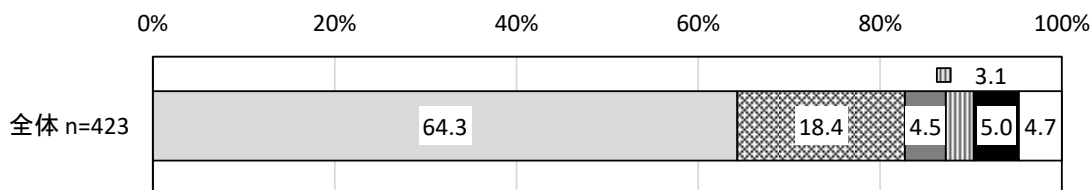
「子ども・孫の家の近くであること」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「買い物がしやすいこと」の割合が 41.4%、「病院・診療所の近くであること」の割合が 40.0%となっています。



問 54 現在お住まいの地域に今後も住みたいと思いますか。(回答は1つ)

「思う」と「どちらかと思う」合わせた『思う』の割合が 82.7%、「どちらかと思う」と「思わない」を合わせた『思わない』の割合が 7.6%となっています。

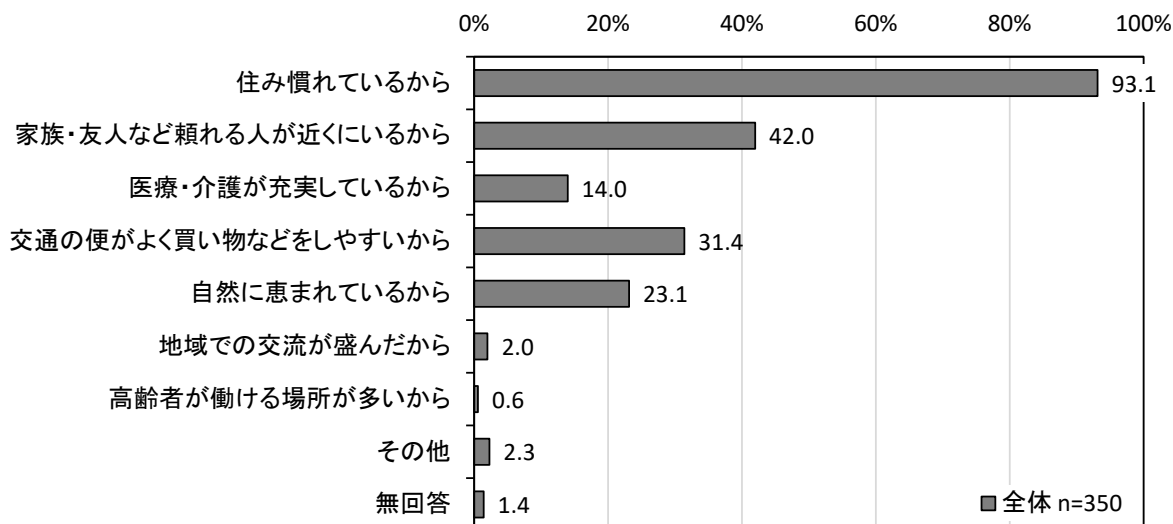
□ 思う ▨ どちらかと思う ■ どちらかと思わない □ 思わない ■ 分からない □ 無回答



問 54 で「思う」「どちらかというと思う」とお答えの方にお伺いします。

問 54-1 その理由は何ですか。(回答は3つまで)

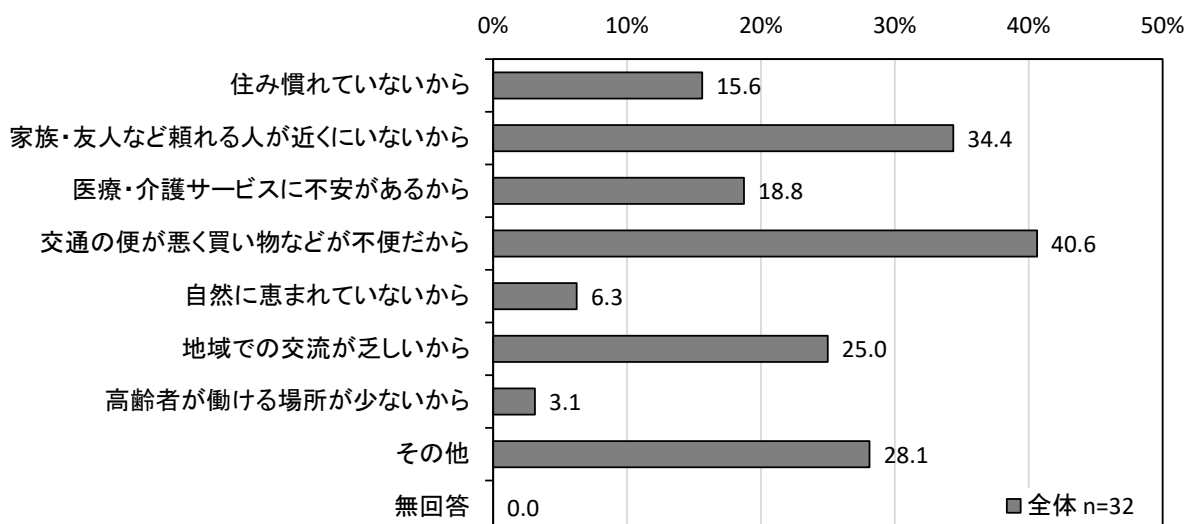
「住み慣れているから」の割合が 93.1%と最も高く、次いで「家族・友人など頼れる人が近くにいるから」の割合が 42.0%、「交通の便がよく買い物などをしやすいから」の割合が 31.4%となっています。



問 54 で「どちらかというと思わない」「思わない」とお答えの方にお伺いします。

問 54-2 その理由は何ですか。(回答は3つまで)

「交通の便が悪く買い物などが不便だから」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「家族・友人など頼れる人が近くにいないから」の割合が 34.4%、「地域での交流が乏しいから」の割合が 25.0%となっています。



問 55 最後に、御意見・御要望があれば、お聞かせください。

121 件の意見がありました。主な意見は以下のとおりです。

行政への要望について (23 件)

- ・厚木市をもっと住みやすい町にしてください。
- ・高齢者の中では若いほうなので、介護等の問題についてあまり切実感がない。重い病気にかかったり、70 歳後半以上の年齢になったら、今回のアンケートの回答は違ったものになると思います。介護が必要な方々の意見に耳を傾ける行政であってほしいと思います。
- ・厚木市は子どもに対しては色々メリットを感じるが、高齢者に対してはあまり無いと思う。その対策として①「かなちゃん手形」の負担を半額程にしてほしい（年々高額となってメリットを感じない）②後期高齢者に対して特に 80 歳以上には「シニア割引」として消費税を無くすなど。③自治会で実施している「回帰ツアー」の回数を年 4 回位はしてほしい。（好評ですぐ定員となる）その補助の充実など。

公共交通機関、外出支援について (10 件)

- ・現在、車利用で生活していますが、将来、家族も車を利用できなくなった場合の通院、買い物のための交通手段をもっと充実してほしい。移動スーパーとか、タクシー券を、ある程度まで無料とか（利用したことがないので、いくらまで利用できるかわかりませんが）。
- ・とにかく交通の便が悪い。買い物、通院には車が必需品であるため、高齢ドライバーに運転させるのは本当に危険です。スーパー、民間病院を経由するコミュニティバスをもっと増やすべきです。増やして欲しい。よろしく願い致します。

介護保険制度について (9 件)

- ・介護サービスは介護保険制度ができた時より多くの保険料を払っています。高齢者が増えるのは予測できたであろうに、制度そのものがおかしくなっていると思います。保険料が低くてより良いサービスを求めるのはおかしいですか。
- ・介護要者への制度充実は理解します。保険料について自動車保険のゴールド対象者減額制度のように、利用してない人への還元制度はいかがでしょうか（困難である事は承知）。

施設サービスについて (9 件)

- ・介護施設が足りなく入所困難と聞いています。施設を増やす予定はあるのですか。人員も増やさなければ意味がないと思います。
- ・現在支給されている年金で入居できる介護施設で楽しく過ごせるといい。

その他

- ・老後はできれば誰の世話にもならず自力で頑張りたいですが、子どもは自分の生活でいっぱいなので迷惑をかけられない。なので健康維持のための教室や体力づくりが出来る場所があればいいと思う。